

第 3 期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画
作成に係るニーズ調査
【結果報告書】

令和 6 年 3 月
寝 屋 川 市

目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査期間	1
4. 調査方法	1
5. 回収状況	1
6. 調査結果の表示方法	1
II 就学前児童がいる世帯の調査結果	2
1. 家族構成、保護者の就労状況	2
2. 定期的な施設やサービスの利用状況と利用希望	18
3. 子どもが病気などになったときの対応	28
4. 定期的な施設やサービスの利用希望	36
5. 幼稚園や保育所の土日祝、長期休暇中の利用希望	41
6. 育児休業など、仕事と子育ての両立について	47
7. 小学校就学後の放課後の過ごし方(5歳以上の子どもをもつ保護者対象)	57
8. 一時預かりの利用	64
9. 地域の子育て支援サービスの利用状況	73
10. その他	82
III 就学児童(小学校1～3年生)がいる世帯の調査結果	87
1. 家族構成、保護者の就労状況	87
2. 留守家庭児童会の利用状況と利用希望	103
3. 子どもが病気などになったときの対応、一時預かりの利用	117
4. 仕事と子育ての両立について	127
5. その他	130

I 調査の概要

1. 調査の目的

本市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、第3期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度から5年間計画）を作成します。

本調査は、子育て支援に関する市民の「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業等の必要量の見込み、確保方策を検討するための基礎資料とすることを目的に実施したものです。

2. 調査対象

- (1) 市内在住の就学前児童がいる世帯 3,000 世帯
- (2) 市内在住の就学児童（小学校1～3年生）がいる世帯 1,000 世帯
（コミュニティセンターエリア・年齢階層別に住民基本台帳から無作為抽出）

3. 調査期間

令和6年1月22日から2月12日まで

※ 調査期間を2月29日まで延長

4. 調査方法

郵送による配布と郵送回収及びWeb回答

5. 回収状況

	配布数	回収数			有効回収数			有効回収率
			郵送	Web		郵送	Web	
就学前児童がいる世帯	3,000 件	1,582 件	831 件	751 件	1,577 件	826 件	751 件	52.6%
就学児童がいる世帯	1,000 件	504 件	226 件	278 件	504 件	226 件	278 件	50.4%
合計	4,000 件	2,086 件	1,057 件	1,029 件	2,081 件	1,052 件	1,029 件	52.0%

6. 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

Ⅱ 就学前児童がいる世帯の調査結果

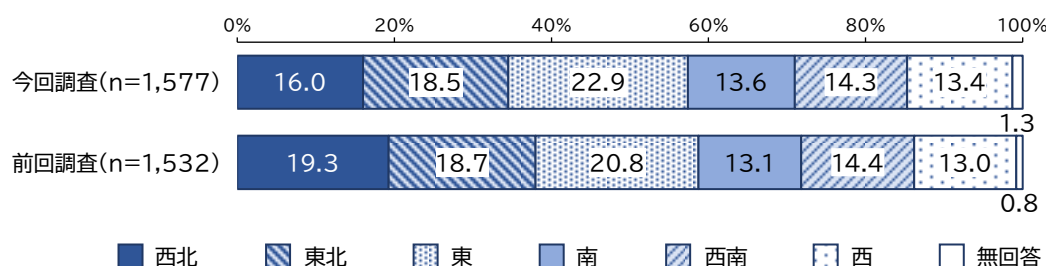
1. 家族構成、保護者の就労状況

(1) 回答者の居住地域

問 1 お住まいの地域の中学校校区はどちらですか。あてはまる番号に○をつけてください。

「東」が 22.9% で最も高く、次いで「東北」が 18.5%、「西北」が 16.0%、「西南」が 14.3%、「南」が 13.6%、「西」が 13.4% となっています。

前回調査と比較して、「西北」がやや減少し、「東」が微増しています。

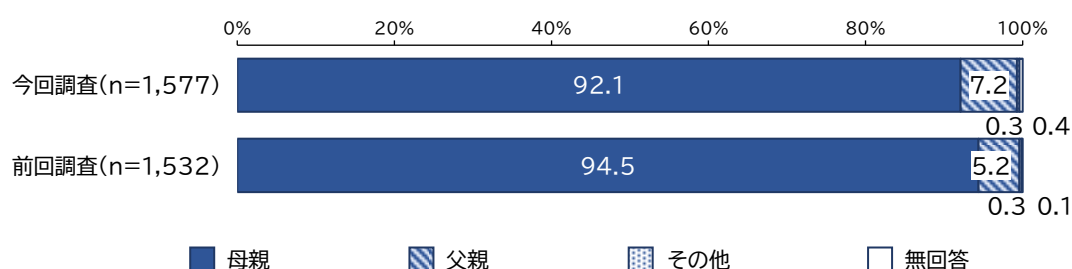


(2) 回答者の子どもとの関係

問 2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係で、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

「母親」が 92.1% で最も高く、次いで「父親」が 7.2%、「その他」が 0.3% となっています。

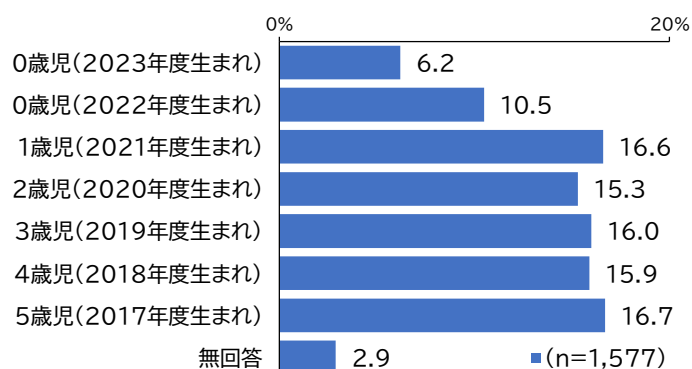
前回調査と比較して、父親の割合が微増しています。



(3) 子どもの年齢

問 3 お子さんの生年月について、「平成」か「令和」か「西暦」に○をつけ、()内に数字を入れてください。

「5 歳児(2017 年度生まれ)」が 16.7% で最も高く、次いで「1 歳児(2021 年度生まれ)」が 16.6%、「3 歳児(2019 年度生まれ)」が 16.0%、「4 歳児(2018 年度生まれ)」が 15.9%、「2 歳児(2020 年度生まれ)」が 15.3%、「0 歳児(2022 年度生まれ)」が 10.5%、「0 歳児(2023 年度生まれ)」が 6.2% となっています。



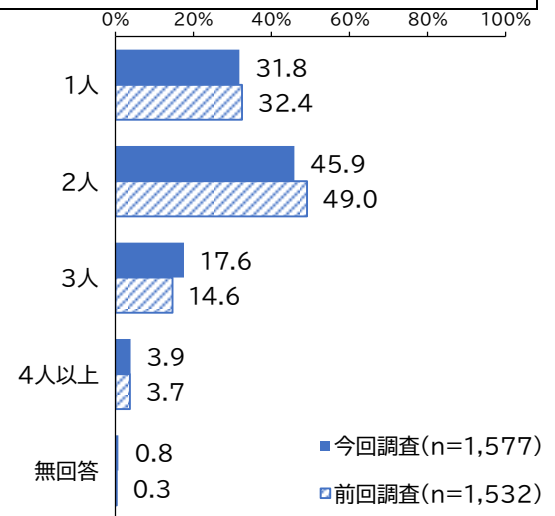
(4)子どもの人数と末子の年齢

問 4 お子さんは全員で何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の生年月を()内に記入してください。

■ 子どもの人数

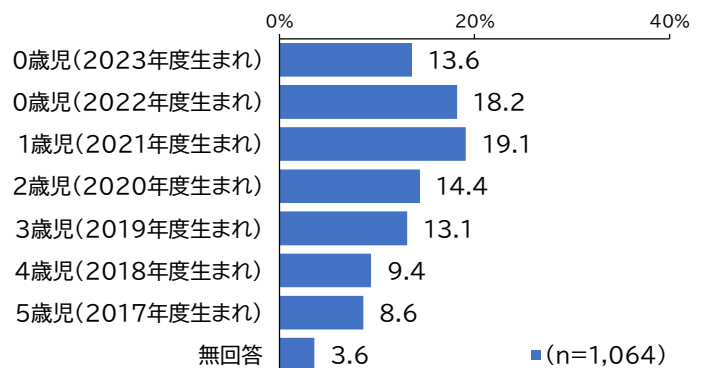
「2人」が45.9%で最も高く、次いで「1人」が31.8%、「3人」が17.6%となっています。

前回調査と比較して、「2人」が減少、「3人」が微増しています。



■ 2人以上子どもがいる世帯における末子の年齢

「1歳児(2021年度生まれ)」が19.1%で最も高く、次いで「0歳児(2022年度生まれ)」が18.2%、「2歳児(2020年度生まれ)」が14.4%、「0歳児(2023年度生まれ)」が13.6%、「3歳児(2019年度生まれ)」が13.1%、「4歳児(2018年度生まれ)」が9.4%、「5歳児(2017年度生まれ)」が8.6%となっています。

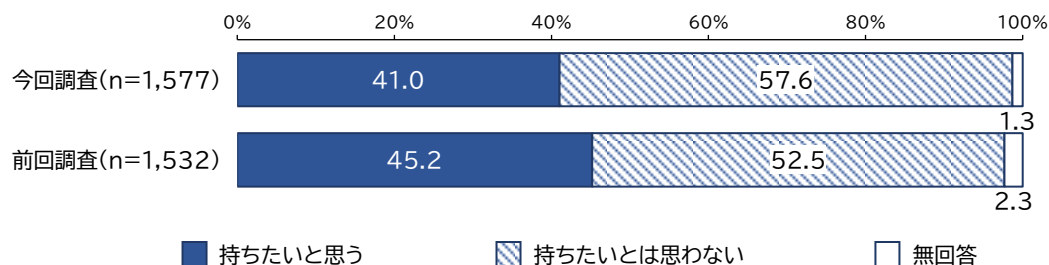


(5)もう1人以上子どもをほしいと思うか

問5 もう1人以上の子どもを持ちたいと思いますか。

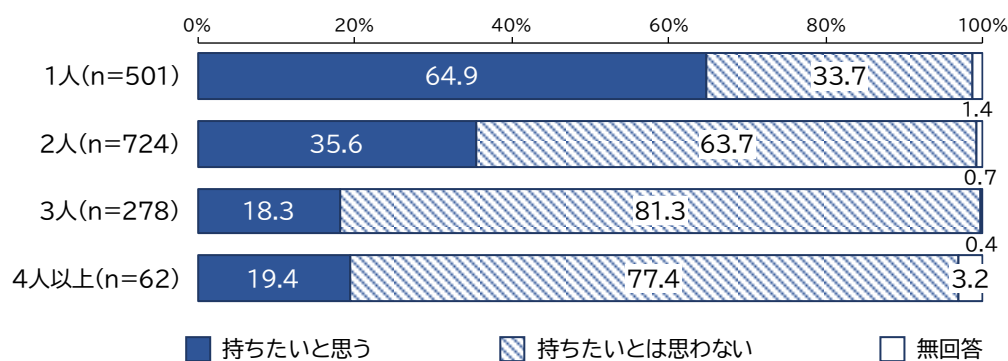
「持ちたいと思う」が41.0%、「持ちたいとは思わない」が57.6%となっています。

前回調査と比較して、「持ちたいと思う」が減少、「持ちたいとは思わない」が増加しています。



【子どもの人数別】

子どもの人数別にみると、子どもの人数が少ないほど「持ちたいと思う」の割合が概ね高くなる傾向で、1人では64.9%が「持ちたいと思う」と回答しているが、2人以上の子どもを持つ人は「持ちたいと思う」は35.6%にとどまっています。



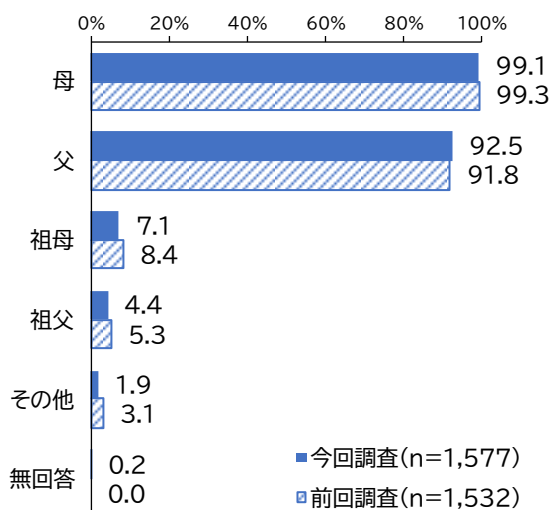
(6)一緒に住んでいる人、近くに住んでいる親族

問 6 お子さんと一緒に住んでいる人(お子さんの兄弟姉妹を除きます。)はどなたですか。また、近くに住んでいる親族はいらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢はお子さんからみた関係です。

■ 一緒に住んでいる人

「母」が99.1%で最も高く、次いで「父」が92.5%、「祖母」が7.1%、「祖父」が4.4%、「その他」が1.9%となっています。

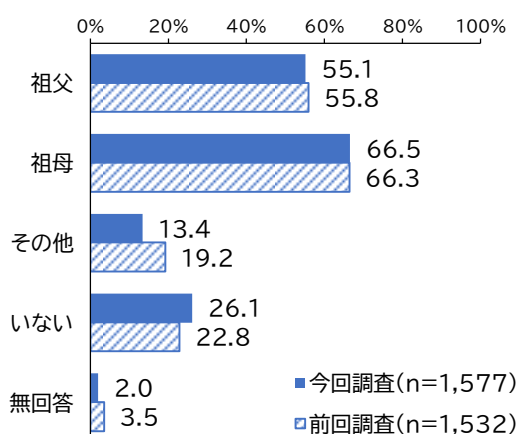
前回調査と比較して、「祖母」「祖父」の割合がわずかに減少しています。



■ 近くに住んでいる親族

「祖母」が66.5%で最も高く、次いで「祖父」が55.1%、「いない」が26.1%となっています。

前回調査と「祖母」「祖父」の割合はほぼ変わらないが、「いない」の割合が微増しています。

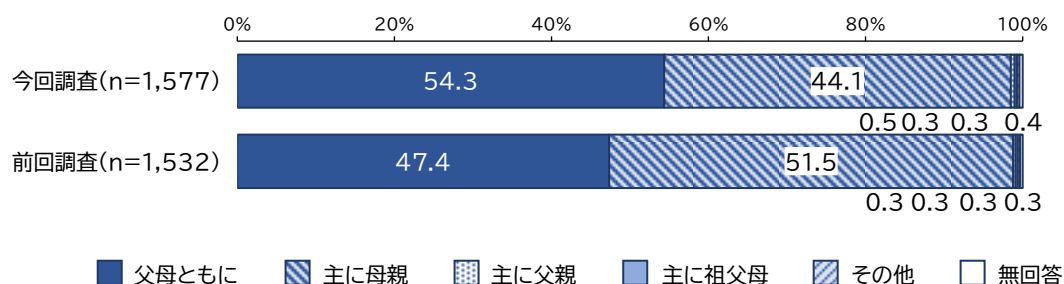


(7)子どもの子育てや教育を主に行っている人

問 7 お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。選択肢はお子さんからみた関係です。

「父母ともに」が 54.3%で最も高く、次いで「主に母親」が 44.1%、「主に父親」が 0.5%、「主に祖父母」と「その他」がともに 0.3%となっています。

前回調査と比較して、「父母ともに」が増加、「主に母親」が減少しています。

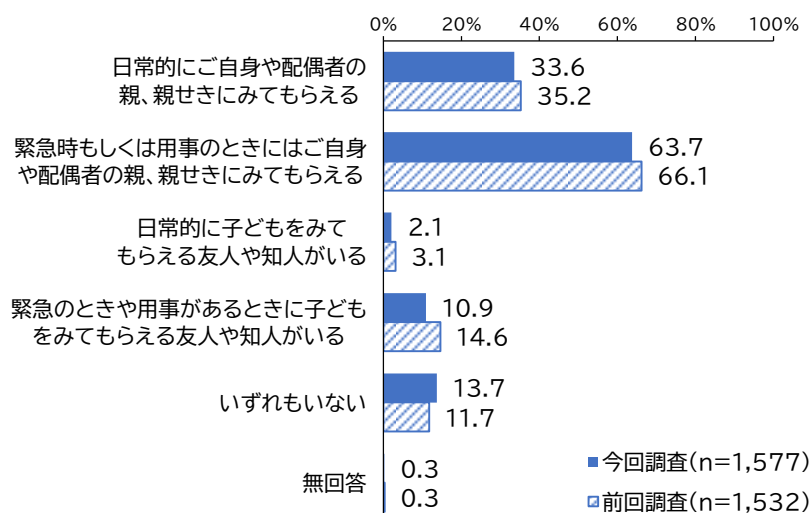


(8)日頃、子どもの面倒をみてもらえる人の有無

問 8 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が 63.7%で最も高く、次いで「日常にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が 33.6%、「いずれもない」が 13.7%、「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が 10.9%となっています。

前回調査と比較して、「いずれもない」のみ微増、他はやや減少しています。

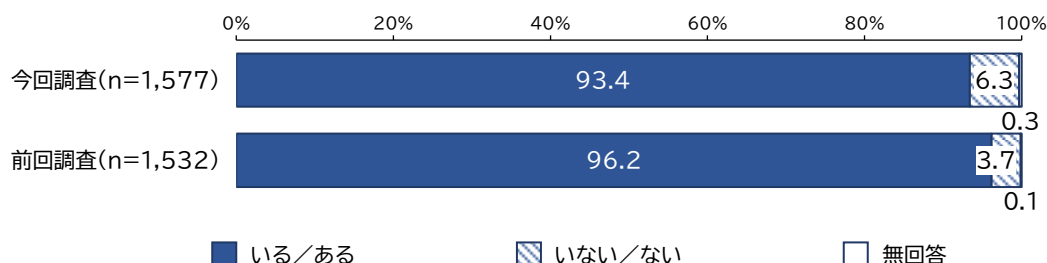


(9)子どもの子育てや教育について相談できる人・場所の有無

問 9 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

「いる／ある」が93.4%、「いない／ない」が6.3%となっています。

前回調査と比較して、「いる／ある」が減少、「いない／ない」が増加となっています。



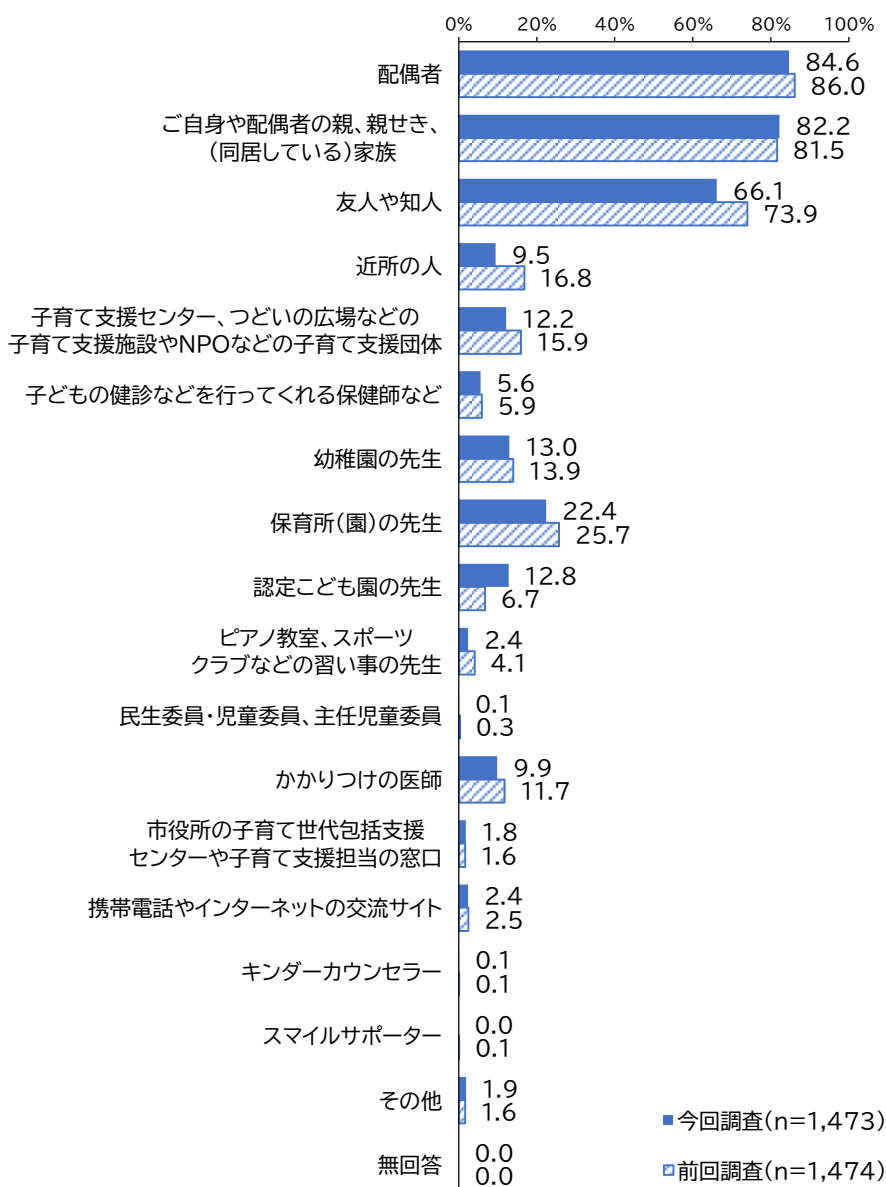
(10)子どもの子育てや教育について相談できる人・場所

問 9 で「1. いる／ある」を選ばれた方におうかがいします。

問 9-1 気軽に相談できる人や場所などについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者」が84.6%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が82.2%、「友人や知人」が66.1%となっています。

前回調査と比較して、「友人や知人」、「近所の人」がそれぞれ数%減少、「保育所(園)の先生」、「かかりつけの医師」、「子育て支援センター、集いの広場などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体」が微減となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「配偶者」が9割弱と、他の年齢と比べて高くなっています。

	回答者数（n）	配偶者	ご自身や配偶者の親、親せき、 （同居している）家族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター、つどいの 広場などの子育て支援施設や NPOなどの子育て支援団体	子どもの健診などを行ってく れる保健師など	幼稚園の先生	保育所（園）の先生	認定こども園の先生
全体	1,473	84.6	82.2	66.1	9.5	12.2	5.6	13.0	22.4	12.8
0歳	253	89.7	85.8	67.2	7.5	18.6	10.3	2.8	11.9	7.1
1歳	240	83.8	85.0	66.3	10.0	20.8	7.9	7.1	25.4	10.8
2歳	230	85.2	80.4	64.8	9.6	11.7	5.7	7.4	30.0	14.8
3歳	238	84.9	77.7	65.5	9.2	7.6	2.1	17.6	21.4	15.5
4歳	232	83.2	80.2	65.9	11.6	10.8	4.7	22.8	22.4	13.8
5歳	240	79.6	82.1	66.3	7.1	3.3	3.8	21.7	22.1	15.0

	回答者数（n）	ピアノ教室、スポーツク ラブなどの習い事の先 生	民生委員・児童委員、主 任児童委員	かかりつけの医師	市役所の子育て世代包 括支援センターや子育 て支援担当の窓口	携帯電話やインターネ ットの交流サイト	キンダーカウンセラー	スマイルサポーター	その他	無回答
全体	1,473	2.4	0.1	9.9	1.8	2.4	0.1	-	1.9	-
0歳	253	0.4	-	11.1	1.6	4.0	-	-	1.2	-
1歳	240	1.3	-	14.2	2.5	2.5	-	-	1.3	-
2歳	230	2.2	0.4	8.3	3.0	0.9	-	-	2.2	-
3歳	238	1.7	-	9.2	2.5	2.1	-	-	1.7	-
4歳	232	3.4	-	6.9	0.4	3.0	0.4	-	2.6	-
5歳	240	5.8	-	10.4	0.8	2.1	0.4	-	2.9	-

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている人は「配偶者」が7割台と、他の就労状況の人と比べて低くなっています。

	回答者数（n）	配偶者	ご自身や配偶者の親、親せき、 （同居している）家族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター、つどいの 広場などの子育て支援施設や NPOなどの子育て支援団体	子どもの健診などを行ってく れる保健師など	幼稚園の先生	保育所（園）の先生	認定こども園の先生
全体	1,473	84.6	82.2	66.1	9.5	12.2	5.6	13.0	22.4	12.8
フルタイムで働いている	379	76.5	82.1	64.6	7.9	5.3	3.4	4.5	35.9	19.3
フルタイムで働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	182	91.2	83.5	68.7	6.0	19.2	8.2	1.1	19.2	9.3
フルタイム以外で働いて いる	409	86.1	82.9	68.5	11.2	8.3	4.6	16.1	28.4	15.6
フルタイム以外で働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休業 中）	68	95.6	83.8	61.8	5.9	23.5	5.9	1.5	27.9	11.8
以前は働いていたが、 今は働いていない	380	87.1	81.6	65.8	10.3	18.2	6.8	24.2	3.7	5.3
これまで働いたことがない	15	86.7	73.3	53.3	20.0	-	-	20.0	-	20.0

	回答者数（n）	生	民生委員・児童委員、主任児童委員	かかりつけの医師	市役所の子育て世代包括支援センターや子育て支援担当の窓口	携帯電話やインターネットの交流サイト	キンダーカウンセラー	スマイルサポーター	その他	無回答
全体	1,473	2.4	0.1	9.9	1.8	2.4	0.1	-	1.9	-
フルタイムで働いている	379	2.9	-	11.1	1.6	1.6	-	-	2.9	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	182	1.6	-	11.0	1.6	3.3	-	-	0.5	-
フルタイム以外で働いている	409	2.7	0.5	8.1	1.0	3.4	0.2	-	2.2	-
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	68	2.9	-	14.7	2.9	1.5	-	-	1.5	-
以前は働いていたが、今は働いていない	380	2.1	-	8.9	2.9	1.8	0.3	-	1.3	-
これまで働いたことがない	15	-	-	6.7	-	6.7	-	-	-	-

(11)保護者の就労状況

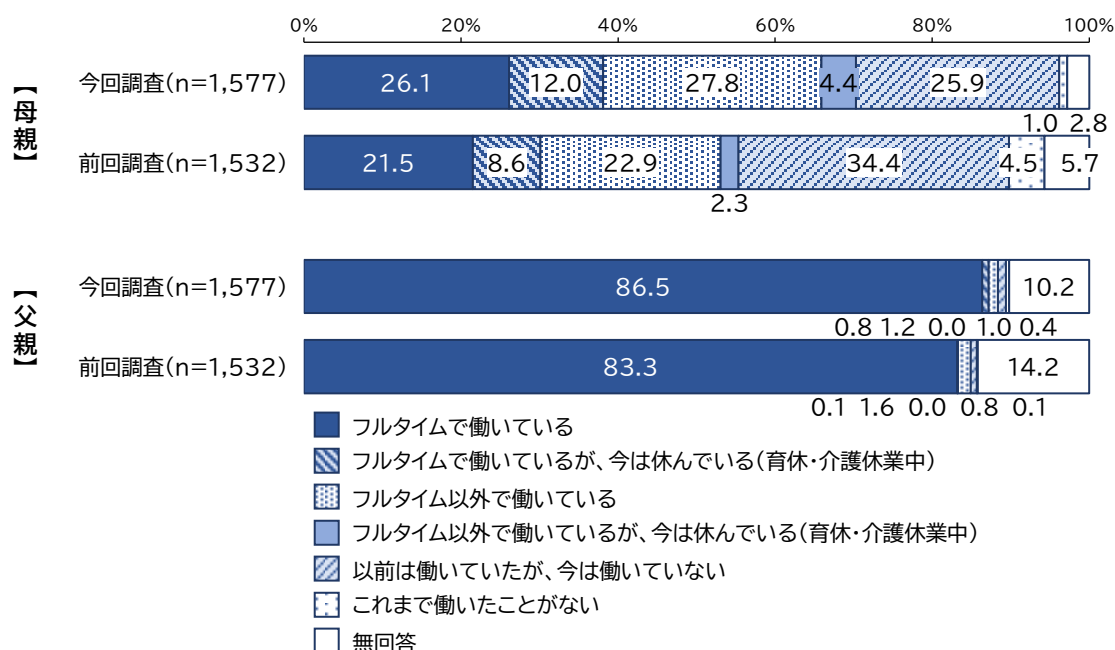
問 10・問 11 お子さんの「母親」「父親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

母親は、「フルタイム以外で働いている」が 27.8%で最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が 26.1%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が 25.9%となっています。

父親は、「フルタイムで働いている」が 86.5%で最も高く、次いで「フルタイム以外で働いている」が 1.2%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が 1.0%、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）」が 0.8%、「これまで働いたことがない」が 0.4%となっています。

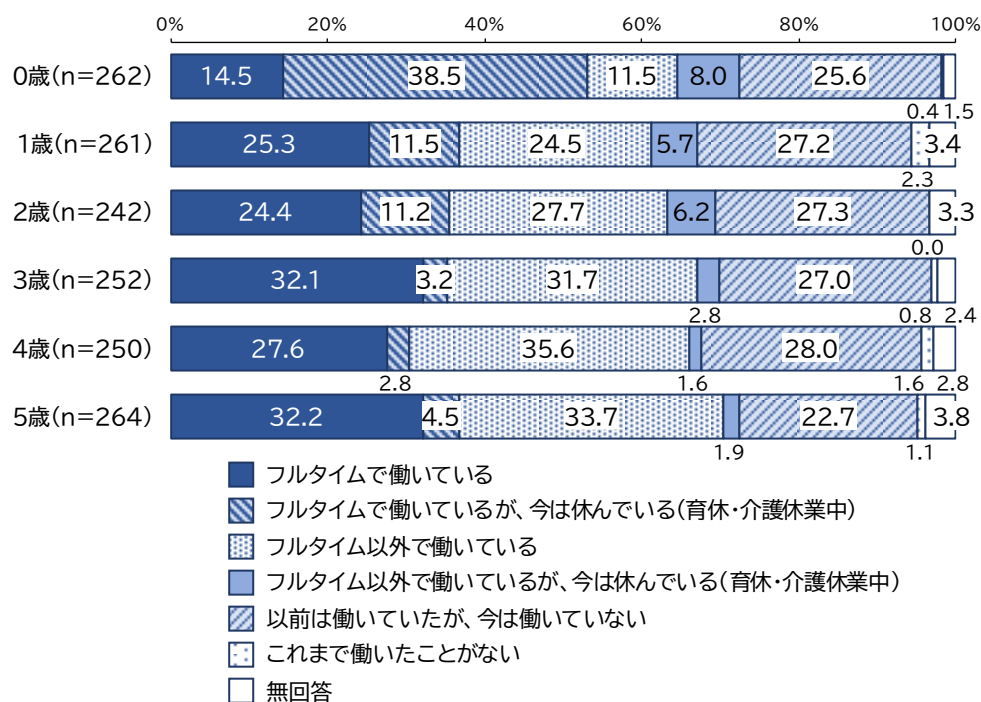
前回調査と比較して、母親は「フルタイムで働いている」、「フルタイム以外で働いている」、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる」、「フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる」がそれぞれ増加し、「以前は働いていたが、今は働いていない」は9%減少しています。

父親は「フルタイムで働いている」が微増しています。



【子どもの年齢別 母親の就労状況】

母親の就労状況を子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が高くなるほど「フルタイムで働いている」と「フルタイム以外で働いている」という就労をしている項目の割合が概ね高くなる傾向にあります。一方で、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)」と「フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)」という育休・介護休業中の項目は、子どもの年齢が高くなるほど割合が概ね低くなる傾向にあります。



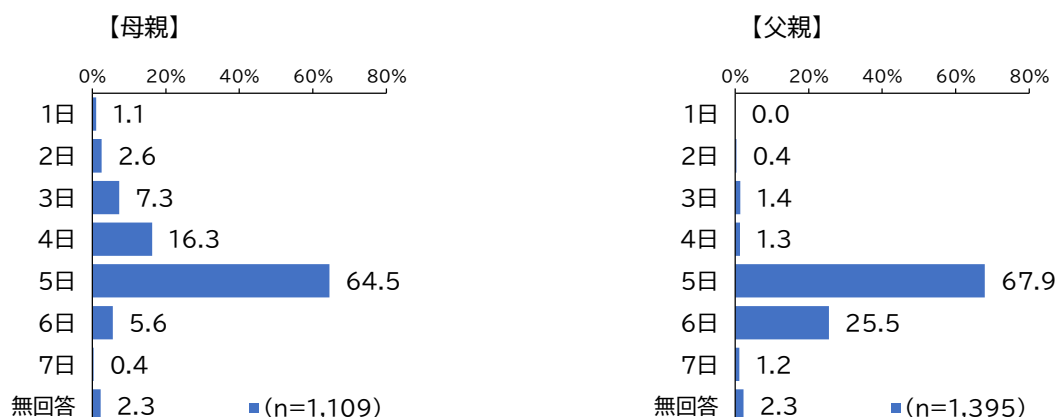
(12)保護者の1週間の就労日数と1日あたり就労時間

問10・問11で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。
問10-1・問11-1 1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。
()内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

■ 1週間あたりの就労日数

母親は、「5日」が64.5%で最も高く、次いで「4日」が16.3%、「3日」が7.3%、「6日」が5.6%、「2日」が2.6%となっています。

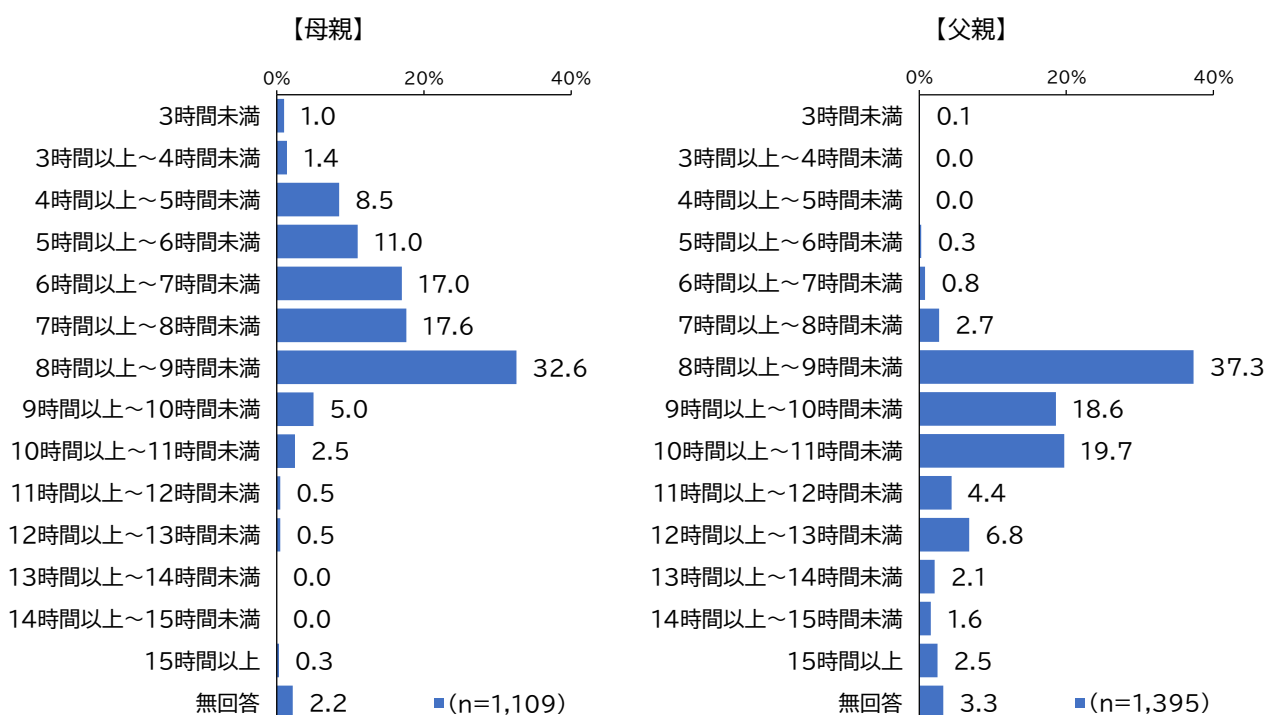
父親は、「5日」が67.9%で最も高く、次いで「6日」が25.5%でほかの日数はわずかです。



■ 1日あたりの就労時間

母親は、「8時間以上～9時間未満」が32.6%で最も高く、次いで「7時間以上～8時間未満」が17.6%、「6時間以上～7時間未満」が17.0%となっています。

父親は、「8時間以上～9時間未満」が37.3%で最も高く、次いで「10時間以上～11時間未満」が19.7%、「9時間以上～10時間未満」が18.6%となっています。また、11時間以上の回答が合わせて17.4%となっています。



(13)保護者の就労時における家を出る時間と帰宅時間

問 10・問 11 で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。
 問 10-2・問 11-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。
 時間は、必ず(18:00)のように、24 時間制で記入してください。

■ 家を出る時間

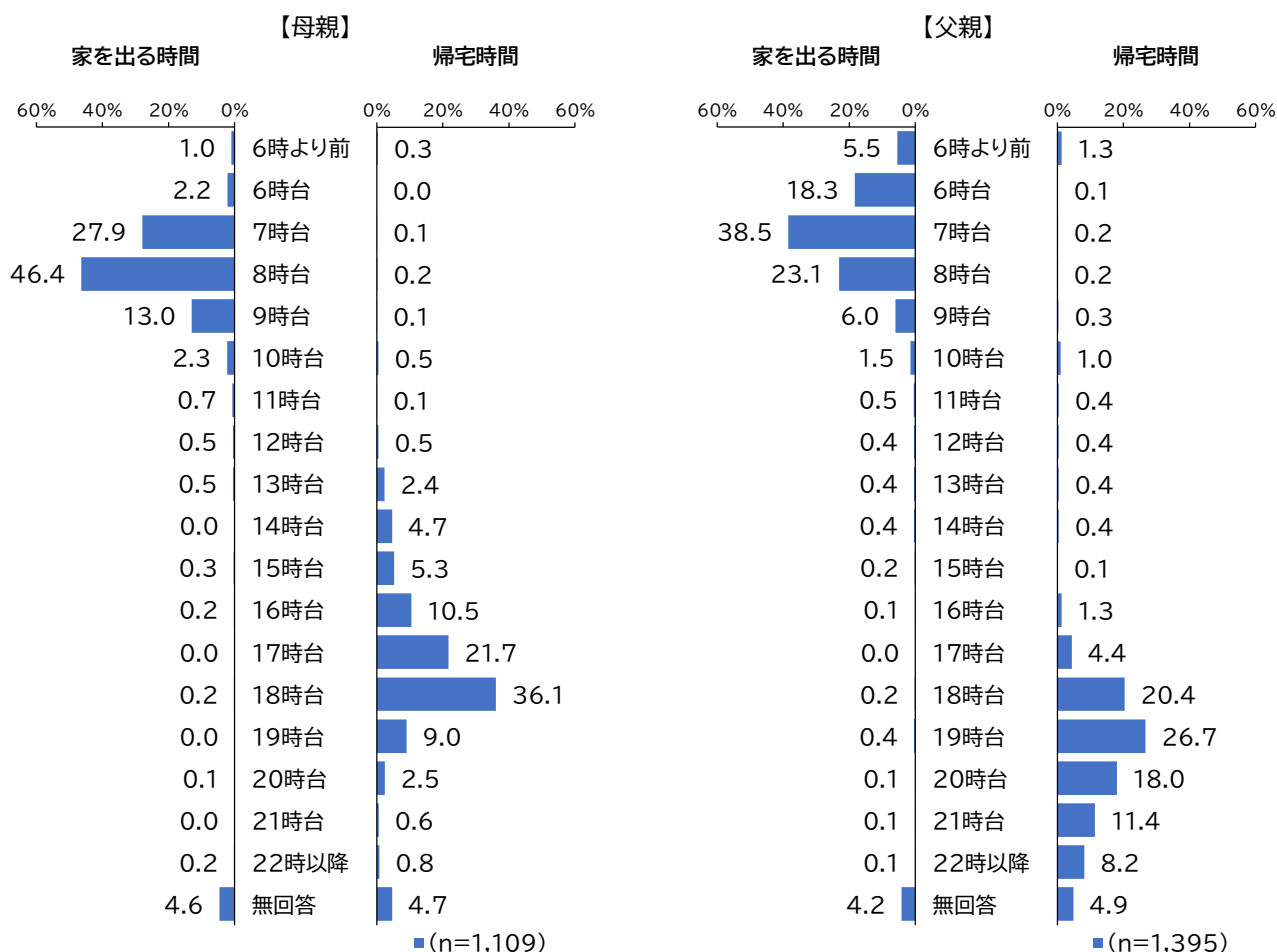
母親は、「8 時台」が 46.4%で最も高く、次いで「7 時台」が 27.9%、「9 時台」が 13.0%となっています。

父親は、「7 時台」が 38.5%で最も高く、次いで「8 時台」が 23.1%、「6 時台」が 18.3%となっています。

■ 帰宅時間

母親は、「18 時台」が 36.1%で最も高く、次いで「17 時台」が 21.7%、「16 時台」が 10.5%、「19 時台」が 9.0%となっています。

父親は、「19 時台」が 26.7%で最も高く、次いで「18 時台」が 20.4%、「20 時台」が 18.0%となっています。



(14)フルタイム以外で働いている保護者のフルタイムへの転換希望

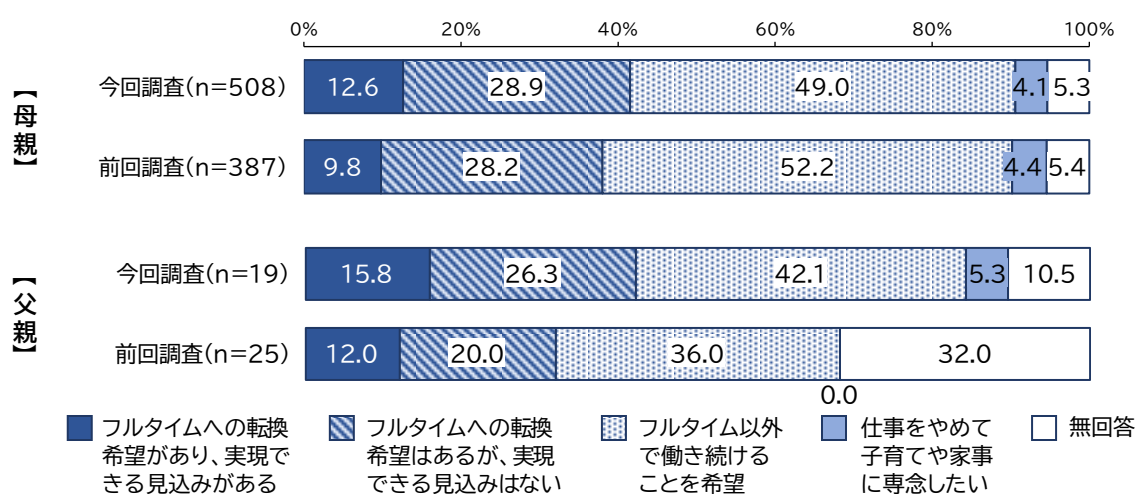
問 10・問 11 で「3.」または「4.」を選ばれた、フルタイム以外で仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。

問10-3・問11-3 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

母親は、「フルタイム以外で働き続けることを希望」が49.0%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.9%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が12.6%となっています。

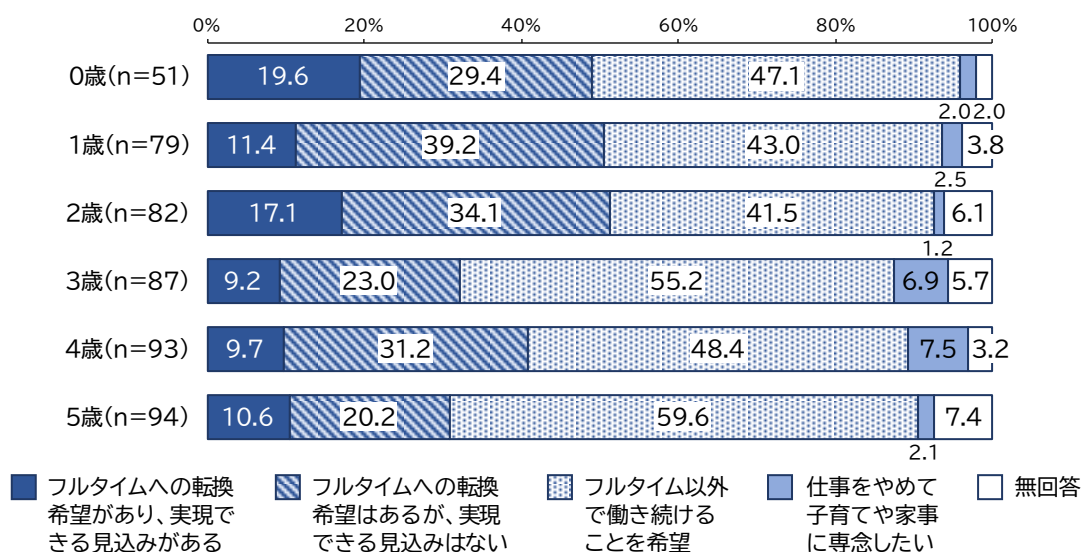
父親は、「フルタイム以外で働き続けることを希望」が42.1%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.3%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が15.8%となっています。

前回調査と比較して、母親は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が微増、「フルタイム以外で働き続けることを希望」は微減、父親は無回答が減少し、すべての項目で増えています。



【子どもの年齢別 母親のフルタイムへの転換希望】

母親のフルタイムへの転換希望を子どもの年齢別にみると、3～5歳の「フルタイム以外で働き続けることを希望」が約半数以上と高くなっており、5歳で約6割となっています。



(15)就労していない保護者の就労希望

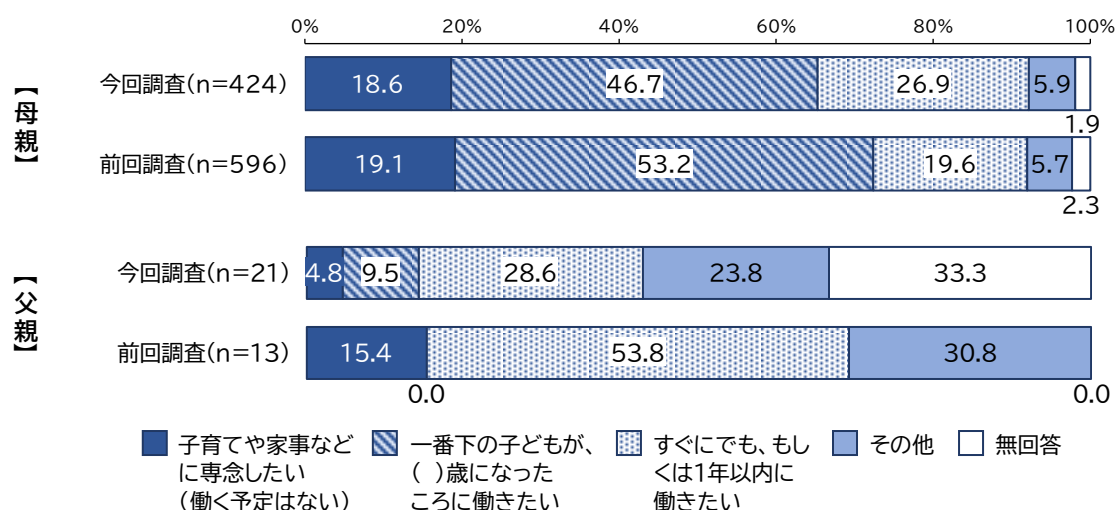
問 10・問 11 で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方におうかがいします。
問 10－4・問 11－4 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけ、()内に具体的な数字を入れてください。

母親は、「一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」が 46.7%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」が 26.9%、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が 18.6%となっています。

父親は、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」が 28.6%で最も高く、次いで「その他」が 23.8%、「一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」が 9.5%、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が 4.8%となっています。

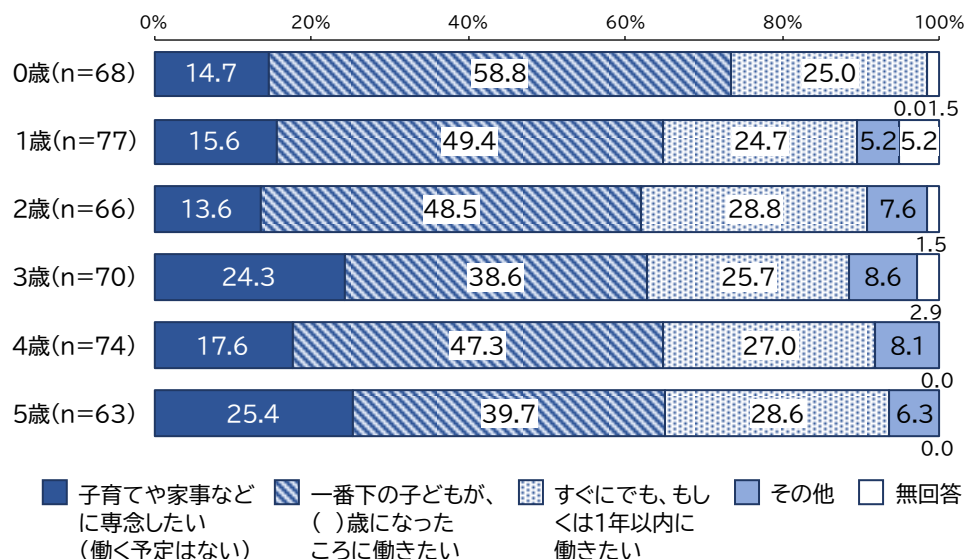
前回調査と比較して、母親は「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」が増加、「一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」が減少しています。

父親は、「一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」が増加しています。



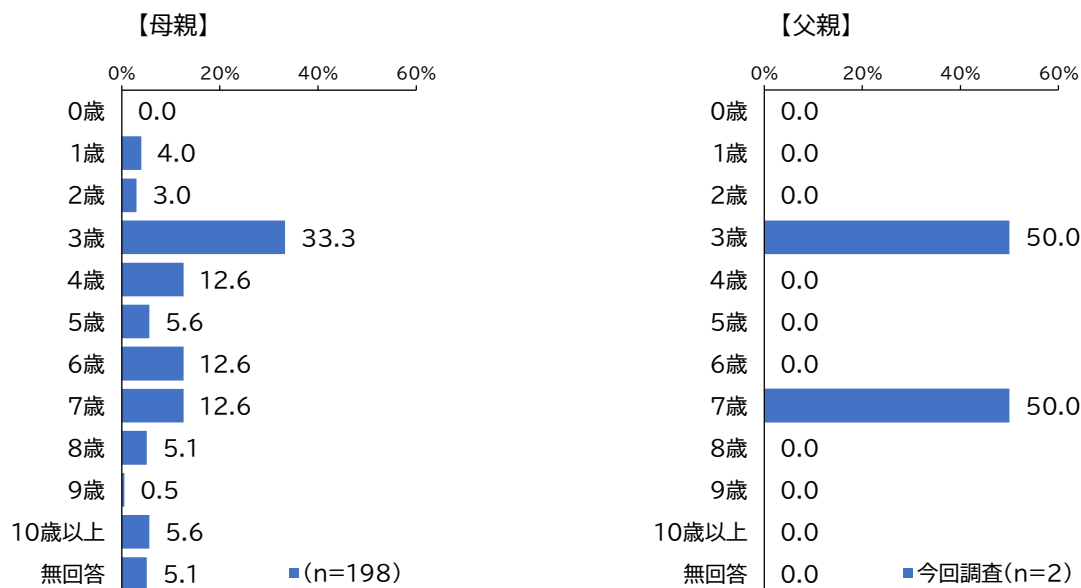
【子どもの年齢別 母親の就労希望】

母親の就労希望を子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が高くなるほど「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」の割合は概ね高くなる傾向で、3歳と5歳でおよそ4人に1人の割合となっています。



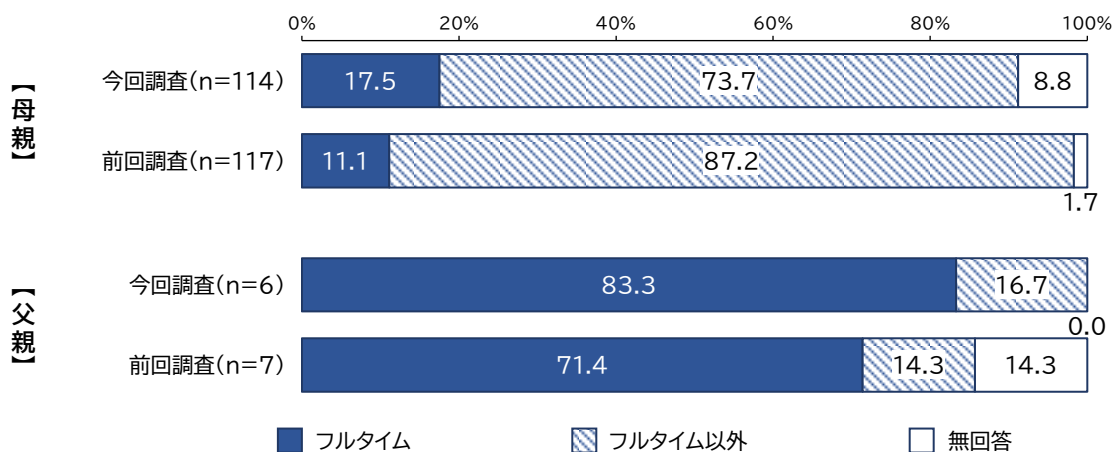
■ 「一番下の子どもが、()歳になったところに働きたい」子どもの年齢

母親は、「3歳」が33.3%で最も高く、次いで「4歳」、「6歳」、「7歳」がいずれも12.6%となっています。
父親は、「3歳」と「7歳」がともに1件となっています。(n=2件)



■ すぐにでも、もしくは1年以内に働きたいと答えた人の希望する就業形態

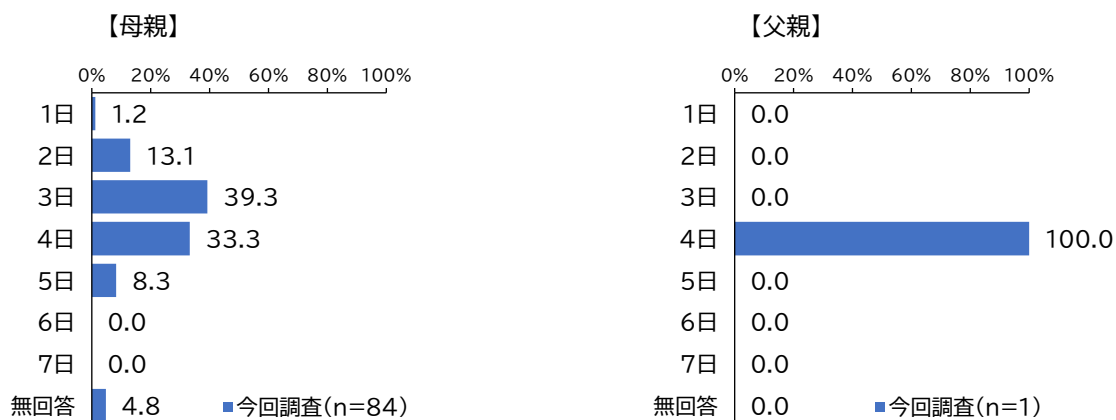
母親は、「フルタイム」が17.5%、「フルタイム以外」が73.7%となっています。
父親は、「フルタイム」が83.3%、「フルタイム以外」が16.7%となっています。
前回調査と比較して、母親、父親ともに「フルタイム」が増加しています。



■ フルタイム以外で働く場合の1週間あたりの就労日数

母親は、「3日」が39.3%で最も高く、次いで「4日」が33.3%、「2日」が13.1%、「5日」が8.3%となっています。

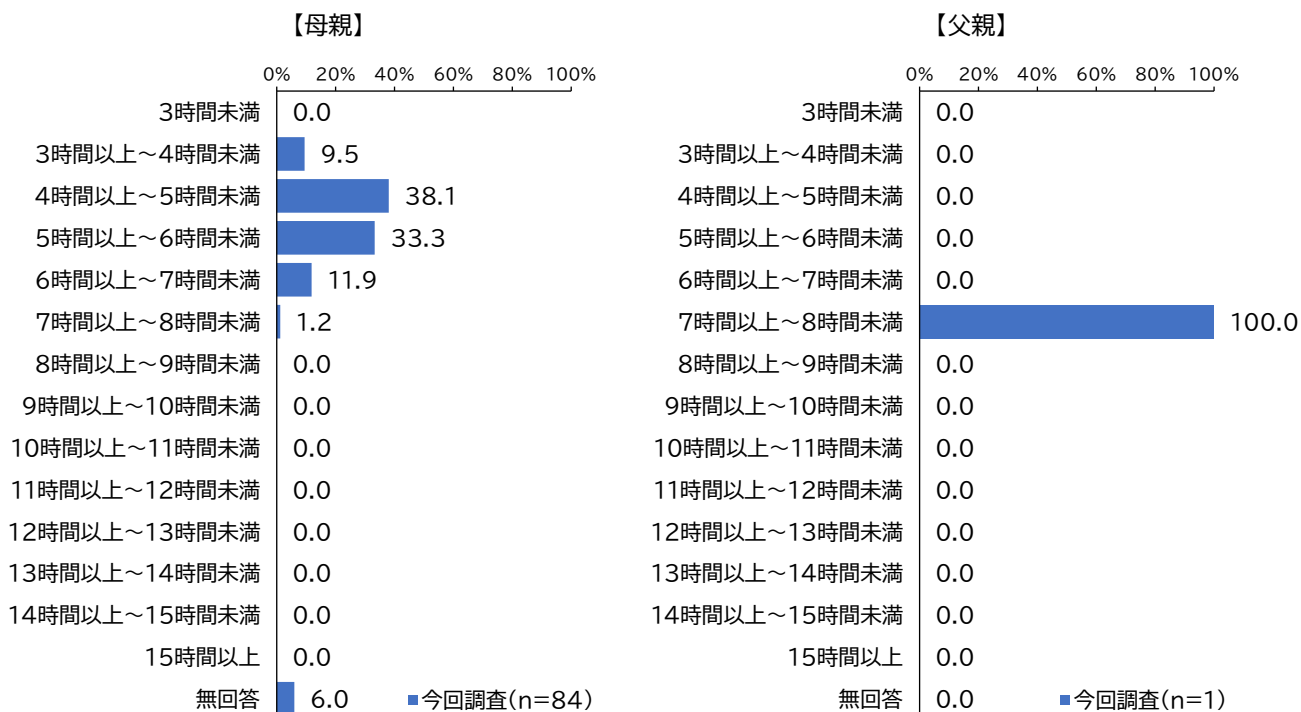
父親は、「4日」が1件となっています。(n=1件)



■ フルタイム以外で働く場合の1日あたりの就労時間

母親は、「4時間以上～5時間未満」が38.1%で最も高く、次いで「5時間以上～6時間未満」が33.3%、「6時間以上～7時間未満」が11.9%、「3時間以上～4時間未満」が9.5%となっています。

父親は、「7時間以上～8時間未満」が1件となっています。(n=1件)



2. 定期的な施設やサービスの利用状況と利用希望

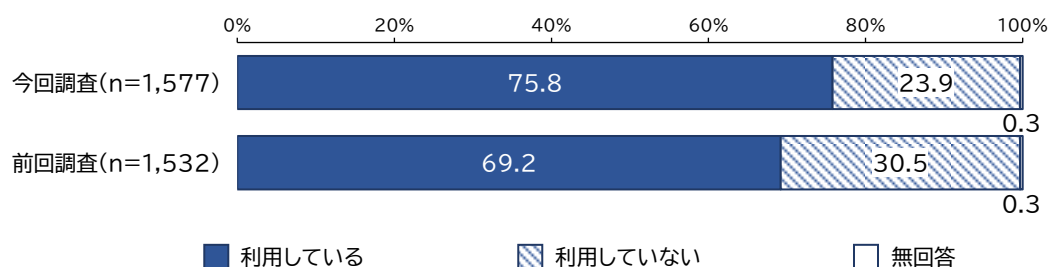
(1) 定期的な施設やサービスの利用有無

全員におうかがいします。

問 12 平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

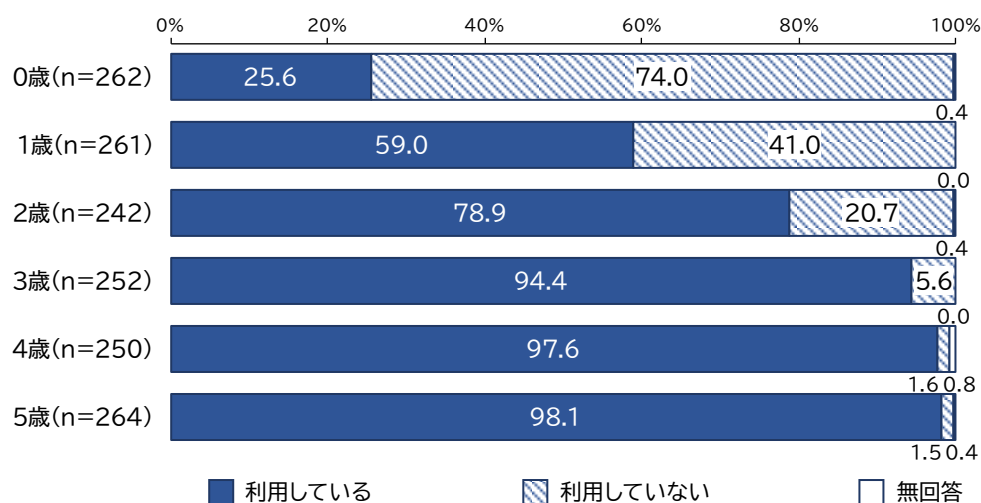
「利用している」が75.8%、「利用していない」が23.9%となっています。

前回調査と比較して、「利用している」が増加しています。



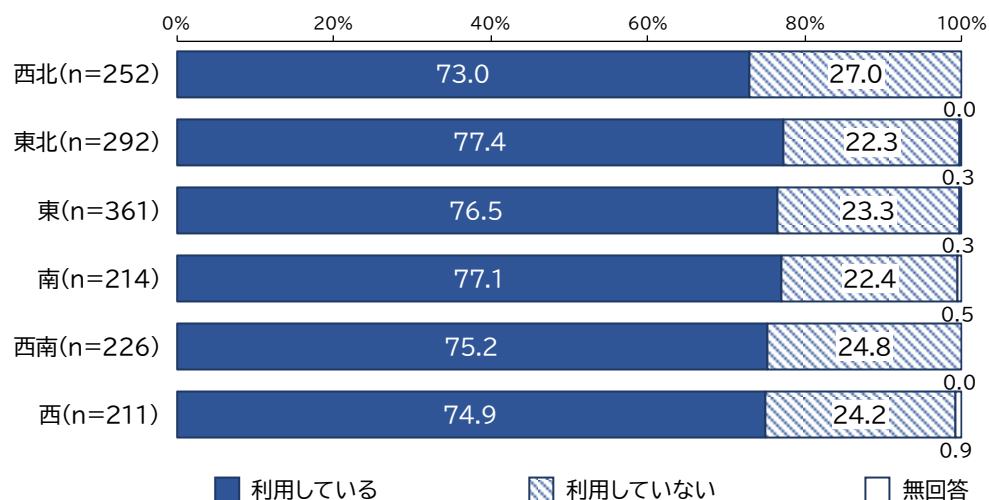
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が高くなるほど「利用している」の割合は高くなる傾向で、3歳以上で9割以上となっています。



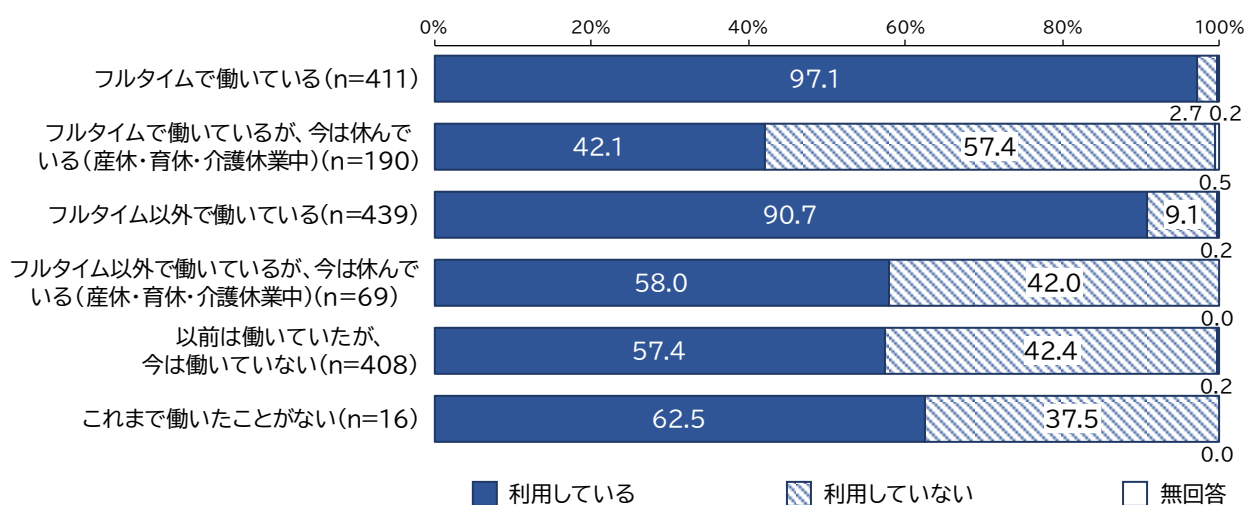
【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、大きな差異は見られません。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、就労している人(フルタイムで働いている人とフルタイム以外で働いている人)は、「利用している」が9割以上となっています。



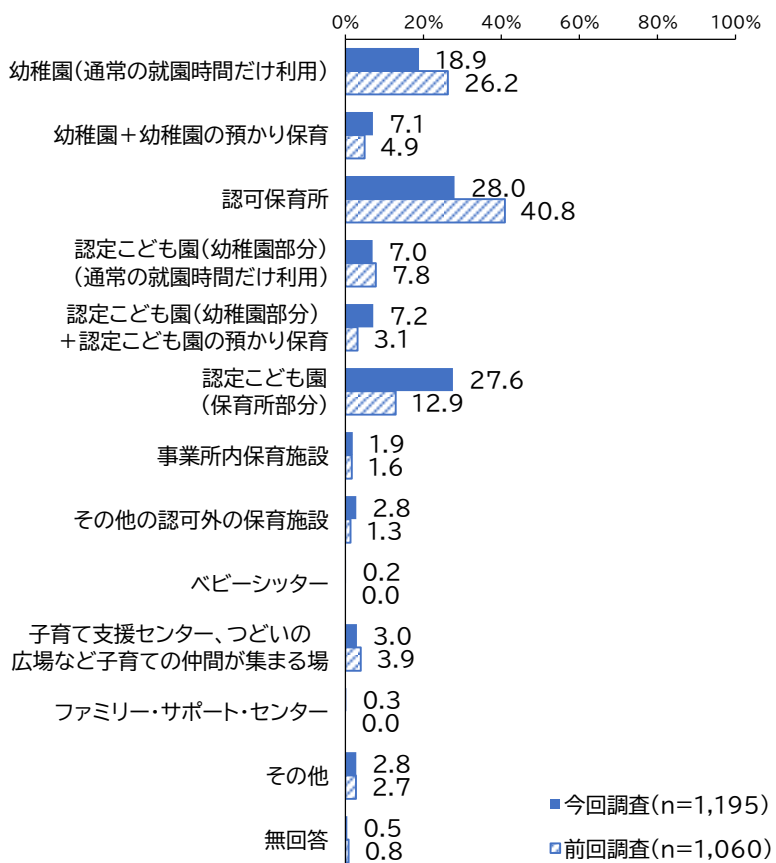
(2)利用している施設やサービス

問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 12-1 封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用されているサービスについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」が 28.0%で最も高く、次いで「認定こども園(保育所部分)」が 27.6%、「幼稚園(通常の就園時間だけ利用)」が18.9%となっています。

前回調査と比較して、「認可保育所」、「幼稚園」が減少、「認定こども園(保育所部分)」が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳以下は「認可保育所」が最も高いが、3歳と5歳では「認定子ども園（保育所部分）」、「4歳では「幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」が最も高くなっています。

	回答者数（n）	幼稚園（通常の就園時間だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定子ども園（幼稚園部分）（通常の就園時間だけ利用）	認定子ども園（幼稚園部分）＋認定子ども園の預かり保育	認定子ども園（保育所部分）	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	1,195	18.9	7.1	28.0	7.0	7.2	27.6	1.9	2.8	0.2	3.0	0.3	2.8	0.5
0歳	67	1.5	1.5	32.8	-	4.5	31.3	7.5	1.5	-	19.4	1.5	4.5	1.5
1歳	154	1.9	-	39.6	3.2	3.9	31.8	5.2	9.1	0.6	6.5	0.6	2.6	-
2歳	191	12.6	3.1	35.6	4.7	2.1	31.9	2.6	5.8	-	2.6	-	4.7	0.5
3歳	238	22.7	10.9	21.8	8.8	8.8	28.6	0.8	1.3	0.4	1.3	0.4	3.4	-
4歳	244	30.7	9.4	22.1	10.2	9.8	19.7	-	1.2	-	0.8	-	2.5	0.8
5歳	259	23.6	10.0	25.1	8.5	10.8	26.6	0.8	0.4	-	0.8	-	0.4	0.8

【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、西北と西では「認定子ども園（保育所部分）」が最も高く、それ以外のエリアでは「認可保育所」が最も高くなっています。

	回答者数（n）	幼稚園（通常の就園時間だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定子ども園（幼稚園部分）（通常の就園時間だけ利用）	認定子ども園（幼稚園部分）＋認定子ども園の預かり保育	認定子ども園（保育所部分）	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	1,195	18.9	7.1	28.0	7.0	7.2	27.6	1.9	2.8	0.2	3.0	0.3	2.8	0.5
西北	184	21.7	8.2	17.9	4.3	7.6	38.6	1.1	0.5	1.1	2.2	0.5	3.8	0.5
東北	226	14.6	6.2	36.7	10.2	12.4	21.2	1.3	1.3	-	2.7	0.4	1.8	0.4
東	276	18.1	9.4	27.5	9.1	6.5	23.6	2.2	3.6	-	3.6	-	4.0	0.4
南	165	19.4	7.3	33.3	3.6	4.8	23.6	2.4	4.2	-	3.6	-	2.4	1.2
西南	170	19.4	7.6	31.2	5.9	4.7	28.2	2.4	2.9	-	0.6	0.6	1.2	-
西	158	22.2	2.5	20.3	6.3	4.4	35.4	1.9	4.4	-	5.7	-	2.5	0.6

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている人とフルタイムで働いているが、今は休んでいる人（産休・育休・介護休業中）は「認定こども園（保育所部分）」、フルタイム以外で働いている人とフルタイム以外で働いているが、今は休んでいる人（産休・育休・介護休業中）は「認可保育所」、働いていない人（以前は働いていたが、今は働いていない人とこれまで働いたことがない人）は「幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」の割合が最も高くなっています。

	回答者数 (n)	幼稚園（通常の就園時間 だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預かり 保育	認可保育所	認定こども園（幼稚園部 分）（通常の就園時間だ け利用）	認定こども園（幼稚園部 分）＋認定こども園の預 かり保育	認定こども園（保育所部 分）	事業所内保育施設	その他の認可外の保育 施設	ベビーシッター
全体	1,195	18.9	7.1	28.0	7.0	7.2	27.6	1.9	2.8	0.2
フルタイムで働いている	399	2.0	4.8	40.4	2.3	6.5	41.6	1.8	3.0	-
フルタイムで働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	80	2.5	1.3	33.8	6.3	3.8	37.5	3.8	3.8	-
フルタイム以外で働いて いる	398	15.6	12.1	28.9	5.8	8.8	26.4	3.0	2.8	0.3
フルタイム以外で働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	40	2.5	-	40.0	5.0	2.5	32.5	-	5.0	-
以前は働いていたが、 今は働いていない	234	59.8	6.0	2.6	17.5	6.4	4.7	0.4	2.1	0.4
これまで働いたことがない	10	60.0	10.0	-	20.0	10.0	-	-	-	-

	回答者数 (n)	子育て支援センター、つ どいの広場など子育て の仲間が集まる場	ファミリー・サポ ート・セン ター	その他	無回 答
全体	1,195	3.0	0.3	2.8	0.5
フルタイムで働いている	399	0.8	-	1.0	0.3
フルタイムで働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	80	8.8	-	1.3	-
フルタイム以外で働いて いる	398	1.5	0.3	2.5	0.5
フルタイム以外で働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	40	7.5	2.5	2.5	-
以前は働いていたが、 今は働いていない	234	6.4	0.4	6.4	0.9
これまで働いたことがない	10	-	-	10.0	-

(3)施設やサービスの利用日数・時間と利用希望日数・時間

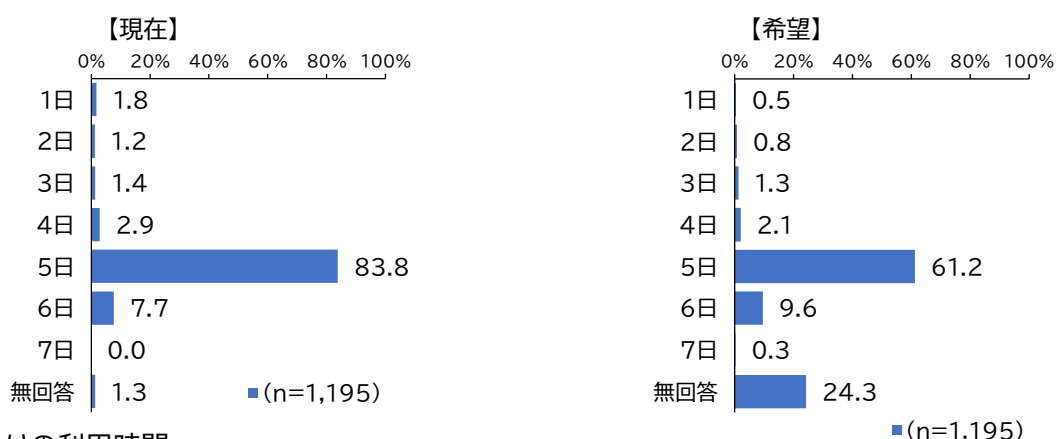
問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 12-2 現在利用している幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの施設やサービスについて、もっとも多いパターンとして、1 週間に何日利用し、また、1 日あたり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。()内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(9:00~18:00)のように 24 時間制で記入してください。

■ 1 週間あたりの利用日数

現在の利用日数は、「5 日」が 83.8%で最も高く、次いで「6 日」が 7.7%、「4 日」が 2.9%となっています。

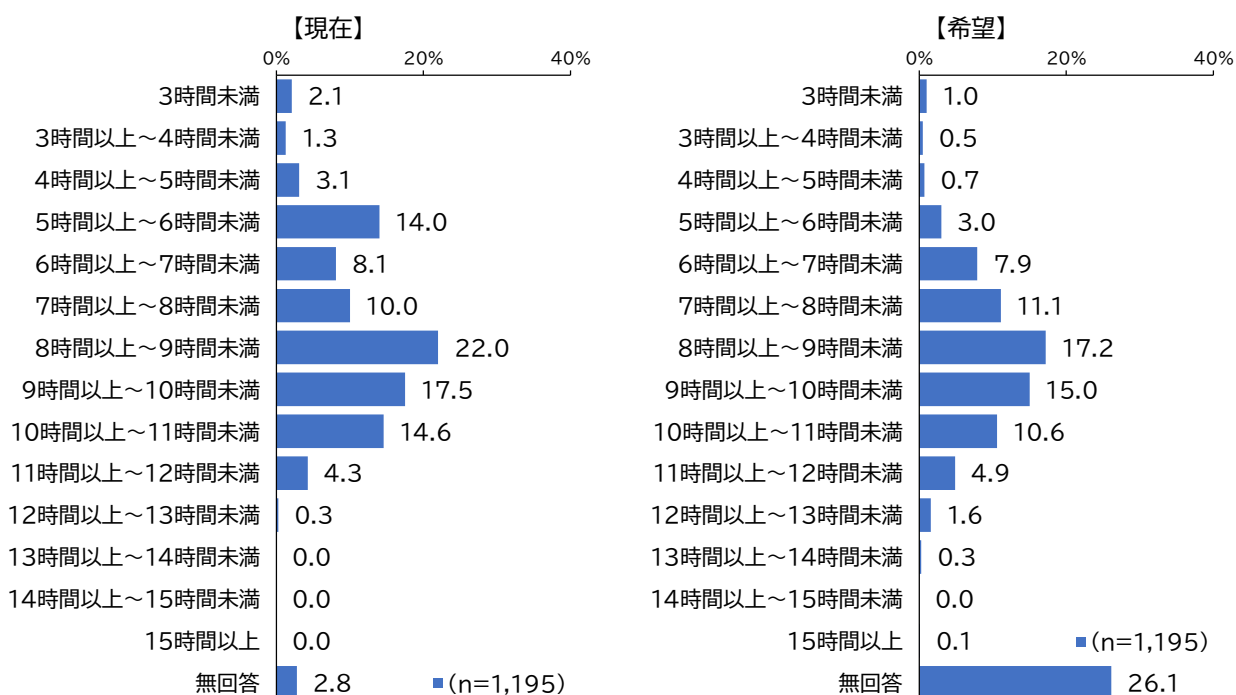
希望する利用日数は、「5 日」が 61.2%で最も高く、次いで「6 日」が 9.6%、「4 日」が 2.1%となっています。



■ 1 日あたりの利用時間

現在の利用時間は、「8 時間以上～9 時間未満」が 22.0%で最も高く、次いで「9 時間以上～10 時間未満」が 17.5%、「10 時間以上～11 時間未満」が 14.6%、「5 時間以上～6 時間未満」が 14.0%となっています。

希望する利用時間は、「8 時間以上～9 時間未満」が 17.2%で最も高く、次いで「9 時間以上～10 時間未満」が 15.0%、「7 時間以上～8 時間未満」が 11.1%となっています。



■ 利用時間帯(開始時間)

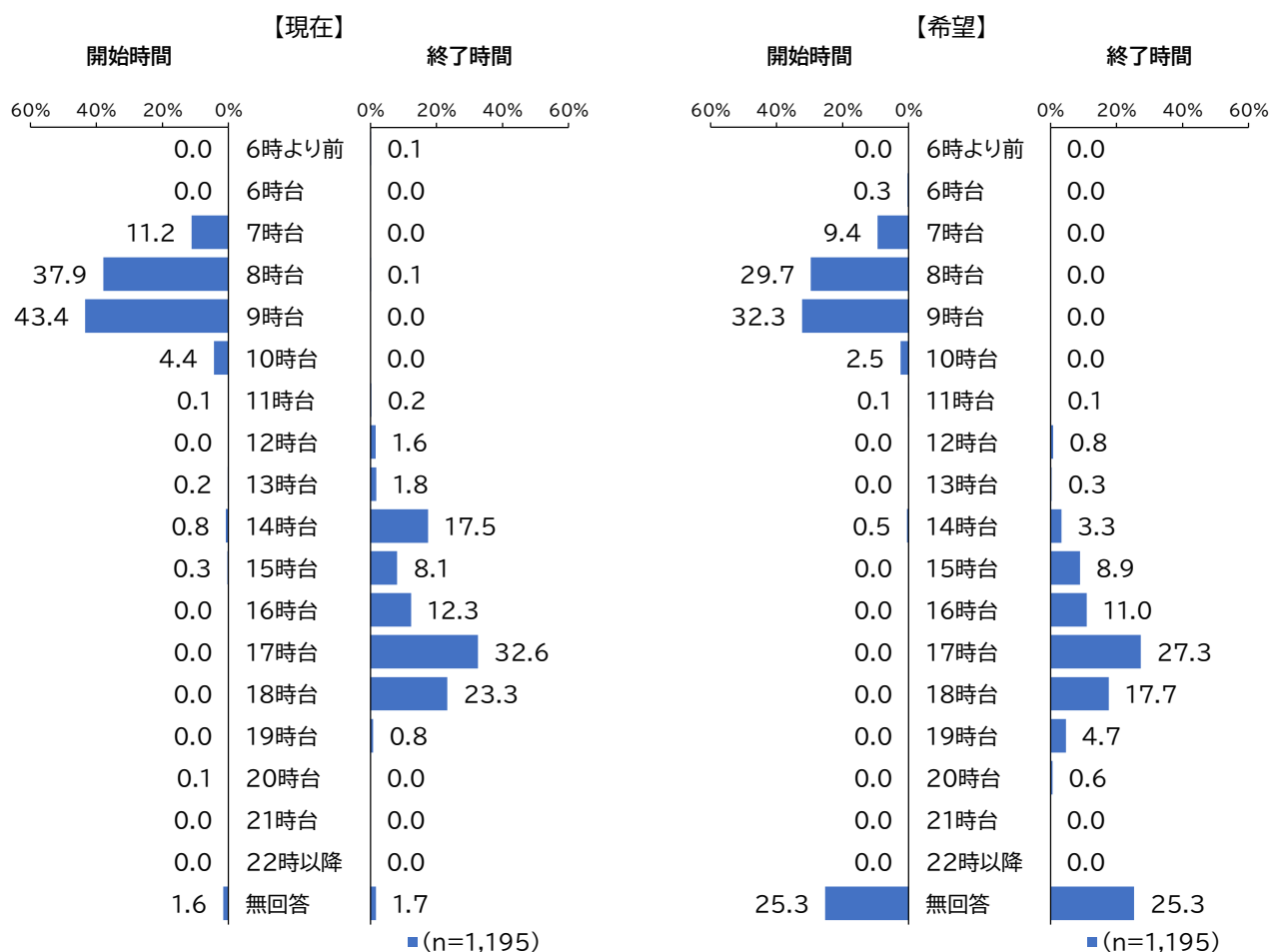
現在の開始時間は、「9 時台」が 43.4%で最も高く、次いで「8 時台」が 37.9%、「7 時台」が 11.2%となっています。

希望する開始時間は、「9 時台」が 32.3%で最も高く、次いで「8 時台」が 29.7%、「7 時台」が 9.4%となっています。

■ 利用時間帯(終了時間)

現在の終了時間は、「17 時台」が 32.6%で最も高く、次いで「18 時台」が 23.3%、「14 時台」が 17.5%となっています。

希望する終了時間は、「17 時台」が 27.3%で最も高く、次いで「18 時台」が 17.7%、「16 時台」が 11.0%、「15 時台」が 8.9%となっています。



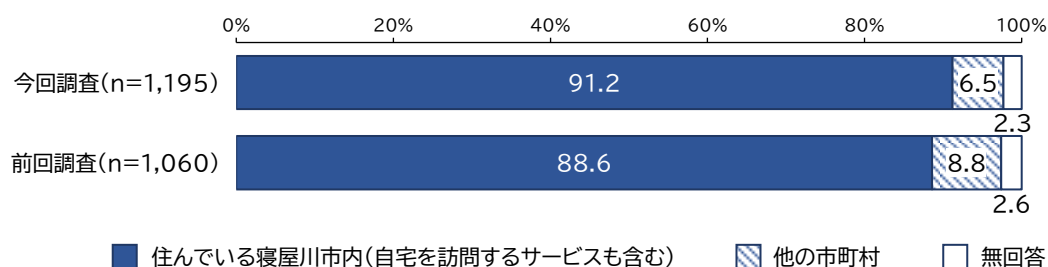
(4)利用している施設の所在地

問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 12-3 現在、利用されている施設などはどこにありますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。「2.」を選択された方は、その市町村名についても()内に記入してください。

「住んでいる寝屋川市内(自宅を訪問するサービスも含む)」が 91.2%、「他の市町村」が 6.5%となっています。

前回調査と比較して、「住んでいる寝屋川市内(自宅を訪問するサービスも含む)」が微増しています。

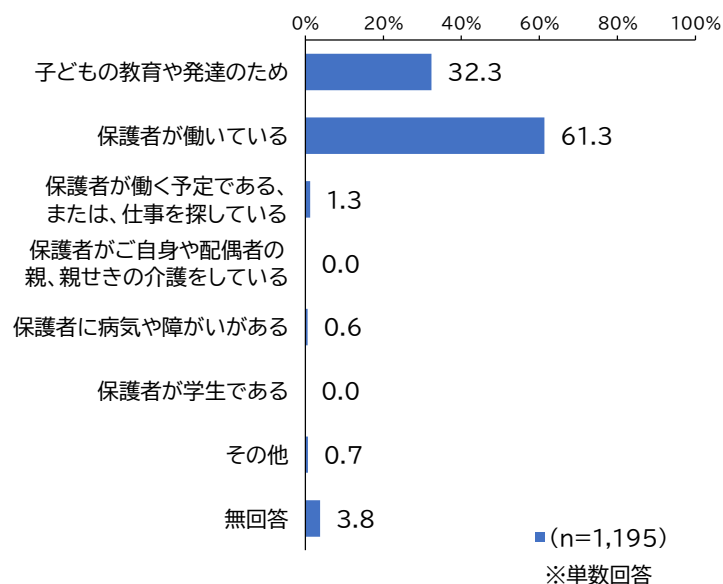


(5)施設やサービスを利用している理由

問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 12-4 幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの施設やサービスを利用されている理由について、もっともあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「保護者が働いている」が 61.3%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 32.3%、「保護者が働く予定である、または、仕事を探している」が 1.3%、「その他」が 0.7%、「保護者に病気や障がいがある」が 0.6%となっています。



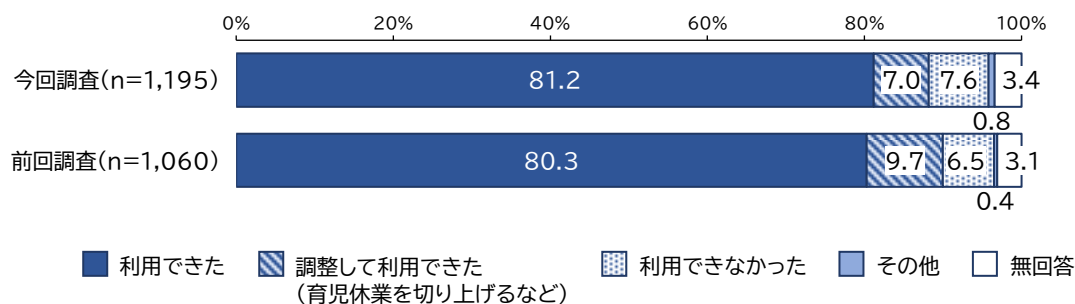
(6)希望した時期に、希望した保育サービスを受けることができたか

問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 12-5 希望した時期に、希望した保育サービスを受けることができましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、「2. 調整して利用できた」に○をつけた方は、どのように調整したか内容をお答えください。

「利用できた」が 81.2%で最も高く、次いで「利用できなかった」が 7.6%、「調整して利用できた(育児休業を切り上げるなど)」が 7.0%となっています。

前回調査と比較して、「調整して利用できた(育児休業を切り上げるなど)」が微減しています。



(7)施設やサービスを利用していない理由

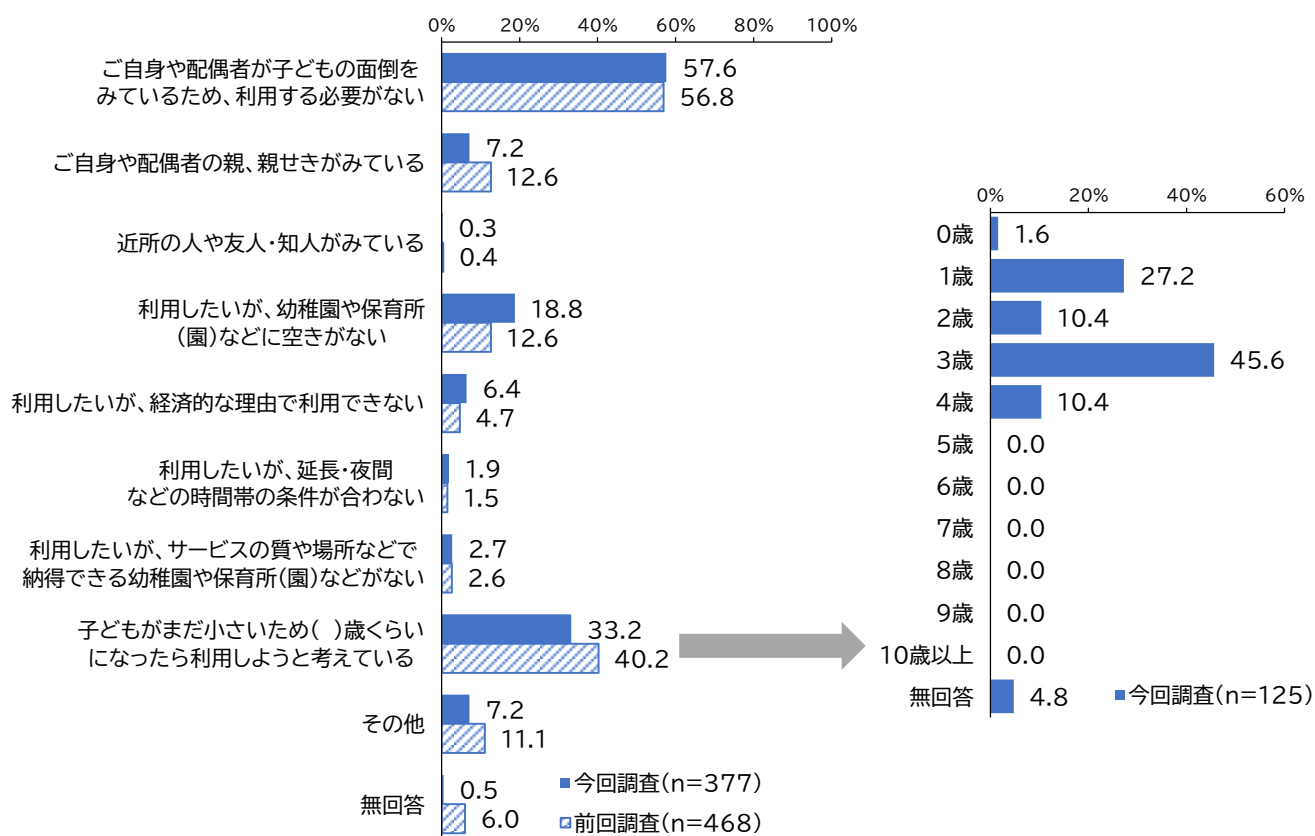
問 12 で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問 12-6 幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 57.6%で最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」が 33.2%、「利用したいが、幼稚園や保育所(園)などに空きがない」が 18.8%となっています。

子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている人の子どもの年齢については、「3歳」が 45.6%で最も高く、次いで「1歳」が 27.2%、「2歳」と「4歳」がともに 10.4%となっています。

前回調査と比較して、「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」、「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」が減少、「利用したいが、幼稚園や保育所(園)などに空きがない」が増加しています。



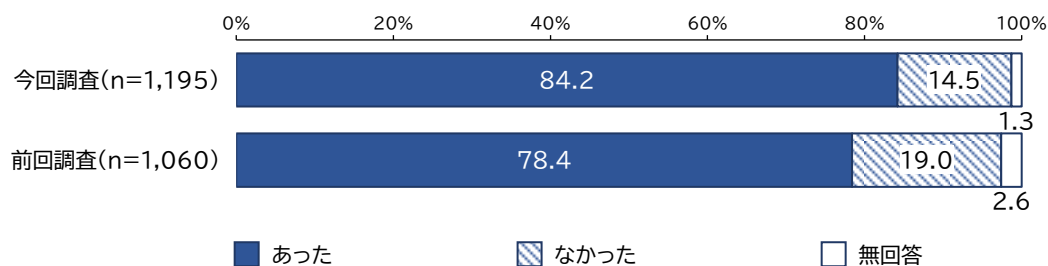
3. 子どもが病気などになったときの対応

(1)この1年間に子どもが病気やけがのためにの施設やサービスを利用できなかったことがあったか

平日に定期的に幼稚園、保育所(園)や認定こども園などを利用していると答えた保護者の方(問12で「1.」に○をつけた方)に、封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。
問13 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。

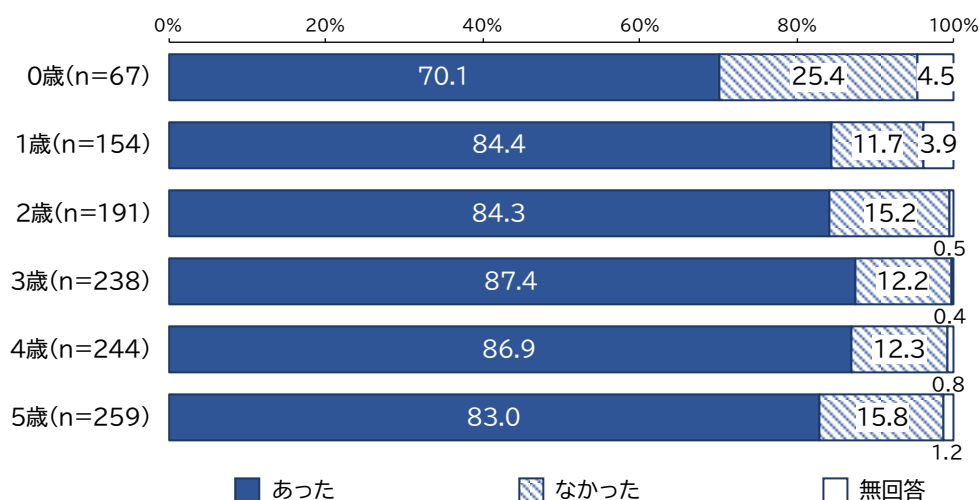
「あった」が84.2%、「なかった」が14.5%となっています。

前回調査と比較して、「あった」が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が高くなるほど「あった」の割合は概ね高くなる傾向で、3歳の87.4%がピークとなっています。



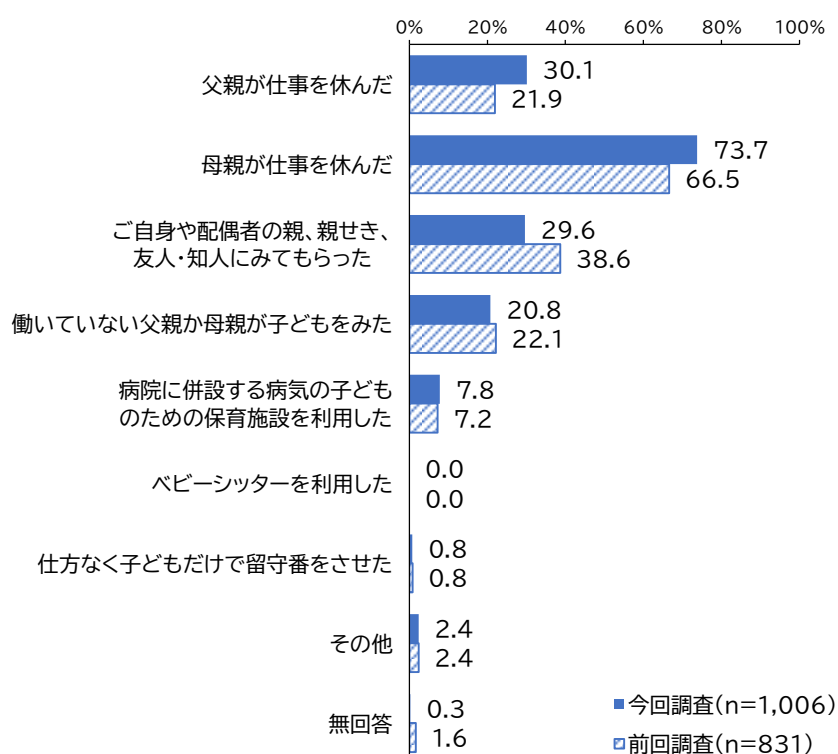
(2)子どもが病気で施設やサービスを利用できなかったときの対処方法とその日数

問 13 で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-1 この 1 年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について()内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても 1 日としてカウントしてください。)

「母親が仕事を休んだ」が 73.7%で最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」が 30.1%、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が 29.6%となっています。

前回調査と比較して、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が減少、「父親が仕事を休んだ」、「母親が仕事を休んだ」が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳以下で「母親が仕事を休んだ」が8～9割台、1歳以下で「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が4割台と、他の年齢と比べて高くなっています。

	回答者数 (n)	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	ご自身や配偶者の親、親 せき、友人・知人にみて もらった	働いていない父親か母 親が子どもをみた	病院に併設する病気の 子どものための保育施 設を利用した	ベビーシッターを利用 した	仕方なく子どもだけで 留守番をさせた	その他	無回答
全体	1,006	30.1	73.7	29.6	20.8	7.8	-	0.8	2.4	0.3
0歳	47	31.9	85.1	42.6	8.5	10.6	-	-	-	-
1歳	130	43.1	90.0	40.0	5.4	10.0	-	0.8	2.3	-
2歳	161	32.9	81.4	24.8	14.3	8.1	-	-	1.2	-
3歳	208	28.8	65.9	26.0	27.4	9.1	-	1.0	4.8	0.5
4歳	212	26.4	66.0	29.2	28.3	6.6	-	0.9	1.4	0.5
5歳	215	25.6	70.2	28.4	24.2	6.0	-	1.4	2.3	0.5

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、就労している人(フルタイムで働いている人とフルタイム以外で働いている人)で「母親が仕事を休んだ」が9割以上、以前は働いていたが、今は働いていない人で「働いていない父親か母親が子どもをみた」が約8割と、他の就労状況の人と比べて大幅に高くなっています。

	回答者数 (n)	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	ご自身や配偶者の親、親 せき、友人・知人にみて もらった	働いていない父親か母 親が子どもをみた	病院に併設する病気の 子どものための保育施 設を利用した	ベビーシッターを利用 した	仕方なく子どもだけで 留守番をさせた	その他	無回答
全体	1,006	30.1	73.7	29.6	20.8	7.8	-	0.8	2.4	0.3
フルタイムで働いている	356	44.7	93.0	41.3	2.0	14.9	-	2.2	2.8	0.3
フルタイムで働いているが、今は 休んでいる(産休・育休・介護休 業中)	63	27.0	61.9	30.2	25.4	4.8	-	-	6.3	-
フルタイム以外で働いて いる	341	28.2	93.5	28.4	5.6	5.0	-	-	2.1	0.3
フルタイム以外で働いているが、今は 休んでいる(産休・育休・介護休 業中)	35	20.0	65.7	14.3	40.0	-	-	-	2.9	-
以前は働いていたが、 今は働いていない	181	8.8	7.2	11.6	80.7	1.1	-	-	-	0.6
これまで働いたことがない	5	-	-	40.0	60.0	20.0	-	-	-	-

■ 1年あたりの日数(父親が仕事を休んだ)

「2日」が20.1%で最も高く、次いで「10～19日」が16.5%、「5日」が15.2%、「3日」が14.5%、「1日」が12.9%となっています。

■ 1年あたりの日数(母親が仕事を休んだ)

「10～19日」が31.4%で最も高く、次いで「20日以上」が20.9%、「5日」が15.2%となっています。

■ 1年あたりの日数(ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった)

「10～19日」が20.8%で最も高く、次いで「5日」が15.4%、「2日」と「20日以上」がともに13.1%、「3日」が12.4%、「1日」が9.1%となっています。

■ 1年あたりの日数(働いていない父親か母親が子どもをみた)

「10～19日」が33.0%で最も高く、次いで「20日以上」が29.7%、「5日」が12.0%、「6～9日」が7.7%、「3日」が3.8%、「1日」が3.3%、「2日」が2.4%となっています。

■ 1年あたりの日数(病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した)

「10～19日」が25.6%で最も高く、次いで「1日」が15.4%、「2日」と「5日」がともに12.8%、「3日」が11.5%、「6～9日」が9.0%、「20日以上」が5.1%となっています。

■ 1年あたりの日数(ベビーシッターを利用した)

有効回答はありません。

■ 1年あたりの日数(仕方なく子どもだけで留守番をさせた)

「2日」が3件で最も高く、次いで「1日」と「3日」がともに2件となっています。(n=8件)

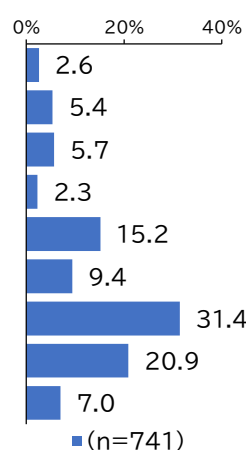
■ 1年あたりの日数(その他)

「10～19日」が29.2%で最も高く、次いで「20日以上」が16.7%、「3日」、「5日」、「6～9日」がいずれも12.5%、「2日」が8.3%となっています。

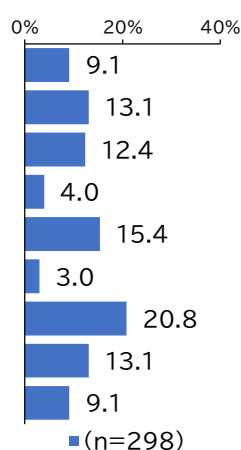
父親が仕事を休んだ



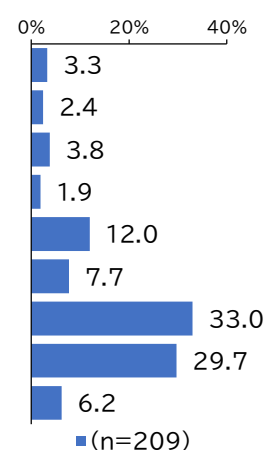
母親が仕事を休んだ

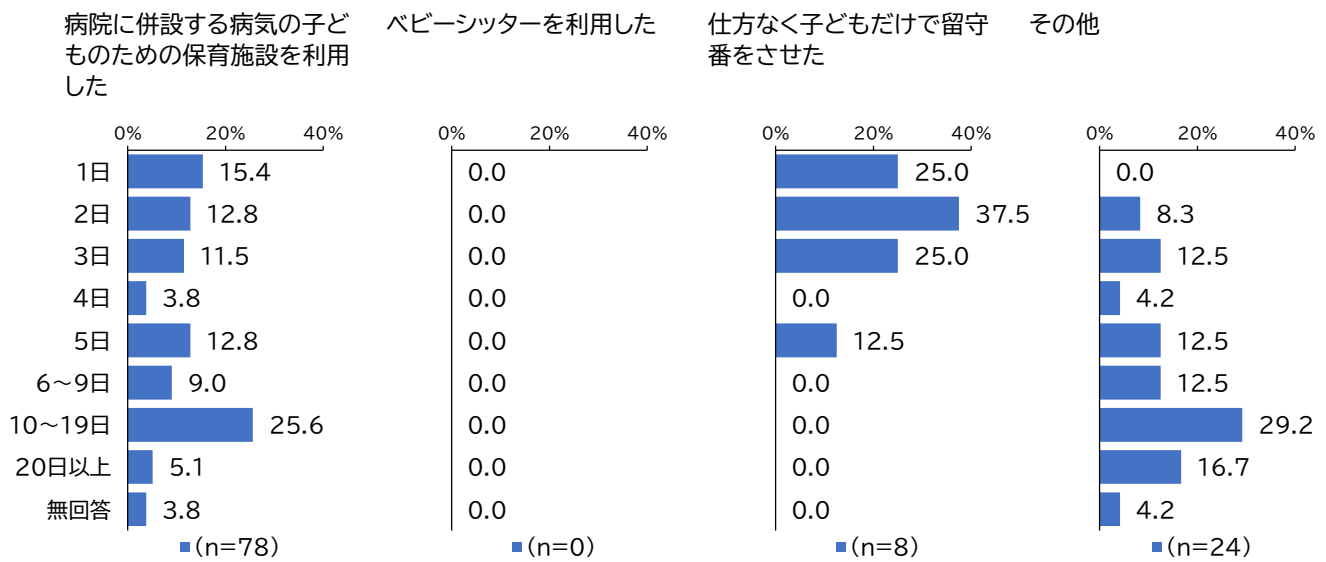


ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった



働いていない父親か母親が子どもをみた



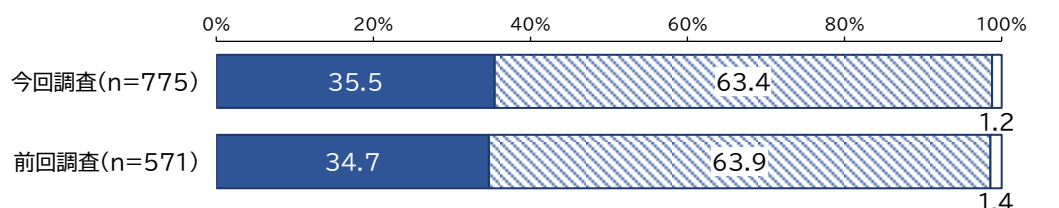


(3)病気の子どものための保育施設などの利用希望

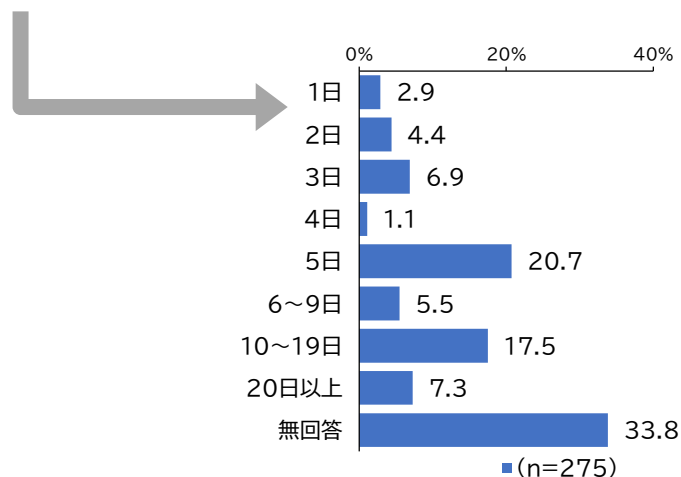
問 13-1 で「1.」「2.」を選ばれた、子どもの病気のため仕事を休んだ方におうかがいします。
 問 13-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は()内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が 35.5%、「利用したいと思わない」が 63.4%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。

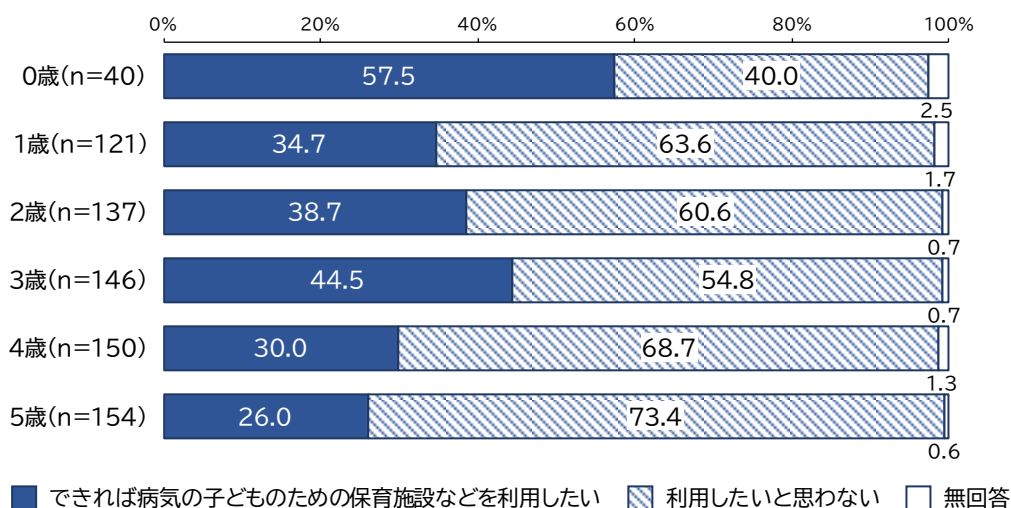


■ できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい ▨ 利用したいと思わない □ 無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が若くなるほど「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」の割合は概ね高くなる傾向で、0歳で6割弱、3歳で4割台となっています。



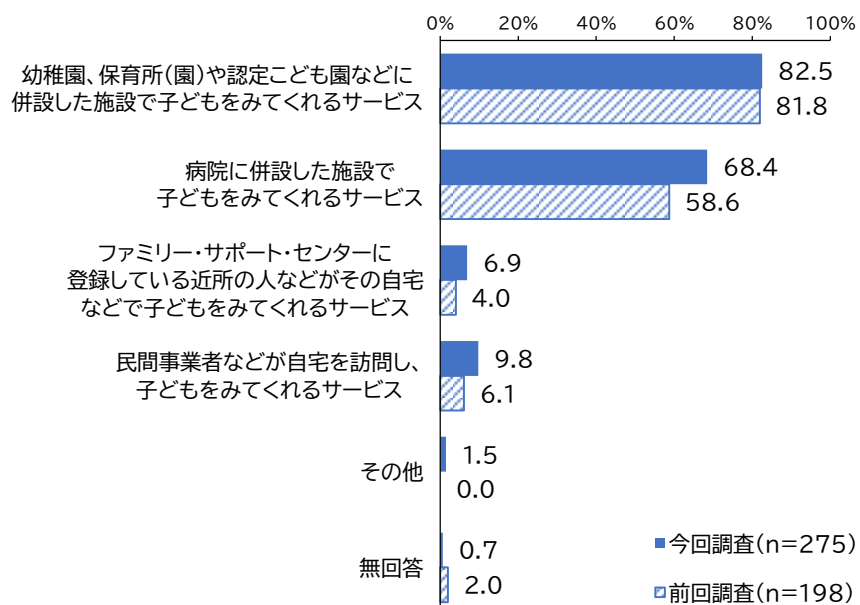
(4)病気の子どものための保育施設などを利用する場合に希望するサービス

問13-2で「1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-3 利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「幼稚園、保育所(園)や認定こども園などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が82.5%で最も高く、次いで「病院に併設した施設で子どもをみてるサービス」が68.4%、「民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス」が9.8%、「ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス」が6.9%となっています。

前回調査と比較して、「病院に併設した施設で子どもをみてるサービス」が増加しています。



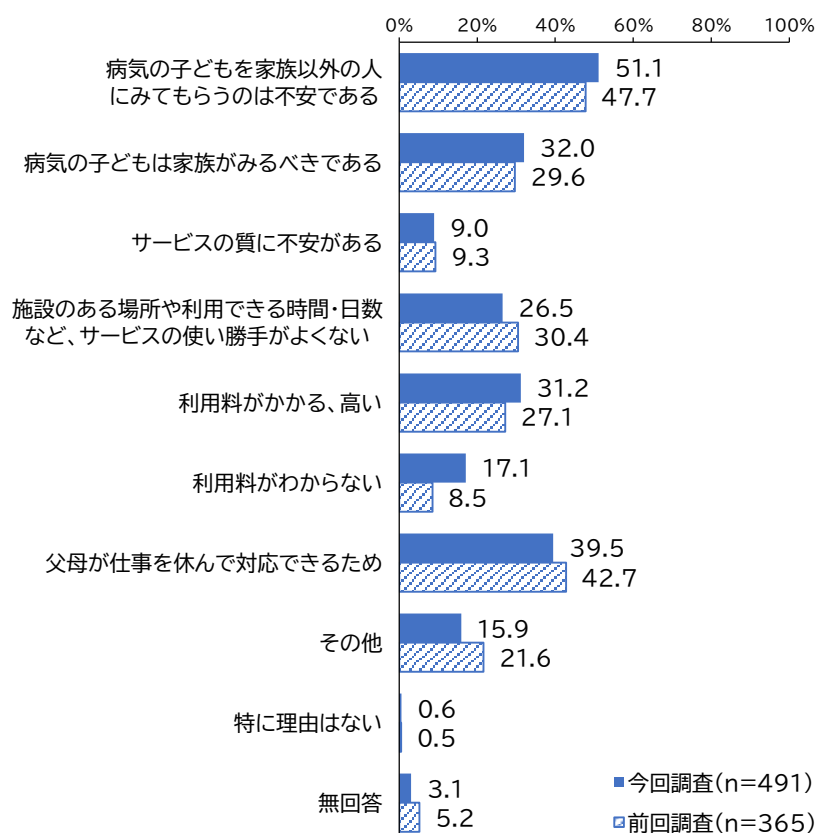
(5)病気の子どものための保育施設などを利用したいと思わない理由

問 13-2 で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-4 その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が51.1%で最も高く、次いで「父母が仕事を休んで対応できるため」が39.5%、「病気の子どもは家族がみるべきである」が32.0%、「利用料がかかる、高い」が31.2%、「施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない」が26.5%となっています。

前回調査と比較して、「施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない」、「父母が休んで対応できるため」が減少し、他の項目で増加しています。



4. 定期的な施設やサービスの利用希望

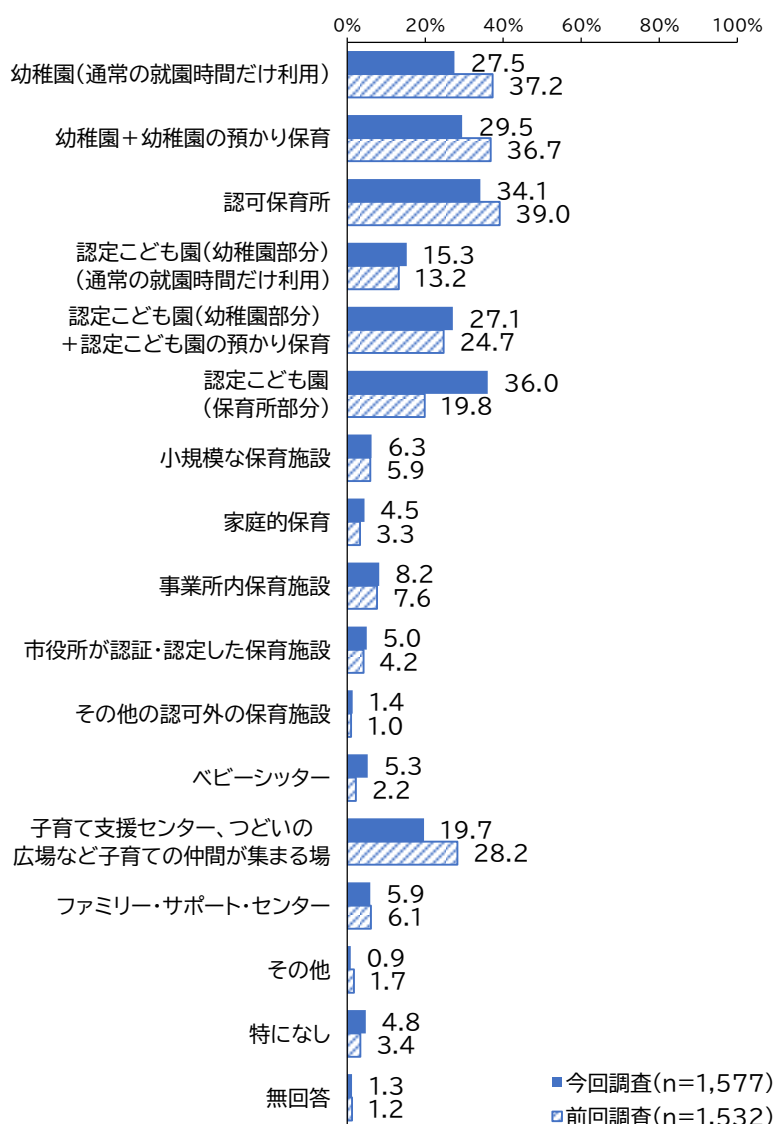
(1) 定期的な施設やサービスの利用希望

全員におうかがいします。

問 14 幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日(月曜日から金曜日)にお子さんに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が「定期的に」利用したいと考える施設やサービスをお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの施設やサービスを利用するためには、「13.」を除き、一定の利用料が発生します。

「認定こども園(保育所部分)」が36.0%で最も高く、次いで「認可保育所」が34.1%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が29.5%、「幼稚園(通常の就園時間だけ利用)」が27.5%、「認定こども園(幼稚園部分)+認定こども園の預かり保育」が27.1%となっています。

前回調査と比較して、「認定こども園(保育所部分)」が大きく増加し、「認定こども園(幼稚園部分)+認定こども園の預かり保育」、「認定こども園(幼稚園部分)(通常の就園時間だけ利用)」が増加、「幼稚園(通常の就園時間だけ利用)」、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」、「認可保育所」、「子育てセンター、つどいの広場など子育ての仲間が集まる場」が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が若くなるほど「認可保育所」、「認定こども園（保育所部分）」、「小規模な保育施設」の割合は概ね高くなる傾向で、「幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」と「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」は、子どもの年齢が高くなるほど割合が概ね高くなる傾向にあります。

	回答者数 (n)	幼稚園（通常の就園時間 だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預 かり保育	認可保育所	認定こども園（幼稚園部 分）（通常の就園時間だ け利用）	認定こども園（幼稚園部 分）＋認定こども園の預 かり保育	認定こども園（保育所部 分）	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
全体	1,577	27.5	29.5	34.1	15.3	27.1	36.0	6.3	4.5	8.2
0歳	262	20.6	22.9	49.2	17.2	30.2	45.4	11.1	3.4	7.3
1歳	261	27.2	33.0	38.7	21.8	32.2	39.5	11.9	5.0	8.8
2歳	242	28.1	29.3	35.5	16.1	31.0	36.8	5.0	5.0	6.2
3歳	252	28.6	26.6	27.0	11.9	19.4	34.9	3.2	7.1	7.9
4歳	250	34.0	32.8	26.4	13.6	28.4	28.8	3.2	2.8	9.2
5歳	264	27.7	33.7	27.7	12.5	22.7	31.4	3.4	3.8	10.6

	回答者数 (n)	市役所が認証・認定した 保育施設	その他の認可外の保 育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つ どいの広場など子育て の仲間が集まる場	ファミリー・サポ ート・センタ ー	その他	特になし	無回答
全体	1,577	5.0	1.4	5.3	19.7	5.9	0.9	4.8	1.3
0歳	262	7.3	0.8	4.6	32.4	5.3	0.4	5.0	-
1歳	261	4.6	0.8	4.2	26.8	5.4	0.8	5.0	1.9
2歳	242	6.6	2.9	5.8	19.8	5.0	1.7	3.3	1.2
3歳	252	4.8	2.4	6.3	16.3	7.1	0.4	6.3	2.0
4歳	250	4.0	0.8	5.2	12.4	5.2	2.0	3.6	1.6
5歳	264	3.4	1.1	6.1	11.0	8.0	0.4	4.9	1.1

【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、東北と南は「認可保育所」、東は「認可保育所」と「認定こども園（保育所部分）」、それ以外のエリアは「認定こども園（保育所部分）」が最も高くなっています。

	回答者数 (n)	幼稚園（通常の就園時間 だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預かり 保育	認可保育所	認定こども園（幼稚園部 分）（通常の就園時間だ け利用）	認定こども園（幼稚園部 分）＋認定こども園の預 かり保育	認定こども園（保育所部 分）	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
全体	1,577	27.5	29.5	34.1	15.3	27.1	36.0	6.3	4.5	8.2
西北	252	28.2	33.7	27.8	12.3	28.2	42.9	6.3	3.6	8.3
東北	292	25.3	29.5	38.0	18.5	33.9	31.5	6.2	5.1	6.5
東	361	26.0	32.7	34.9	17.2	29.6	34.9	7.5	4.7	8.9
南	214	31.8	31.3	37.9	15.0	24.8	32.7	8.9	5.1	8.9
西南	226	27.9	26.5	37.2	15.0	22.6	38.9	4.9	4.0	8.4
西	211	28.4	22.3	28.9	12.3	19.0	37.0	3.8	4.7	7.6

	回答者数 (n)	市役所が認証・認定した 保育施設	その他の認可外の保育 施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つ どいの広場など子育て の仲間が集まる場	ファミリー・サポート・ センター	その他	特になし	無回答
全体	1,577	5.0	1.4	5.3	19.7	5.9	0.9	4.8	1.3
西北	252	6.3	0.8	4.8	20.2	6.7	1.2	4.8	1.6
東北	292	5.1	1.0	6.2	21.2	8.2	1.4	5.1	2.1
東	361	6.1	3.0	6.4	19.7	6.1	0.6	5.5	0.6
南	214	6.1	1.4	5.1	22.4	6.5	0.5	4.2	0.9
西南	226	3.5	0.9	4.0	17.3	3.1	0.9	3.1	0.9
西	211	1.9	0.5	5.2	17.5	4.3	0.9	5.2	0.9

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、働いていない人（以前は働いていたが、今は働いていない人とこれまで働いたことがない人）で「幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」が5～6割台で最も高く、それ以外の就労状況の人では「認定こども園（保育所部分）」が最も高くなっています。

	回答者数 (n)	幼稚園（通常の就園時間 だけ利用）	幼稚園＋幼稚園の預かり 保育	認可保育所	認定こども園（幼稚園部 分）（通常の就園時間だ け利用）	認定こども園（幼稚園部 分）＋認定こども園の預 かり保育	認定こども園（保育所部 分）	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
全体	1,577	27.5	29.5	34.1	15.3	27.1	36.0	6.3	4.5	8.2
フルタイムで働いている	411	9.5	22.6	40.1	9.5	24.3	45.3	3.2	5.6	10.2
フルタイムで働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	190	8.9	23.7	50.5	9.5	34.2	51.1	11.1	3.7	7.9
フルタイム以外で働いて いる	439	26.2	32.6	36.0	13.0	27.6	37.8	7.3	3.9	8.2
フルタイム以外で働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	69	13.0	18.8	49.3	17.4	30.4	52.2	11.6	2.9	7.2
以前は働いていたが、 今は働いていない	408	56.4	38.0	17.6	26.7	26.7	18.1	5.4	4.9	6.1
これまで働いたことがない	16	68.8	56.3	12.5	18.8	31.3	18.8	12.5	-	18.8

	回答者数 (n)	市役所が認証・認定した 保育施設	その他の認可外の保 育施設	ベビーシッター	子育て支援センター、つ どいの広場など子育て の仲間が集まる場	ファミリー・サポ ート・センタ ー	その他	特になし	無回 答
全体	1,577	5.0	1.4	5.3	19.7	5.9	0.9	4.8	1.3
フルタイムで働いている	411	5.4	0.7	6.6	9.5	5.6	0.7	7.1	2.2
フルタイムで働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	190	8.4	1.6	5.3	30.5	5.8	0.5	6.3	1.1
フルタイム以外で働いて いる	439	3.6	2.5	5.7	15.0	5.5	1.1	3.2	0.5
フルタイム以外で働いているが、今は 休んでいる（産休・育休・介護休 業中）	69	5.8	1.4	4.3	27.5	5.8	-	1.4	-
以前は働いていたが、 今は働いていない	408	4.7	1.0	4.4	28.7	6.1	1.2	4.4	1.5
これまで働いたことがない	16	-	-	6.3	25.0	6.3	-	6.3	-

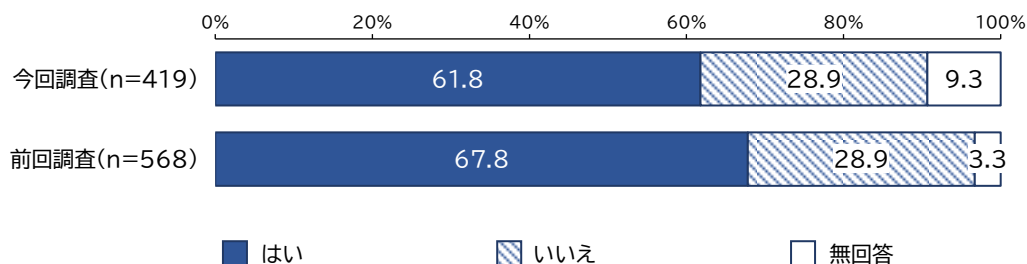
(2)幼稚園の利用を強く希望するか

問 14 で「1. 幼稚園(通常の就園時間だけ利用)」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3～15 にも○をつけた方におうかがいします。

問 14-1 特に、幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「はい」が 61.8%、「いいえ」が 28.9%となっています。

前回調査と比較して、「はい」が減少しています。



5. 幼稚園や保育所の土日祝、長期休暇中の利用希望

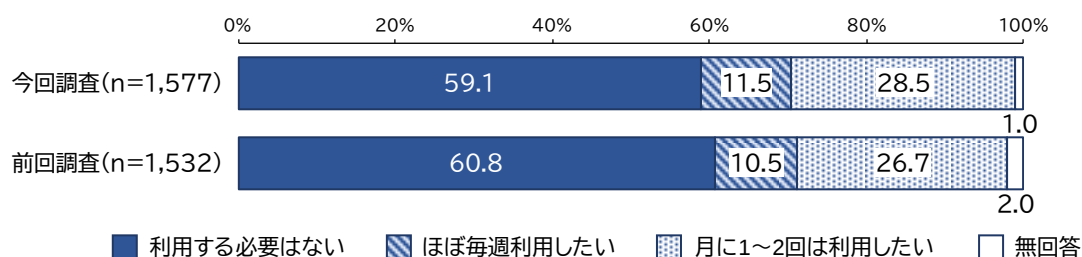
(1) 土曜日、日曜日・祝日の施設サービスの利用希望

全員におうかがいします。

問 15 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。希望がある場合は、()内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(9:00~18:00)のように24時間制で記入してください。
なお、これらのサービスなどを利用するには、一定の利用料が発生します。

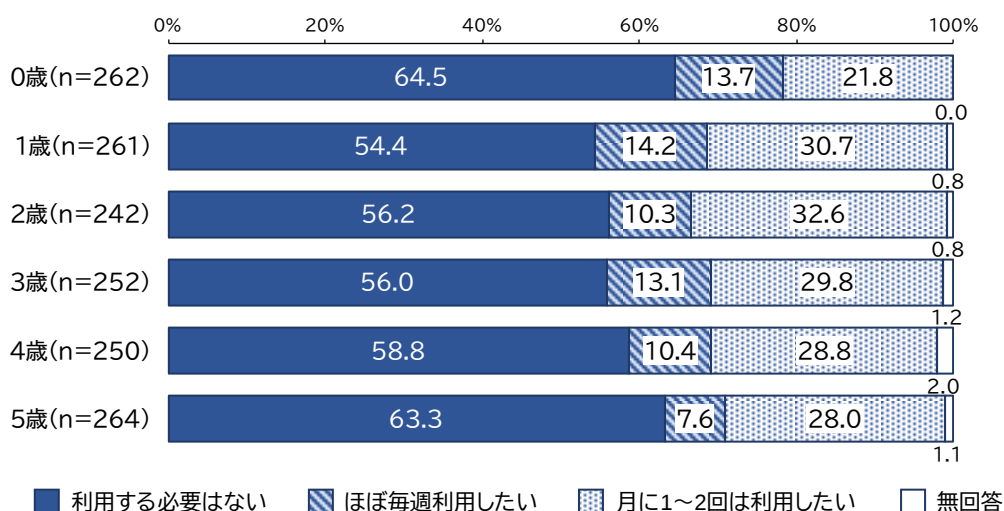
■ 土曜日

土曜日は、「ほぼ毎週利用したい」が11.5%、「月に1~2回は利用したい」が28.5%となっています。前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



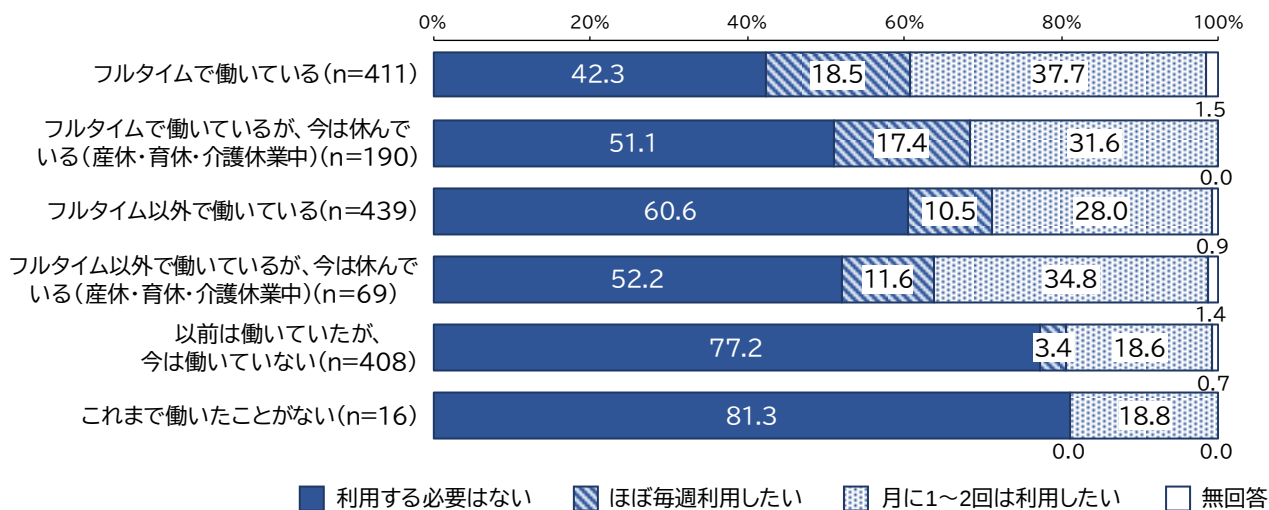
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、『利用したい』(「ほぼ毎週利用したい」と「月に1~2回は利用したい」の合計)は1歳以上では、子どもの年齢が若いほど割合が高くなる傾向で、1歳で44.9%となっています。一方で0歳は35.5%で全年齢中最も低くなっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『利用したい』はフルタイムで働いている人で56.2%と高くなっています。一方で働いていない人(以前は働いていたが、今は働いていない人とこれまで働いたことがない人)では、『利用したい』は2割前後と大幅に低くなっています。

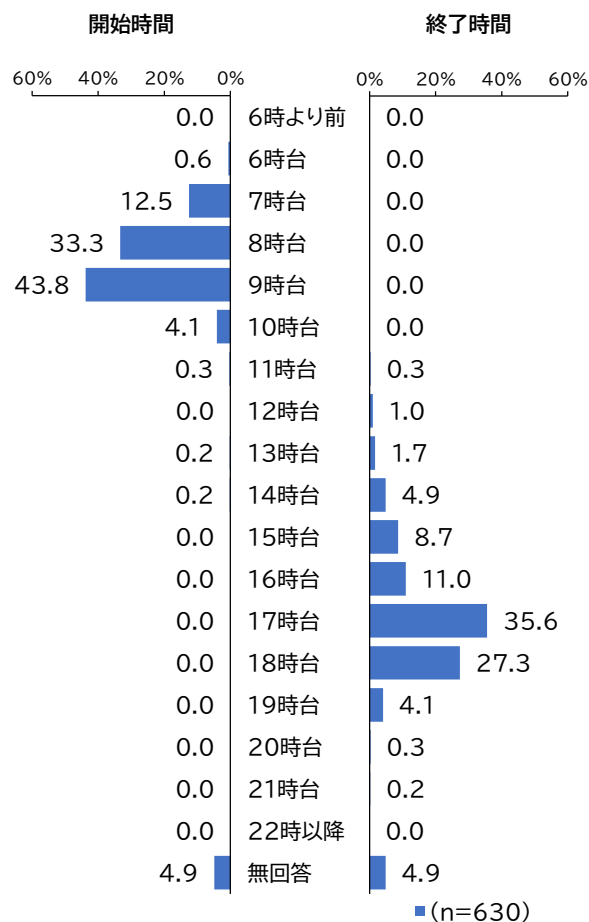


■ 希望する時間帯(開始時間)

「9 時台」が43.8%で最も高く、次いで「8 時台」が33.3%、「7 時台」が12.5%となっています。

■ 希望する時間帯(終了時間)

「17 時台」が35.6%で最も高く、次いで「18 時台」が27.3%、「16 時台」が11.0%、「15 時台」が8.7%、「14 時台」が4.9%となっています。



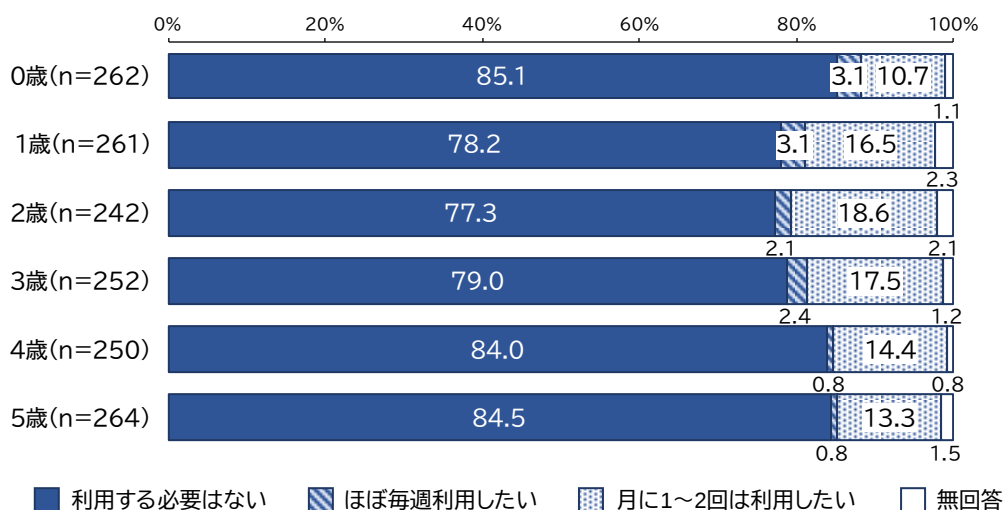
■ 日曜日・祝日

日曜日は、「ほぼ毎週利用したい」が2.0%、「月に1～2回は利用したい」が15.1%となっています。
前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



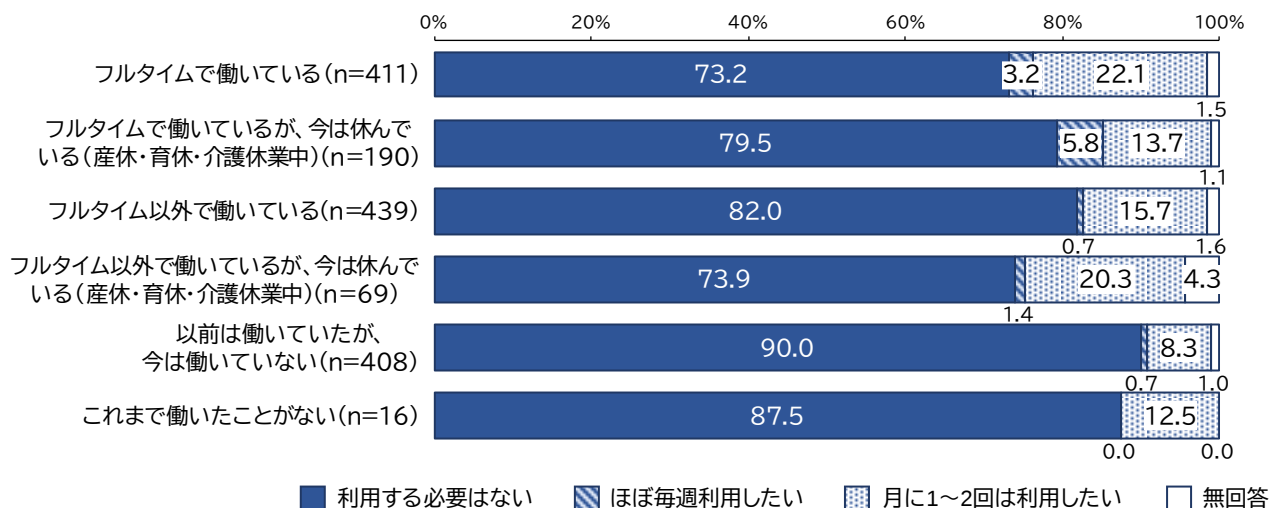
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、『利用したい』（「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」の合計）は1歳以上では、子どもの年齢が若いほど割合が高くなる傾向で、1歳で19.6%となっています。一方で0歳は13.8%で全年齢中最も低く、土曜日と同様の傾向にあります。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『利用したい』はフルタイムで働いている人で 25.3%と高くなっています。一方で働いていない人(以前は働いていたが、今は働いていない人とこれまで働いたことがない人)では、『利用したい』は1割前後と低く、土曜日と同様の傾向にあります。

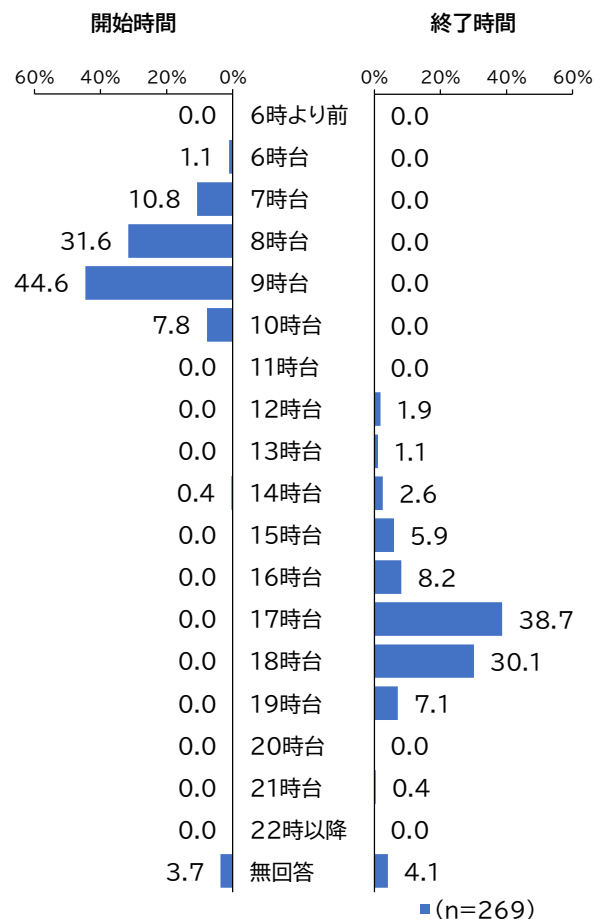


■ 希望する時間帯(開始時間)

「9 時台」が 44.6%で最も高く、次いで「8 時台」が 31.6%、「7 時台」が 10.8%、「10 時台」が 7.8%となっています。

■ 希望する時間帯(終了時間)

「17 時台」が 38.7%で最も高く、次いで「18 時台」が 30.1%、「16 時台」が 8.2%、「19 時台」が 7.1%、「15 時台」が 5.9%となっています。



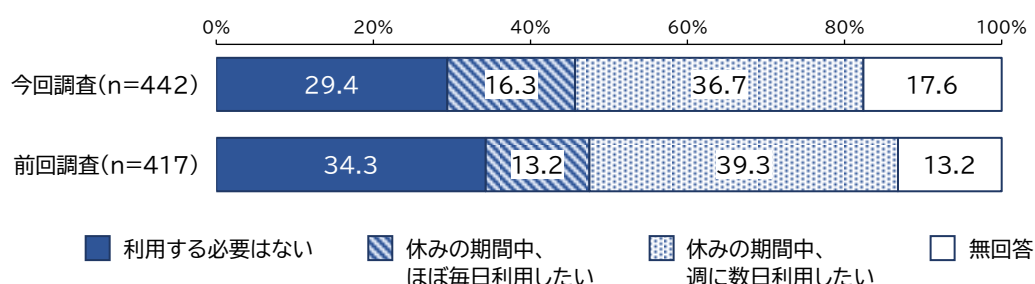
(2)長期休暇中の幼稚園の利用希望

お子さんが「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。

問 16 夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。希望がある場合は、()内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(9:00～18:00)のように 24 時間制で記入してください。なお、これらの事業を利用するには、一定の利用料が発生します。

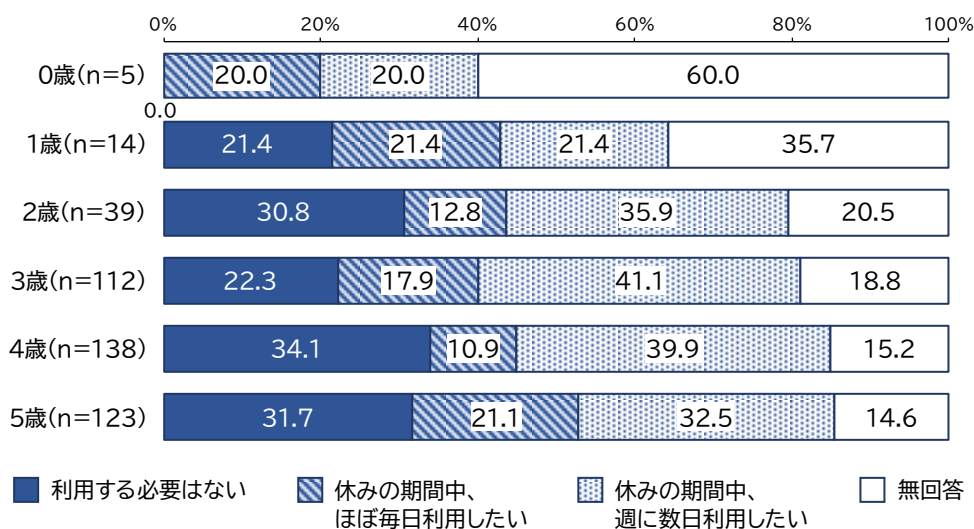
「休みの期間中、週に数日利用したい」が 36.7%で最も高く、次いで「利用する必要はない」が 29.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 16.3%となっています。

前回調査と比較して、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が増加、「休みの期間中、週に数日利用したい」、「利用する必要はない」は減少しています。



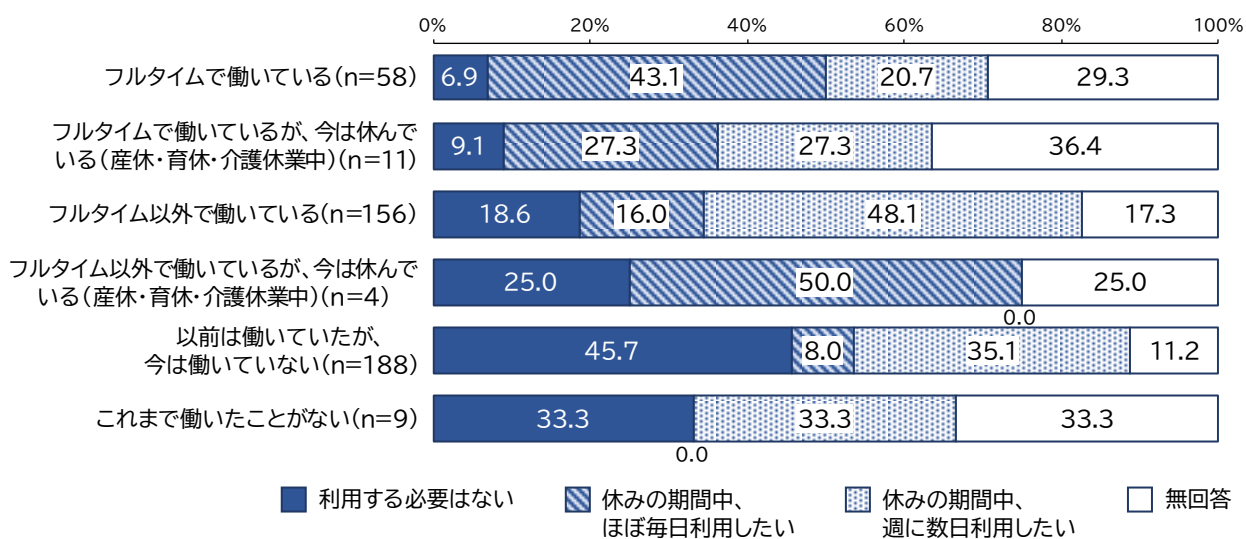
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、『利用したい』(「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と「休みの期間中、週に数日利用したい」の合計)は年齢が高いほど割合が概ね高くなる傾向で、3歳の 59.0%がピークとなっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『利用したい』は就労している人(フルタイムで働いている人とフルタイム以外で働いている人)で6割台と高くなっています。

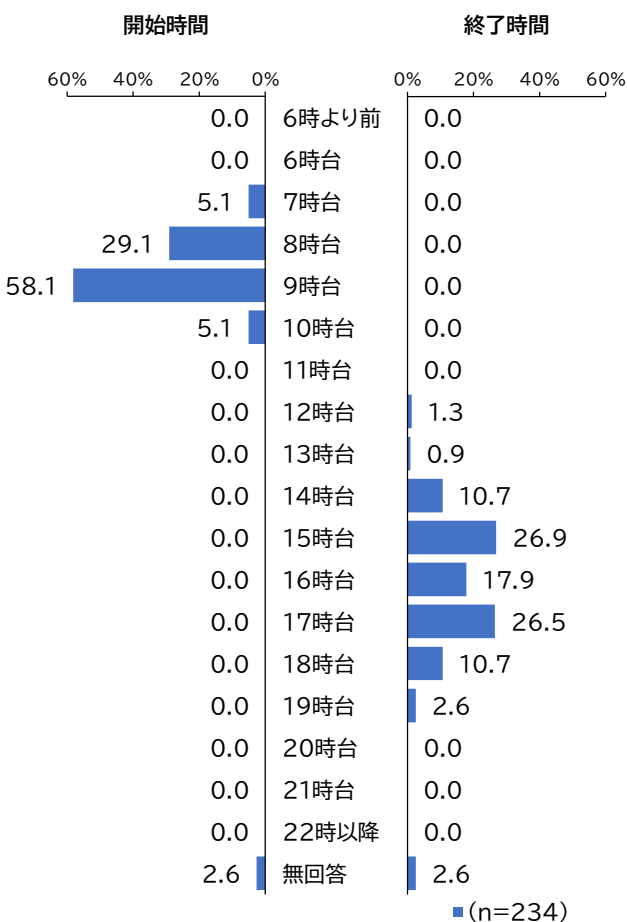


■ 長期休暇中に希望する時間帯(開始時間)

「9 時台」が 58.1%で最も高く、次いで「8 時台」が 29.1%、「7 時台」と「10 時台」がともに 5.1%となっています。

■ 長期休暇中に希望する時間帯(終了時間)

「15 時台」が 26.9%で最も高く、次いで「17 時台」が 26.5%、「16 時台」が 17.9%となっています。



6. 育児休業など、仕事と子育ての両立について

(1) 育児休業の取得状況

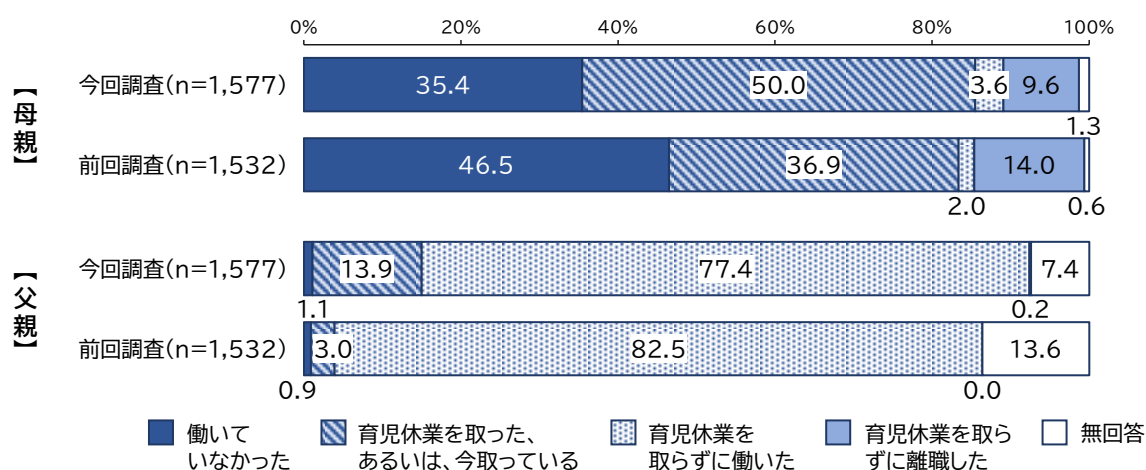
全員におうかがいします。

問 17 お子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。それぞれについて、あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。「2.」を選ばれた場合は、育児休業を取得された、あるいは、取得予定の日数について()内に数字を入れてください。また、「3.」「4.」を選ばれた場合は、その理由を下の枠内の選択肢の中からあてはまる記号すべてを選び、その記号を記入してください。

母親は、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が50.0%で最も高く、次いで「働いていなかった」が35.4%、「育児休業を取らずに離職した」が9.6%となっています。

父親は、「育児休業を取らずに働いた」が77.4%で最も高く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が13.9%、「働いていなかった」が1.1%、「育児休業を取らずに離職した」が0.2%となっています。

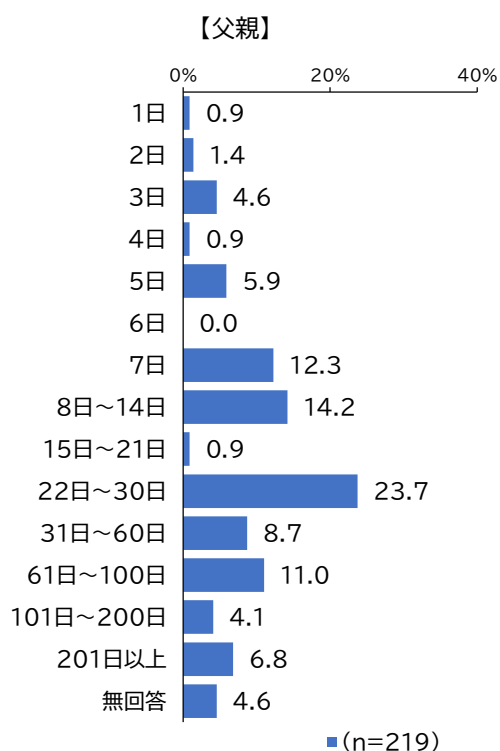
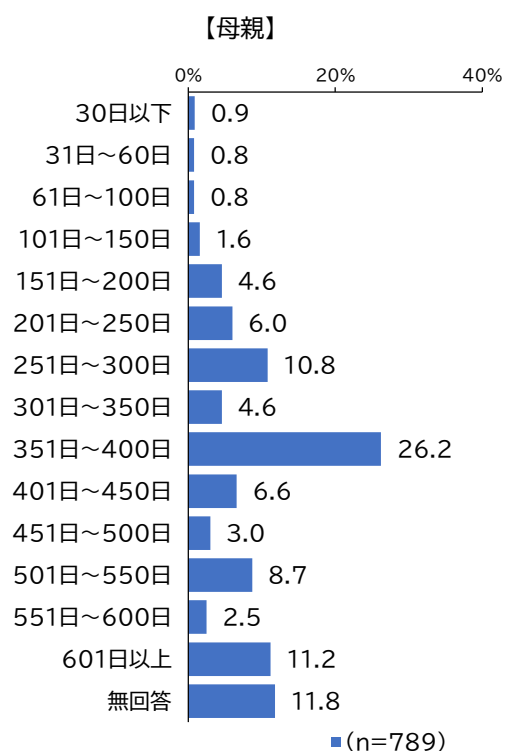
前回調査と比較して、母親、父親ともに「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が増加しています。母親については、「働いていなかった」、「育児休業を取らずに離職した」が減少しています。



■ 取得日数

母親は、「351日～400日」が26.2%で最も高く、次いで「601日以上」が11.2%、「251日～300日」が10.8%、「501日～550日」が8.7%、「401日～450日」が6.6%、「201日～250日」が6.0%、「151日～200日」と「301日～350日」がともに4.6%となっています。

父親は、「22日～30日」が23.7%で最も高く、次いで「8日～14日」が14.2%、「7日」が12.3%、「61日～100日」が11.0%、「31日～60日」が8.7%、「201日以上」が6.8%、「5日」が5.9%、「3日」が4.6%となっています。



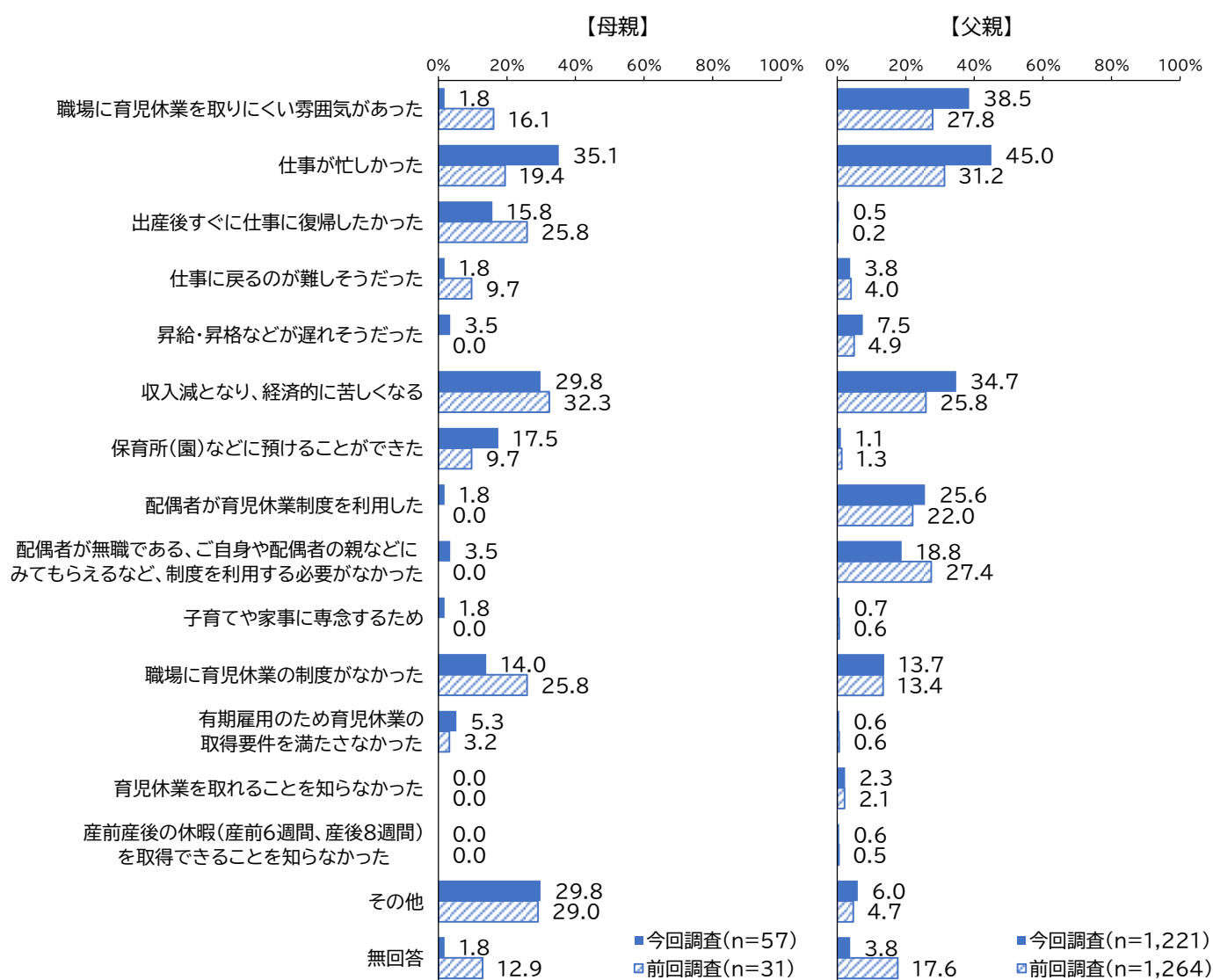
■ 育児休業を取らずに働いた理由

母親は、「仕事が忙しかった」が 35.1%で最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」と「その他」がともに 29.8%となっています。

父親は、「仕事が忙しかった」が 45.0%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 38.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 34.7%となっています。

前回調査と比較して、母親は「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「出産後すぐに仕事に復帰したかった」、「職場に育児休業の制度がなかった」、「収入減となり、経済的に苦しくなる」、「仕事に戻るのが難しそうだった」がそれぞれ減少、「仕事が忙しかった」、「保育所(園)などに預けることができた」が増加しています。

父親は「仕事が忙しかった」、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「収入減となり、経済的に苦しくなる」、「配偶者が育児休業制度を利用した」が増加しています。

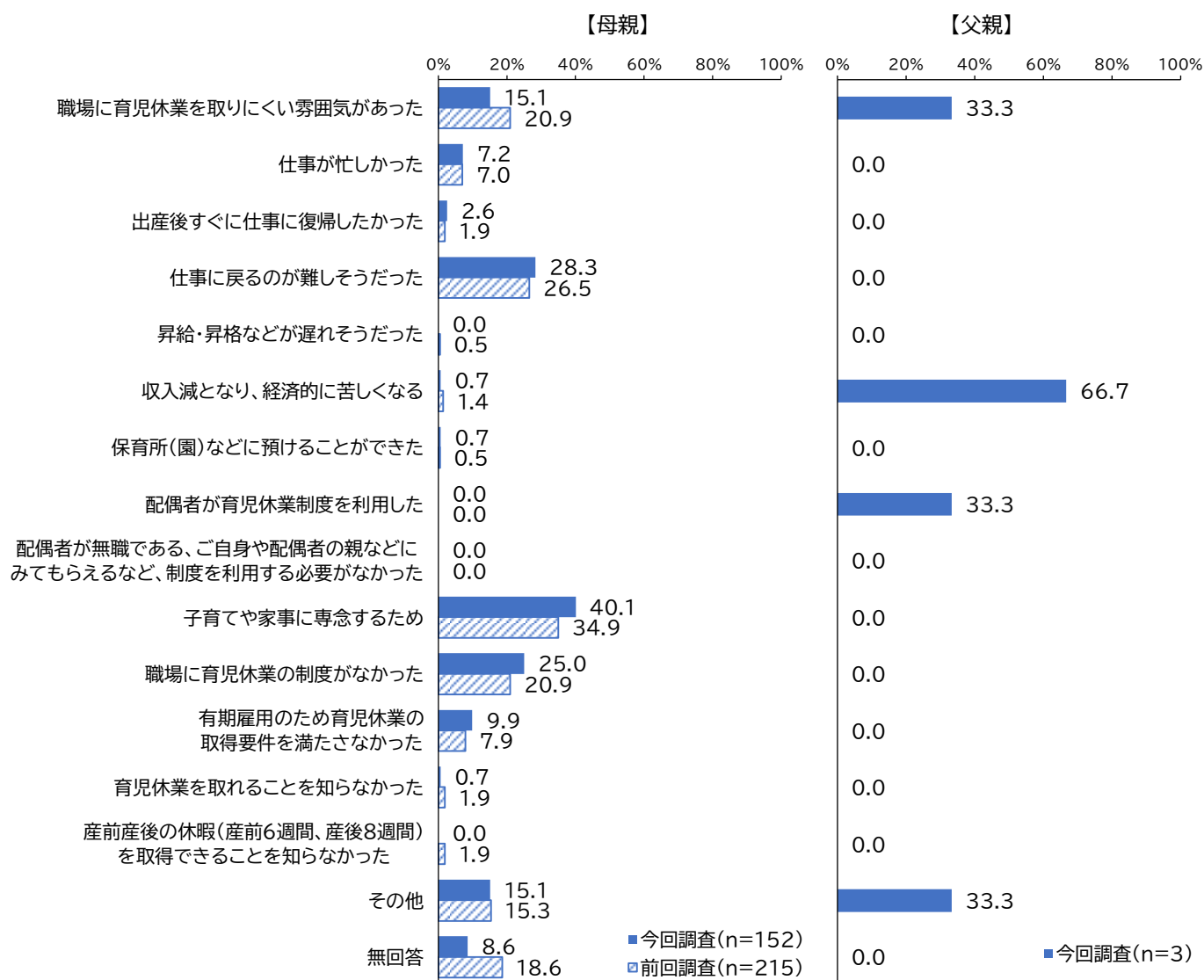


■ 育児休業を取らずに離職した理由

母親は、「子育てや家事に専念するため」が 40.1%で最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」が 28.3%、「職場に育児休業の制度がなかった」が 25.0%となっています。

父親は、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が2件で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「配偶者が育児休業制度を利用した」、「その他」がいずれも1件となっています。(n=3件)

前回調査と比較して、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「その他」は減少、その他の項目については増加しています。



(2) 育児休業取得後の職場復帰状況

問 17 で「2.」を選ばれた、育児休業を取られた方におうかがいします。

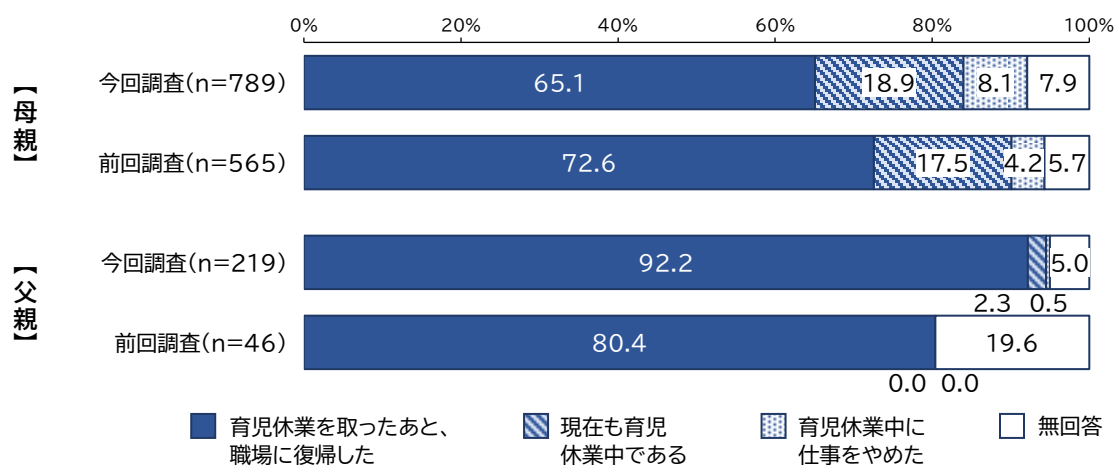
問 17-1 育児休業を取ったあと、職場に復帰しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号 1 つだけを選び、その番号を記入してください。

母親は、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が 65.1%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 18.9%、「育児休業中に仕事をやめた」が 8.1%となっています。

父親は、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が 92.2%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 2.3%、「育児休業中に仕事をやめた」が 0.5%となっています。

前回調査と比較して、母親は「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が減少、「育児休業中に仕事をやめた」が増加しています。

父親は無回答が減り、すべての項目が増加しています。



(3) 育児休業取得期間の実際と希望

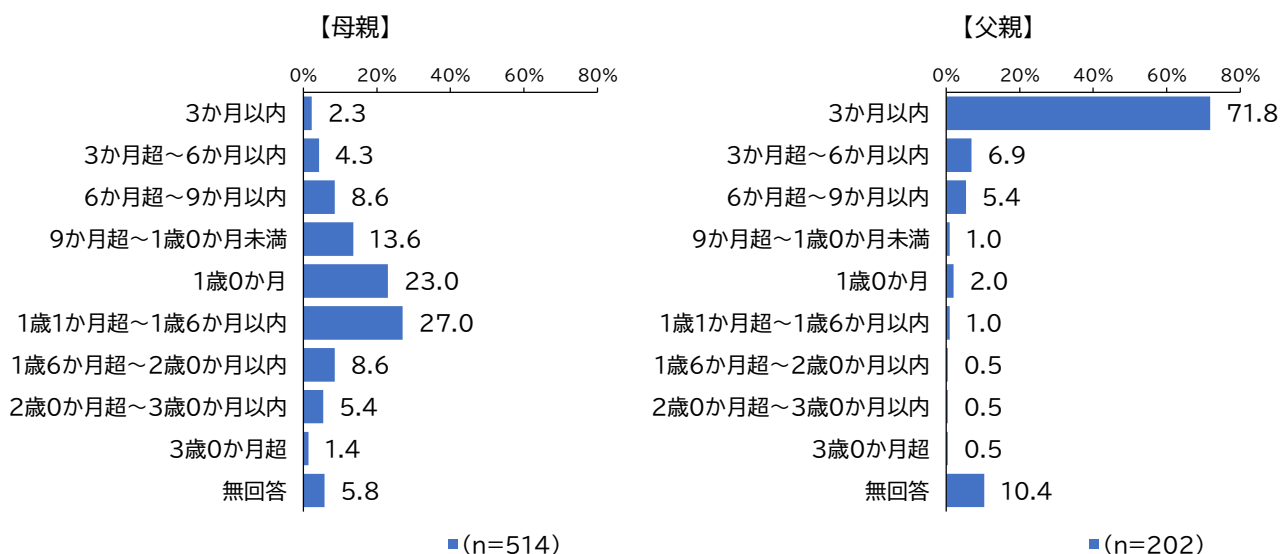
問 17-1 で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方におうかがいします。

問 17-2 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのことになりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。()内に具体的な数字を入れ、それはどのようなタイミングによるものなのか、選択肢のあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

■ 実際の取得期間

母親は、「1 歳 1 か月超～1 歳 6 か月以内」が 27.0%で最も高く、次いで「1 歳 0 か月」が 23.0%、「9 か月超～1 歳 0 か月未満」が 13.6%となっています。

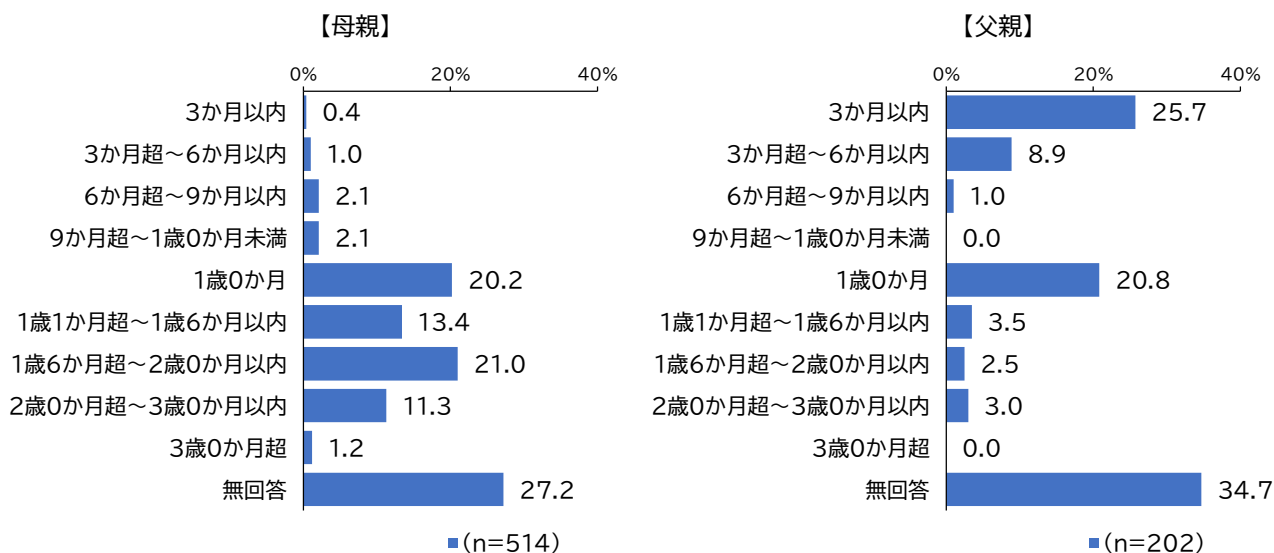
父親は、「3 か月以内」が 71.8%で最も高く、次いで「3 か月超～6 か月以内」が 6.9%、「6 か月超～9 か月以内」が 5.4%、「1 歳 0 か月」が 2.0%となっています。



■ 希望の取得期間

母親は、「1 歳 6 か月超～2 歳 0 か月以内」が 21.0%で最も高く、次いで「1 歳 0 か月」が 20.2%、「1 歳 1 か月超～1 歳 6 か月以内」が 13.4%、「2 歳 0 か月超～3 歳 0 か月以内」が 11.3%となっています。

父親は、「3 か月以内」が 25.7%で最も高く、次いで「1 歳 0 か月」が 20.8%、「3 か月超～6 か月以内」が 8.9%となっています。

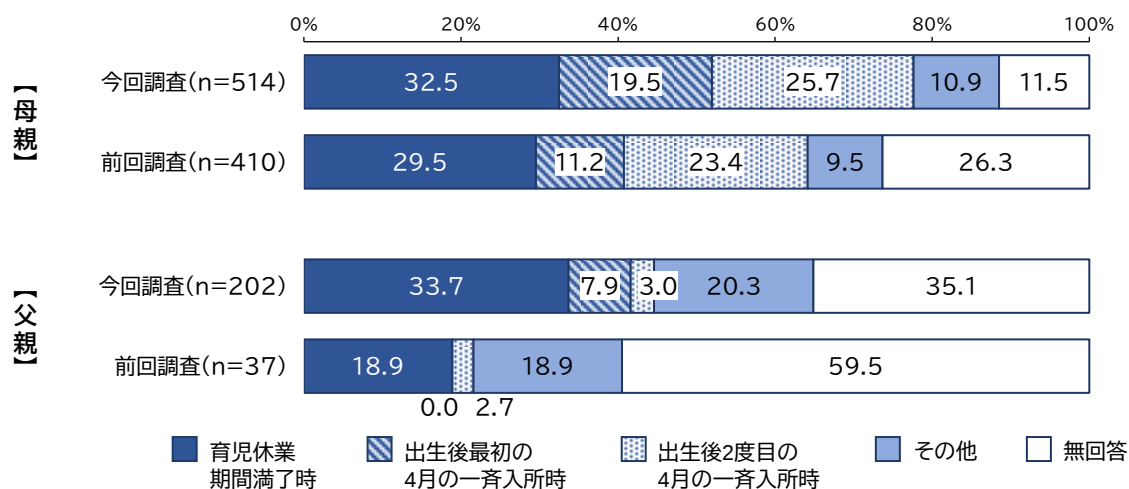


■ 希望の取得期間のタイミング

母親は、「育児休業期間満了時」が 32.5%で最も高く、次いで「出生後 2 度目の 4 月の一斉入所時」が 25.7%、「出生後最初の 4 月の一斉入所時」が 19.5%となっています。

父親は、「育児休業期間満了時」が 33.7%で最も高く、次いで「その他」が 20.3%、「出生後最初の 4 月の一斉入所時」が 7.9%、「出生後 2 度目の 4 月の一斉入所時」が 3.0%となっています。

前回調査と比較して、母親、父親ともに無回答が減り、すべての項目が増加しています。

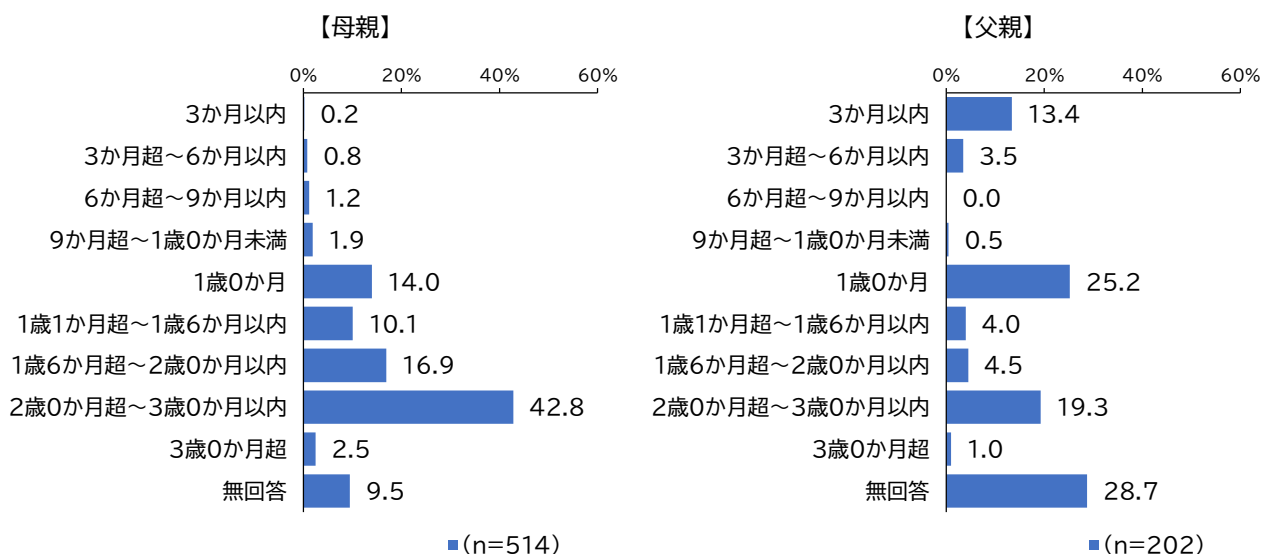


(4) 3 歳まで育児休暇を取得できる場合の希望取得期間

問 17-1 で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方におうかがいします。
 問 17-3 職場に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。()内に具体的な数字を入れてください。

母親は、「2 歳 0 か月超～3 歳 0 か月以内」が 42.8%で最も高く、次いで「1 歳 6 か月超～2 歳 0 か月以内」が 16.9%、「1 歳 0 か月」が 14.0%、「1 歳 1 か月超～1 歳 6 か月以内」が 10.1%となっています。

父親は、「1 歳 0 か月」が 25.2%で最も高く、次いで「2 歳 0 か月超～3 歳 0 か月以内」が 19.3%、「3 か月以内」が 13.4%となっています。



(6)1日あたりの子どもと過ごす時間

全員におうかがいします。

問 18 1日あたりのお子さんと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。枠内の選択肢の中から選び、その番号を1つだけ記入してください。配偶者がいらっしゃる方は、それぞれについて記入してください。

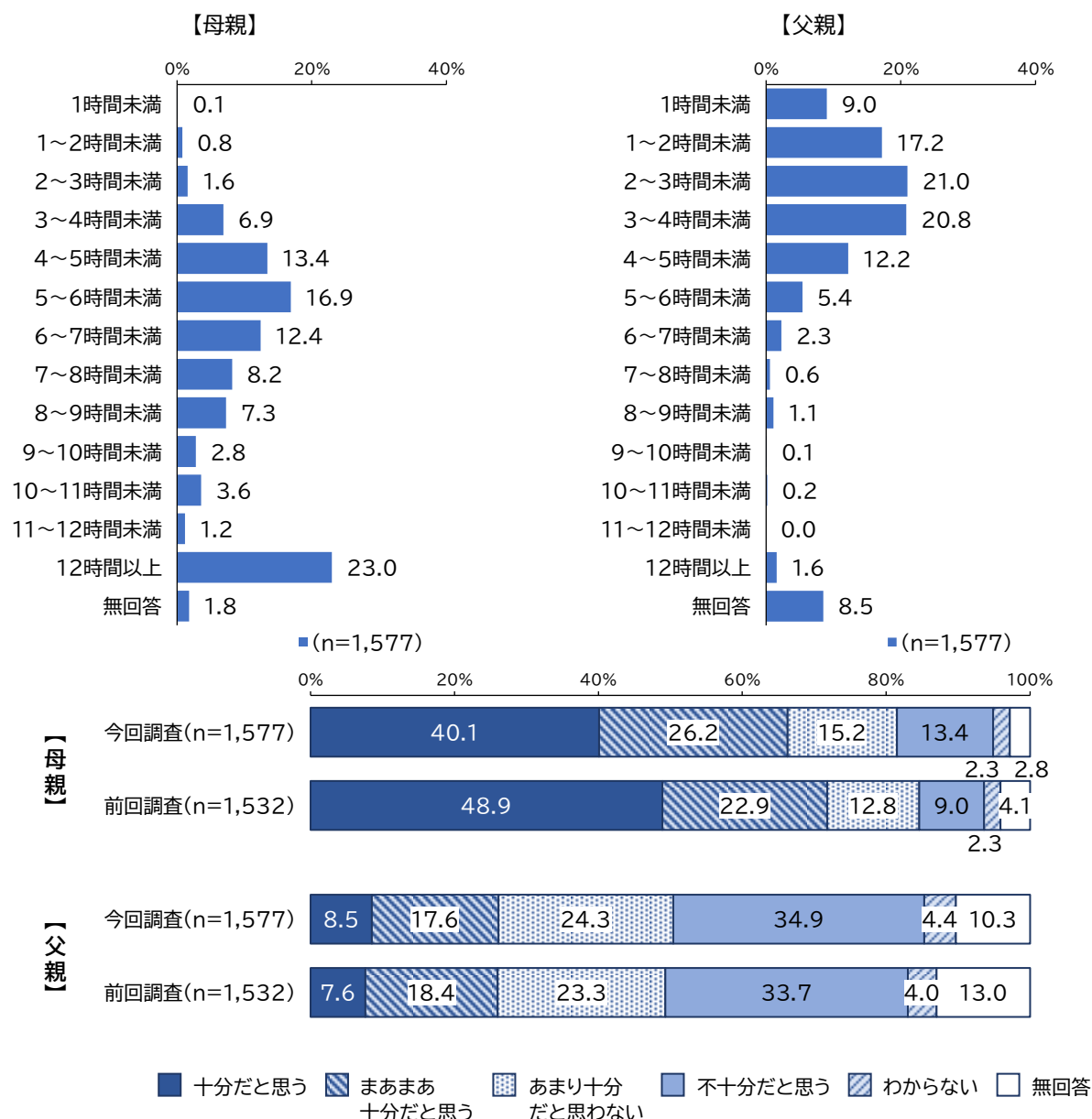
■ 平日 子どもと一緒に過ごす時間

母親は、「12時間以上」が23.0%で最も高く、次いで「5～6時間未満」が16.9%、「4～5時間未満」が13.4%となっており、一緒に過ごす時間の十分さについては、「十分だと思う」が40.1%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が26.2%、「あまり十分だと思わない」が15.2%、「不十分だと思う」が13.4%となっています。

父親は、「2～3時間未満」が21.0%で最も高く、次いで「3～4時間未満」が20.8%、「1～2時間未満」が17.2%となっており、一緒に過ごす時間の十分さについては、「不十分だと思う」が34.9%で最も高く、次いで「あまり十分だと思わない」が24.3%、「まあまあ十分だと思う」が17.6%となっています。

前回調査と比較して、母親は「十分だと思う」が減少、そのほかの項目が増加しています。

父親は、ほぼ横ばいとなっています。



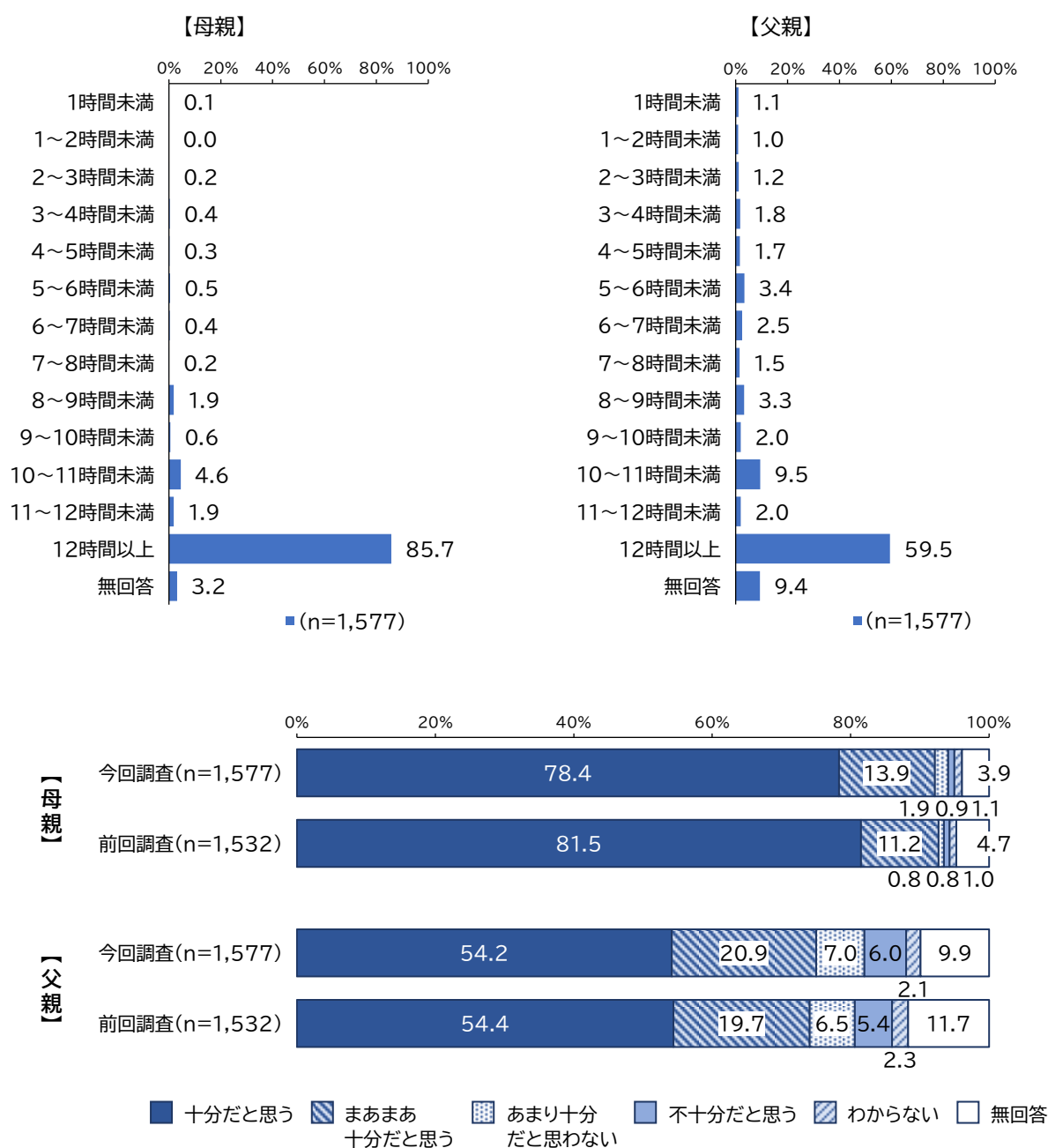
■ 休日 子どもと一緒に過ごす時間

母親は、「12 時間以上」が 85.7%で最も高く、次いで「10～11 時間未満」が 4.6%、「8～9 時間未満」と「11～12 時間未満」がともに 1.9%となっており、一緒に過ごす時間の十分さについては、「十分だと思う」が 78.4%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 13.9%、「あまり十分だと思わない」が 1.9%、「わからない」が 1.1%、「不十分だと思う」が 0.9%となっています。

父親は、「12 時間以上」が 59.5%で最も高く、次いで「10～11 時間未満」が 9.5%、「5～6 時間未満」が 3.4%、「8～9 時間未満」が 3.3%となっており、一緒に過ごす時間の十分さについては、「十分だと思う」が 54.2%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 20.9%、「あまり十分だと思わない」が 7.0%、「不十分だと思う」が 6.0%、「わからない」が 2.1%となっています。

前回調査と比較して、母親は「十分だと思う」が減少、そのほかの項目が増加しています。

父親は、ほぼ横ばいとなっています。

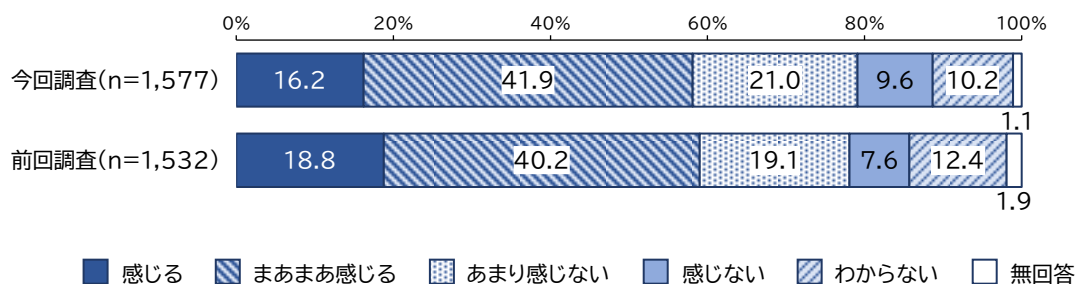


(7) 家庭において仕事と生活の調和が図られていると感じるか

問 19 あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「まあまあ感じる」が 41.9% で最も高く、次いで「あまり感じない」が 21.0%、「感じる」が 16.2% となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



(8) 配偶者との家事・育児分担に対する満足度

配偶者がいらっしゃる方におうかがいします。

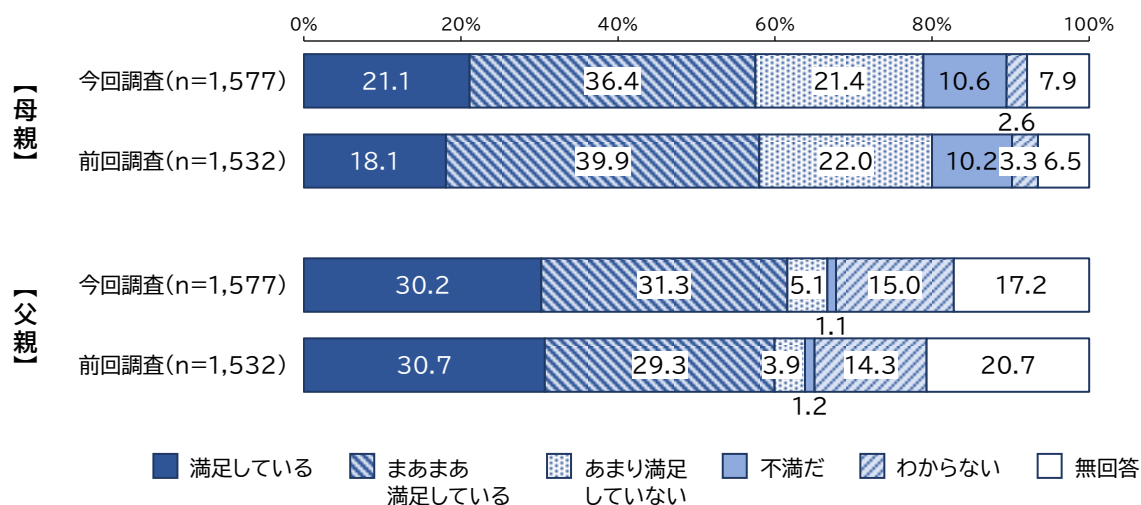
問 20 配偶者との家事・育児分担に満足していますか。それぞれについて、あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

母親は父親に対して、「まあまあ満足している」が 36.4% で最も高く、次いで「あまり満足していない」が 21.4%、「満足している」が 21.1% となっています。

父親は母親に対して、「まあまあ満足している」が 31.3% で最も高く、次いで「満足している」が 30.2%、「わからない」が 15.0% となっています。

前回調査と比較して、母親は「まあまあ満足している」、「あまり満足していない」がやや減少、「満足している」が微増しています。

父親は、ほぼ横ばいとなっています。



7. 小学校就学後の放課後の過ごし方(5 歳以上の子どもをもつ保護者対象)

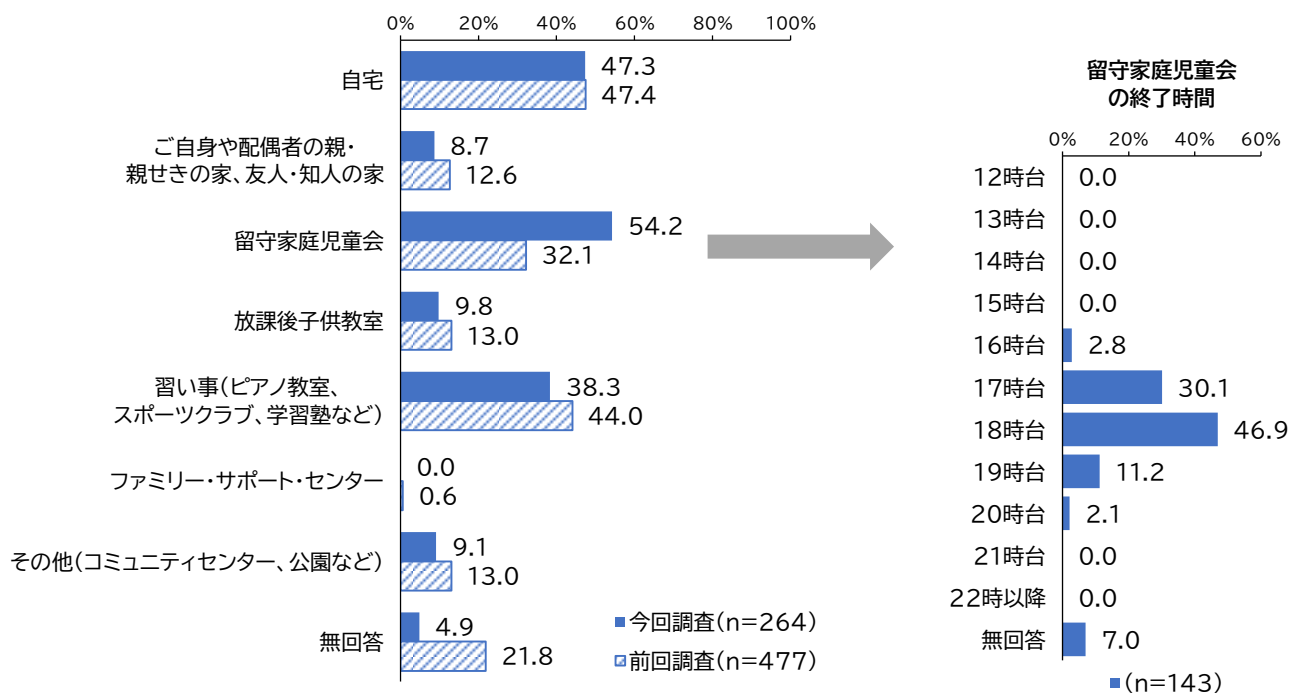
(1) 小学校低学年における放課後の過ごし方

問 21 小学校低学年(1～3 年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する 1 週間の利用日数について、()内に具体的な数字を入れてください。「留守家庭児童会」を選択された場合には、利用を希望する時間についても()内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず(18:00)のように 24 時間制で記入してください。

「留守家庭児童会」が 54.2%で最も高く、次いで「自宅」が 47.3%、「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が 38.3%となっています。

留守家庭児童会の終了時間については、「18 時台」が 46.9%で最も高く、次いで「17 時台」が 30.1%、「19 時台」が 11.2%となっています。

前回調査と比較して、「自宅」がほぼ横ばい、「留守家庭児童会」が大きく増加、「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」、「放課後子供教室」、「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」、「その他」は減少しています。



【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、西南で「留守家庭児童会」が6割以上、東で「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が半数以上と、他のエリアと比べて高くなっています。

	回答者数 (n)	自宅	ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	留守家庭児童会	放課後子供教室	習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	ファミリー・サポート・センター	その他(コミュニティセンター、公園など)	無回答
全体	264	47.3	8.7	54.2	9.8	38.3	-	9.1	4.9
西北	38	52.6	10.5	44.7	13.2	31.6	-	7.9	5.3
東北	48	47.9	6.3	52.1	10.4	45.8	-	8.3	6.3
東	62	50.0	9.7	58.1	6.5	51.6	-	11.3	1.6
南	36	47.2	11.1	50.0	11.1	38.9	-	13.9	5.6
西南	44	40.9	9.1	63.6	9.1	27.3	-	4.5	6.8
西	34	44.1	2.9	50.0	11.8	23.5	-	8.8	5.9

■ 1週間あたりの日数(自宅)

「5日」が33.6%で最も高く、次いで「2日」が13.6%、「4日」が12.8%、「1日」と「3日」がともに12.0%となっています。

■ 1週間あたりの日数(ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家)

「2日」が34.8%で最も高く、次いで「1日」が26.1%、「5日」が17.4%となっています。

■ 1週間あたりの日数(留守家庭児童会)

「5日」が61.5%で最も高く、次いで「4日」が14.7%、「2日」が8.4%、「6日」が7.7%、「3日」が5.6%となっています。

■ 1週間あたりの日数(放課後子供教室)

「1日」が34.6%で最も高く、次いで「2日」、「3日」、「5日」がいずれも19.2%となっています。

■ 1週間あたりの日数(習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など))

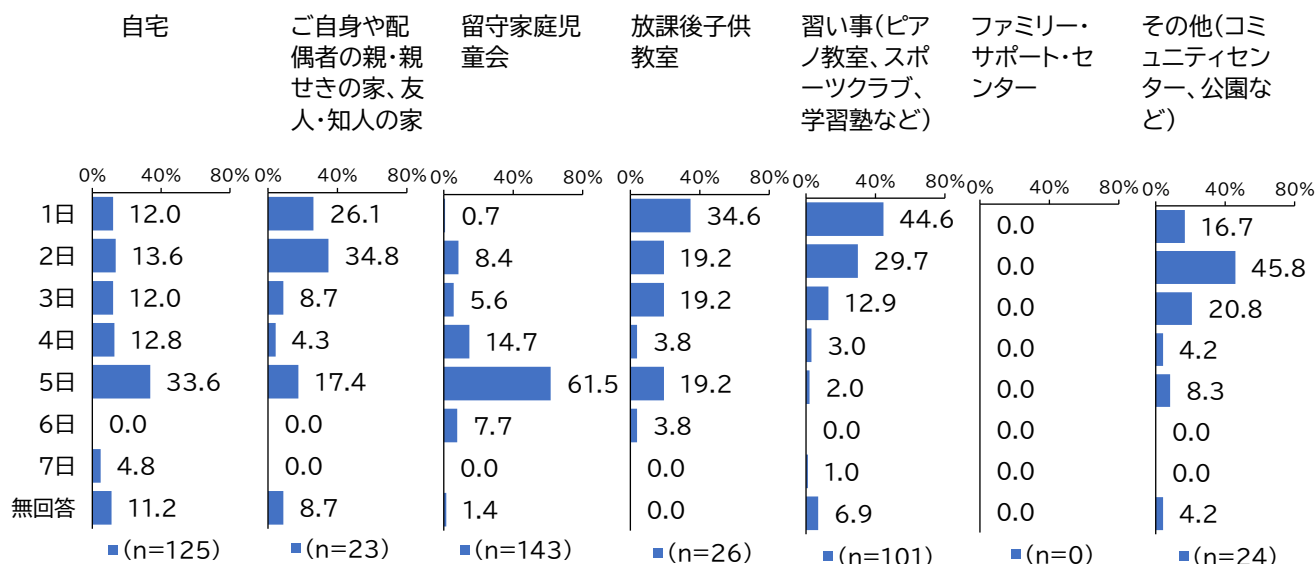
「1日」が44.6%で最も高く、次いで「2日」が29.7%、「3日」が12.9%となっています。

■ 1週間あたりの日数(ファミリー・サポート・センター)

有効回答はありません。

■ 1週間あたりの日数(その他(コミュニティセンター、公園など))

「2日」が45.8%で最も高く、次いで「3日」が20.8%、「1日」が16.7%となっています。



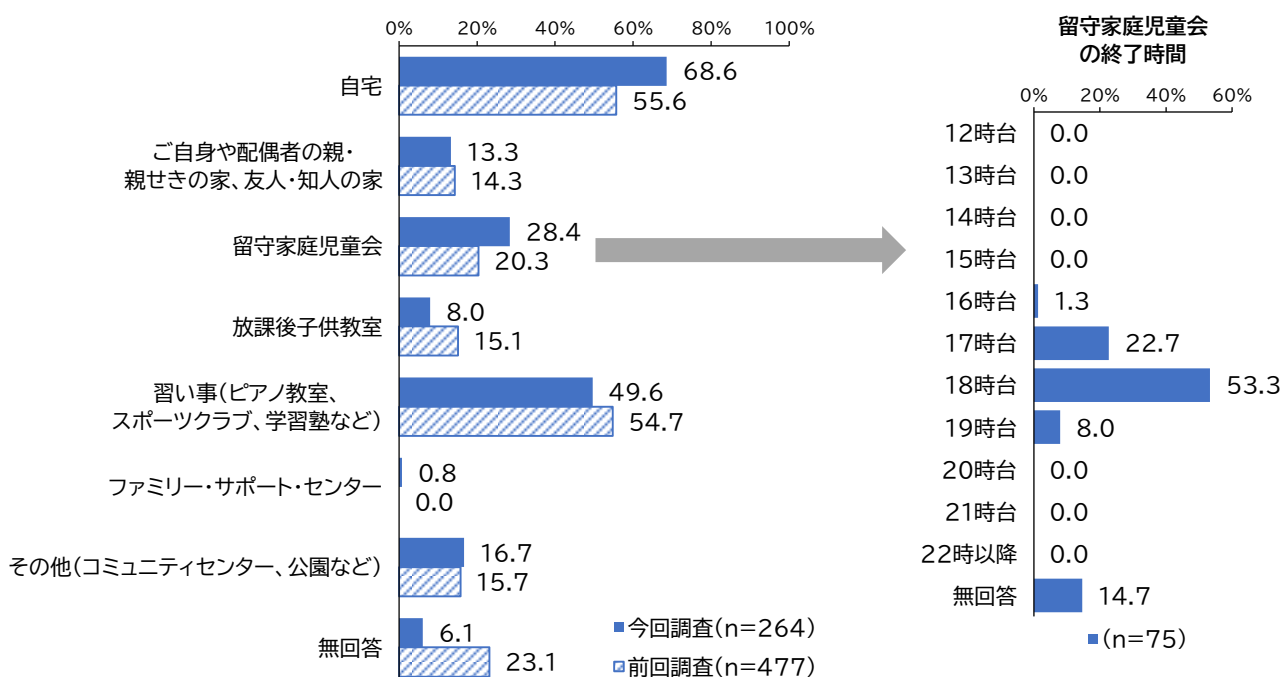
(2) 小学校高学年における放課後の過ごし方

問 22 小学校高学年(4～6 年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する 1 週間の利用日数について、()内に具体的な数字を入れてください。「留守家庭児童会」を選択された場合には、利用を希望する時間についても()内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず(18:00)のように 24 時間制で記入してください。
※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

「自宅」が 68.6%で最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が 49.6%、「留守家庭児童会」が 28.4%となっています。

留守家庭児童会の終了時間については、「18 時台」が 53.3%で最も高く、次いで「17 時台」が 22.7%、「19 時台」が 8.0%となっています。

前回調査と比較して、「自宅」、「留守家庭児童会」、「その他」が増加、他の項目は減少しています。



【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、東北と東で「自宅」が8割弱、東で「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が6割以上と、他のエリアと比べて高くなっています。

	回答者数 (n)	自宅	ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	留守家庭児童会	放課後子供教室	習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	ファミリー・サポート・センター	その他(コミュニティセンター、公園など)	無回答
全体	264	68.6	13.3	28.4	8.0	49.6	0.8	16.7	6.1
西北	38	68.4	13.2	21.1	7.9	57.9	-	18.4	5.3
東北	48	77.1	6.3	29.2	6.3	54.2	-	10.4	8.3
東	62	79.0	16.1	30.6	11.3	61.3	1.6	24.2	1.6
南	36	61.1	19.4	25.0	8.3	47.2	-	19.4	8.3
西南	44	56.8	13.6	31.8	4.5	34.1	-	11.4	6.8
西	34	64.7	11.8	26.5	8.8	35.3	2.9	14.7	8.8

■ 1週間あたりの日数(自宅)

「5日」が38.1%で最も高く、次いで「3日」が17.7%、「2日」が14.4%、「1日」が9.4%、「4日」が6.1%、「6日」と「7日」がともに2.2%となっています。

■ 1週間あたりの日数(ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家)

「1日」が37.1%で最も高く、次いで「3日」が22.9%、「2日」が17.1%、「5日」が14.3%となっています。

■ 1週間あたりの日数(留守家庭児童会)

「5日」が46.7%で最も高く、次いで「2日」が21.3%、「3日」が9.3%、「6日」が6.7%、「1日」と「4日」がともに5.3%となっています。

■ 1週間あたりの日数(放課後子供教室)

「1日」が47.6%で最も高く、次いで「2日」が28.6%、「3日」が19.0%となっています。

■ 1週間あたりの日数(習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など))

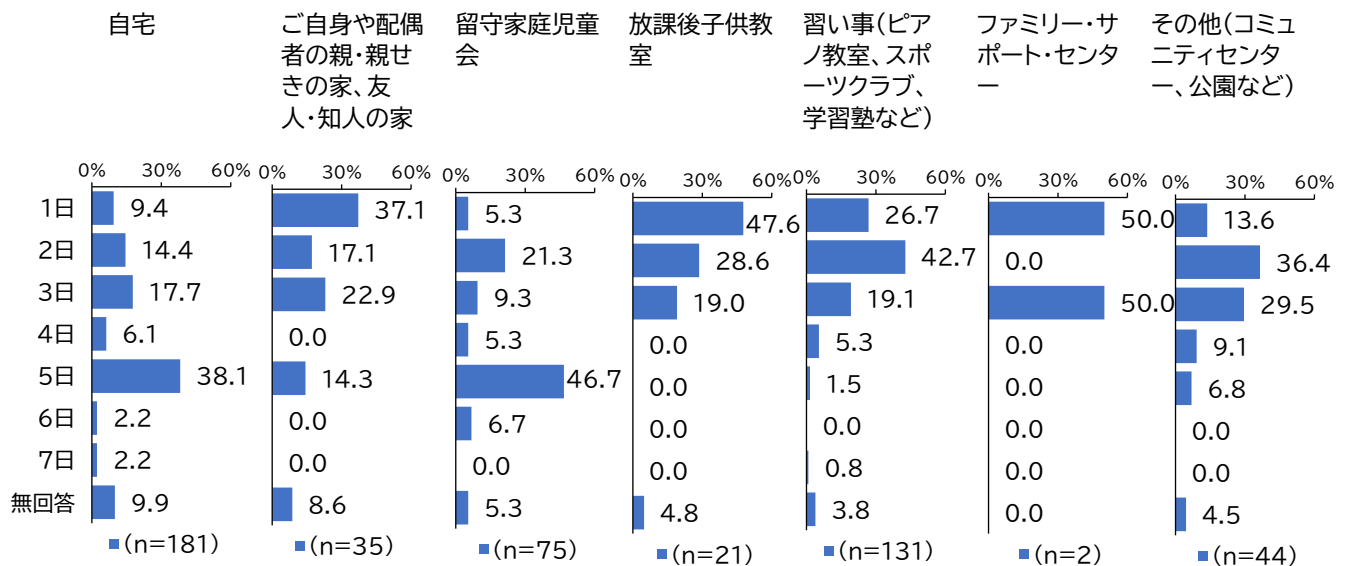
「2日」が42.7%で最も高く、次いで「1日」が26.7%、「3日」が19.1%となっています。

■ 1週間あたりの日数(ファミリー・サポート・センター)

「1日」と「3日」がともに1人となっています。(n=2件)

■ 1週間あたりの日数(その他(コミュニティセンター、公園など))

「2日」が36.4%で最も高く、次いで「3日」が29.5%、「1日」が13.6%、「4日」が9.1%、「5日」が6.8%となっています。



(3)土曜日、日曜日・祝日における留守家庭児童会の利用希望

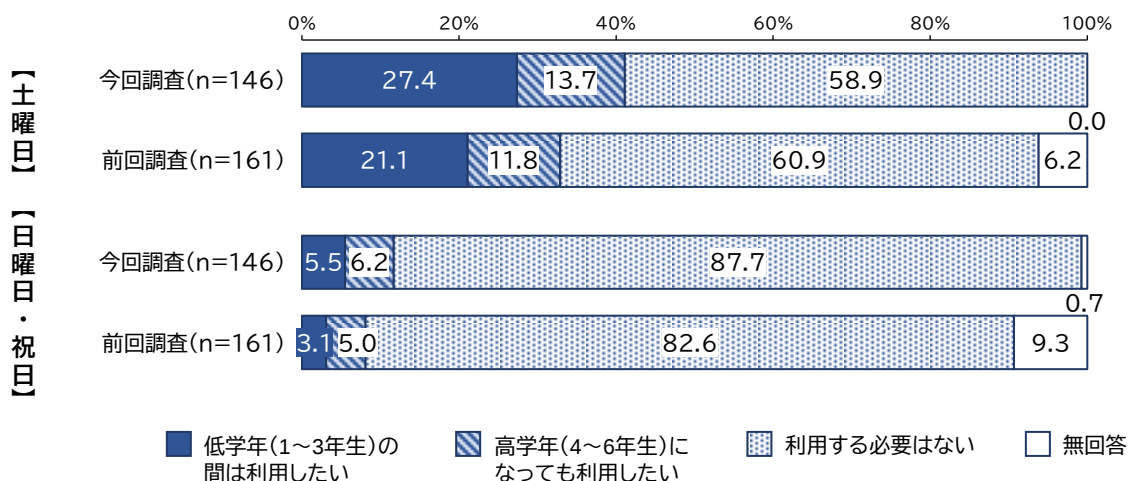
問 21 または問 22 で「3. 留守家庭児童会」を選ばれた方におうかがいします。

問 23 土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会の利用希望はありますか。それぞれについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したい時間帯を、()内に(9:00~18:00)のように24時間制で記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

土曜日は、「利用する必要はない」が58.9%で最も高く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が27.4%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が13.7%となっています。

日曜日・祝日は、「利用する必要はない」が87.7%で最も高く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が6.2%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が5.5%となっています。

前回調査と比較して、土曜日、日曜日・祝日ともに「低学年(1~3年生)の間は利用したい」、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が増加しています。



■ 希望する時間帯(開始時間)

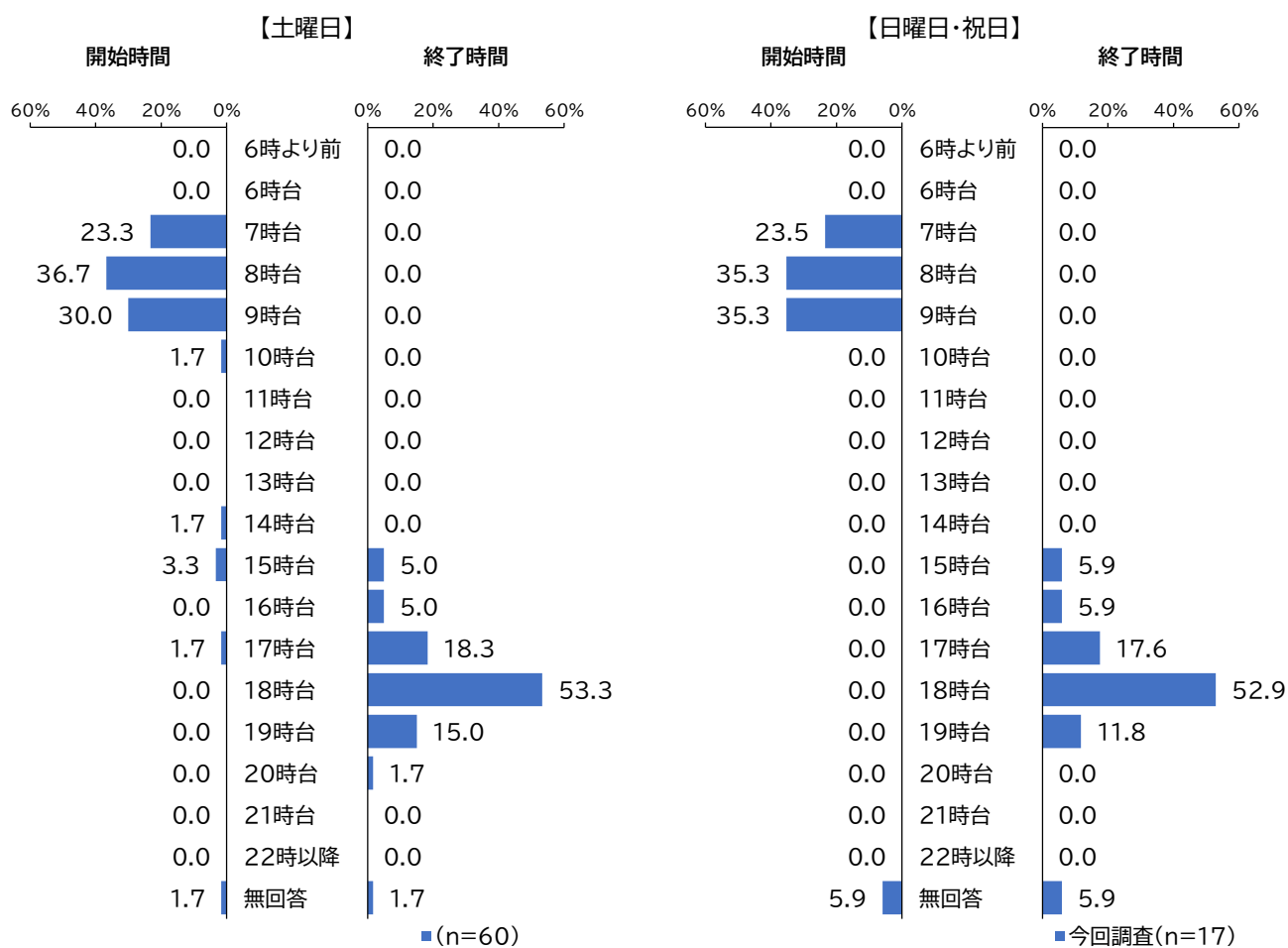
土曜日は、「8 時台」が 36.7%で最も高く、次いで「9 時台」が 30.0%、「7 時台」が 23.3%となっています。

日曜日・祝日は、「8 時台」と「9 時台」がともに 35.3%で最も高く、次いで「7 時台」が 23.5%となっています。

■ 希望する時間帯(終了時間)

土曜日は、「18 時台」が 53.3%で最も高く、次いで「17 時台」が 18.3%、「19 時台」が 15.0%となっています。

日曜日・祝日は、「18 時台」が 52.9%で最も高く、次いで「17 時台」が 17.6%、「19 時台」が 11.8%となっています。



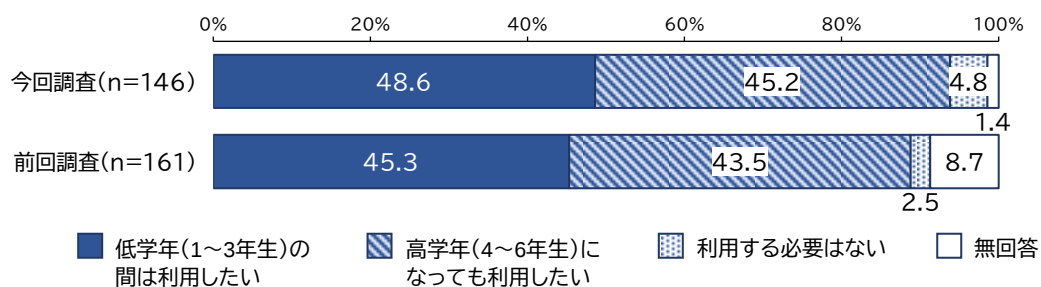
(4)長期休暇期間中における留守家庭児童会の利用希望

問 21 または問 22 で「3. 留守家庭児童会」を選ばれた方におうかがいします。

問 24 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の留守家庭児童会の利用希望はありますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。また、利用したい時間帯を、()内に(9:00～18:00)のように 24 時間制で記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

「低学年(1～3 年生)の間は利用したい」が 48.6%で最も高く、次いで「高学年(4～6 年生)になっても利用したい」が 45.2%、「利用する必要はない」が 4.8%となっています。

前回調査と比較して、無回答が減り、すべての項目で増加しています。

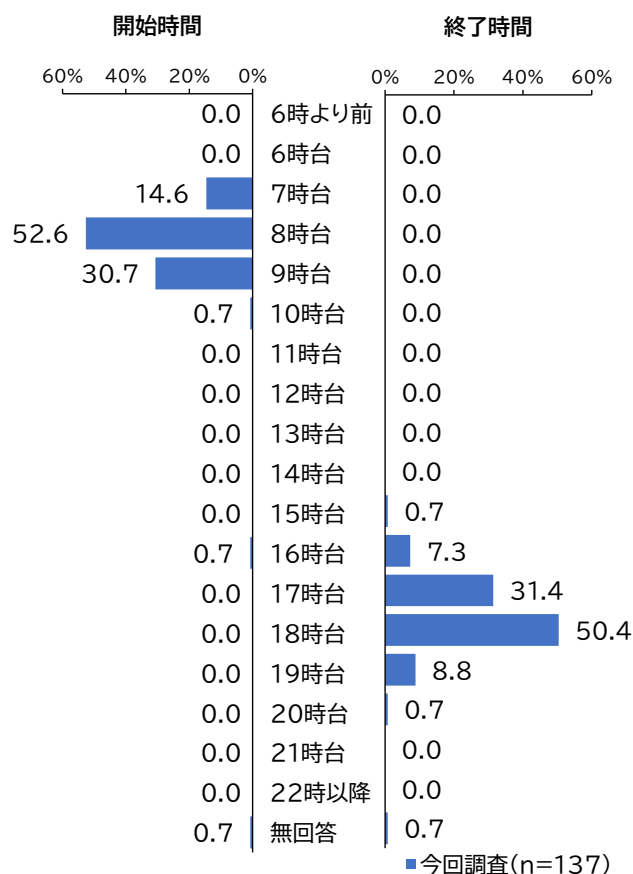


■ 希望する時間帯(開始時間)

「8 時台」が 52.6%で最も高く、次いで「9 時台」が 30.7%、「7 時台」が 14.6%となっています。

■ 希望する時間帯(終了時間)

「18 時台」が 50.4%で最も高く、次いで「17 時台」が 31.4%、「19 時台」が 8.8%、「16 時台」が 7.3%となっています。



8. 一時預かりの利用

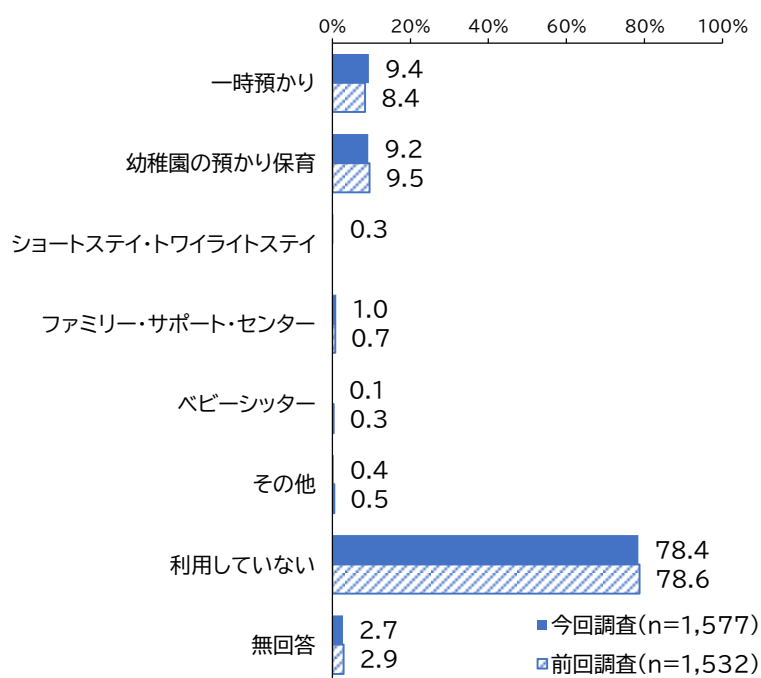
(1) 不定期な一時預かりの利用状況

全員におうかがいします。

問25 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(幼稚園、保育所(園)や認定こども園などの定期的な利用や子どもが病気などのときの保育施設などの利用は除きます。)あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数について()内に具体的な数字を入れてください。

「利用していない」が78.4%で最も高く、次いで「一時預かり」が9.4%、「幼稚園の預かり保育」が9.2%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が高くなるほど「幼稚園の預かり保育」の割合は概ね高くなる傾向で、5歳で 17.4%となっています。また、1～2歳で「一時預かり」が1割以上と、他の年齢と比べて高くなっています。

	回答者数 (n)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ショートステイ・トワイ ライトステイ	ファミリー・サポート・ センター	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	1,577	9.4	9.2	0.3	1.0	0.1	0.4	78.4	2.7
0歳	262	8.4	0.8	0.4	0.4	0.4	-	88.9	1.1
1歳	261	14.9	0.4	-	0.8	-	0.8	78.5	5.0
2歳	242	10.3	4.5	-	2.5	-	-	82.2	2.5
3歳	252	6.3	15.1	1.2	1.6	-	-	75.4	2.8
4歳	250	8.4	17.2	-	-	-	1.2	73.6	2.0
5歳	264	8.3	17.4	0.4	1.1	-	0.4	71.2	2.7

■ 1年あたりの日数(一時預かり)

「3日～5日」が 31.1%で最も高く、次いで「1日～2日」が 25.7%、「6日～10日」が 16.2%となっています。

■ 1年あたりの日数(幼稚園の預かり保育)

「3日～5日」が 27.6%で最も高く、次いで「31日以上」が 18.6%、「6日～10日」が 16.6%、「11日～20日」が 13.8%、「1日～2日」が 11.0%となっています。

■ 1年あたりの日数(ショートステイ・トワイライトステイ)

「1日～2日」が3件で最も高く、次いで「3日～5日」と「21日～30日」がともに1件となっています。(n=5件)

■ 1年あたりの日数(ファミリー・サポート・センター)

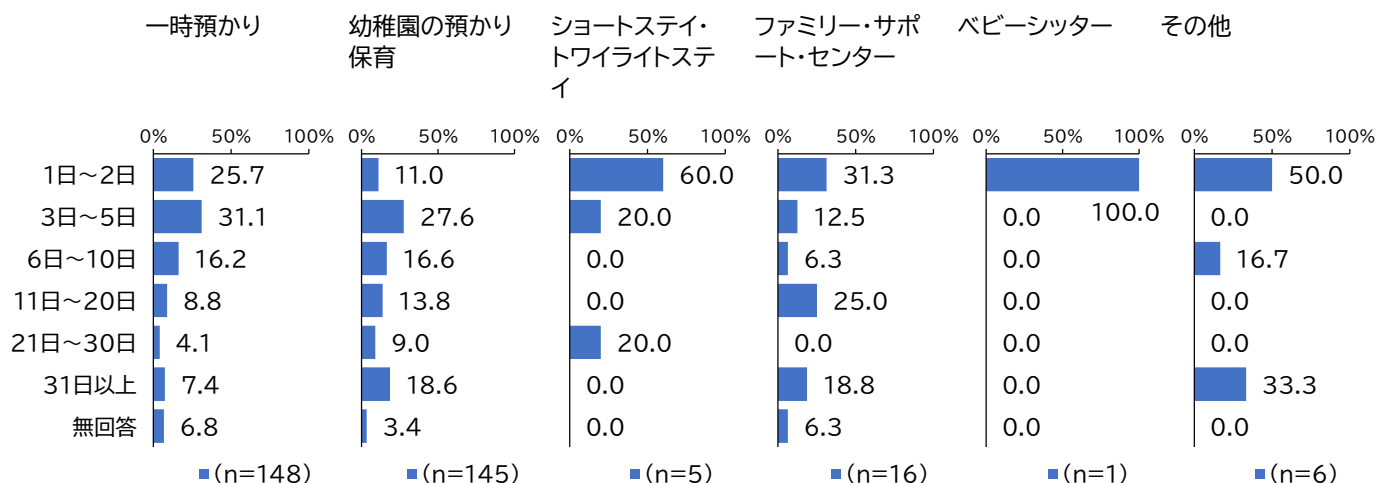
「1日～2日」が 31.3%で最も高く、次いで「11日～20日」が 25.0%、「31日以上」が 18.8%となっています。

■ 1年あたりの日数(ベビーシッター)

「1日～2日」が1人となっています。(n=1件)

■ 1年あたりの日数(その他)

「1日～2日」が3件で最も高く、次いで「31日以上」が2件、「6日～10日」が1件となっています。(n=6件)



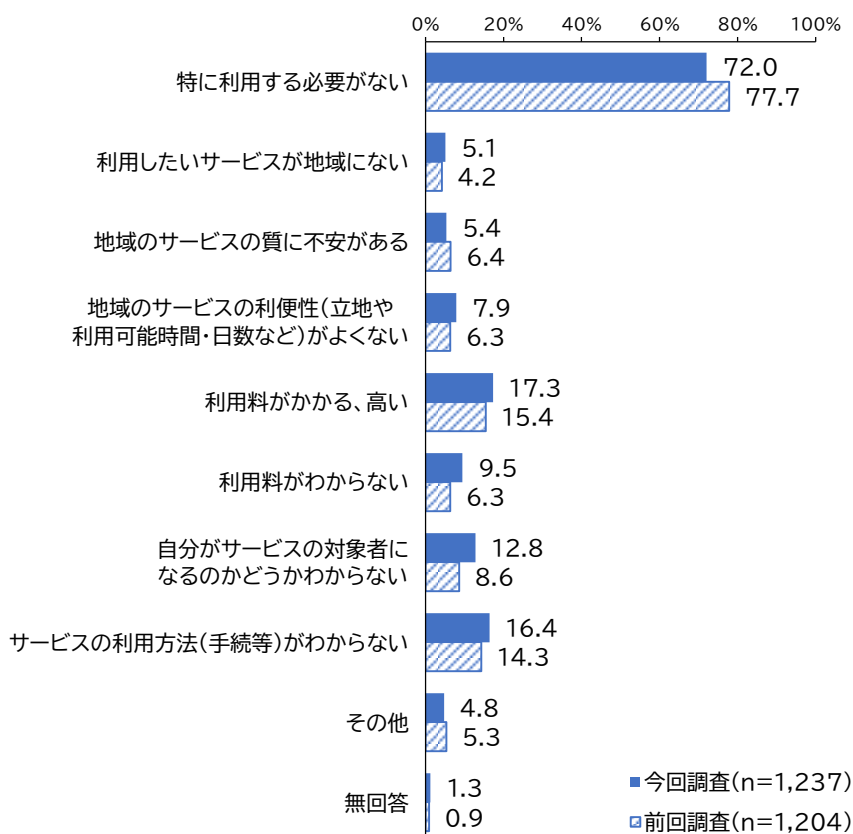
(2) 不定期な一時預かりを利用していない理由

問 25 で「6. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問 25-1 その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」が 72.0% で最も高く、次いで「利用料がかかる、高い」が 17.3%、「サービスの利用方法(手続等)がわからない」が 16.4%、「自分がサービスの対象者になるのかわからない」が 12.8%、「利用料がわからない」が 9.5%、「地域のサービスの利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」が 7.9%、「地域のサービスの質に不安がある」が 5.4%、「利用したいサービスが地域にない」が 5.1%、「その他」が 4.8% となっています。

前回調査と比較して、「特に利用する必要がない」、「地域のサービスの質に不安がある」、「その他」が減少、ほかの項目は増加しています。



(3)不定期な一時預かりの利用希望

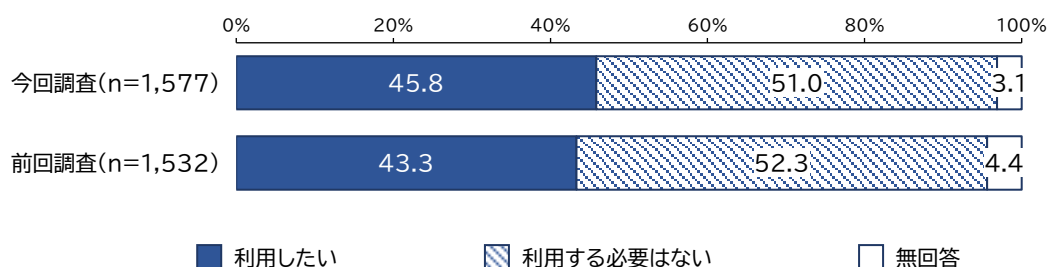
全員におうかがいします。

問 26 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所(園)などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用したいか、する必要がないかについて、いずれかの番号に○をつけてください。利用したい場合、利用したい目的ごとに()内に日数を記入し、合計の()内についても記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

「利用したい」が45.8%、「利用する必要はない」が51.0%となっています。

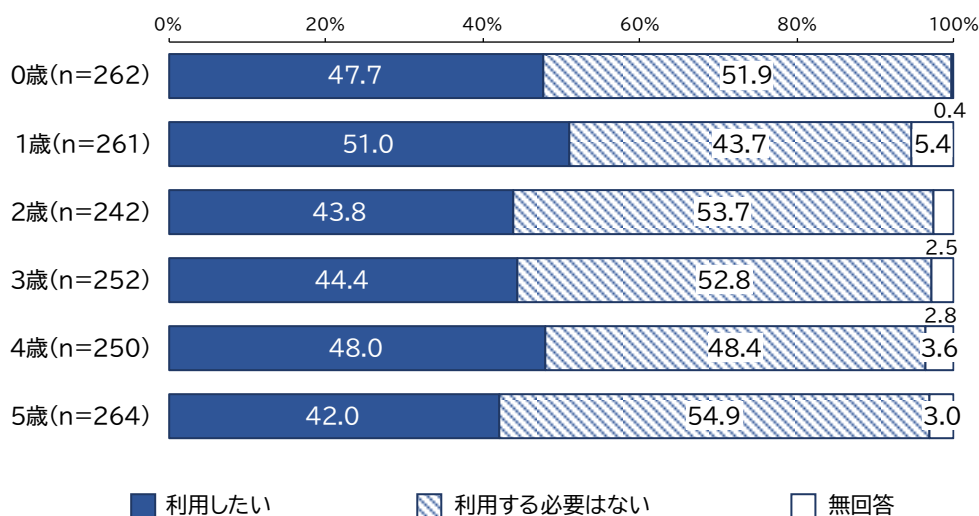
利用したい目的は、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が74.4%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が58.8%、「不定期な仕事」が31.3%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



【子どもの年齢別】

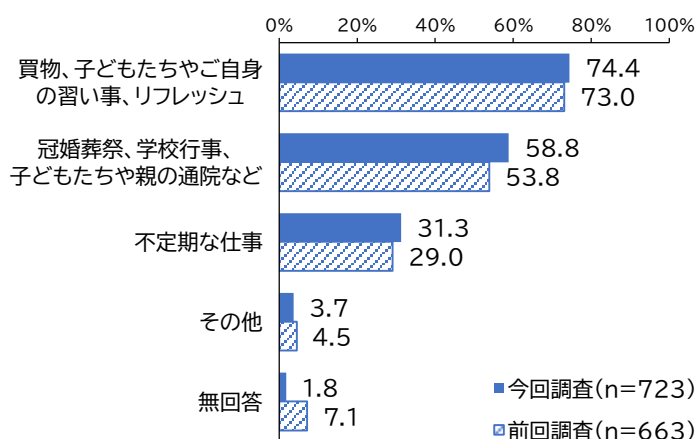
子どもの年齢別にみると、「利用したい」は1歳が半数以上で、他の年齢と比べて高くなっています。



■ 利用したい目的

「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が 74.4%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が 58.8%、「不規則な仕事」が 31.3%となっています。

前回調査と比較して、無回答が減り、「その他」を除くすべての項目が増加しています。



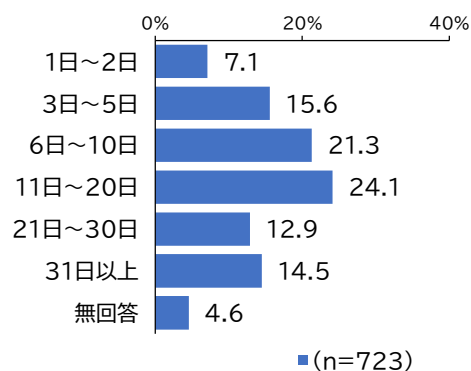
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」は年齢が若いほど割合が概ね高くなる傾向で、2歳の 78.3%がピークとなっています。また、5歳は「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」と「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が同率で最も高くなっています。

	回答者数 (n)	買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	不規則な仕事	その他	無回答
全体	723	74.4	58.8	31.3	3.7	1.8
0歳	125	76.8	59.2	26.4	2.4	-
1歳	133	77.4	57.9	24.8	3.0	1.5
2歳	106	78.3	62.3	31.1	1.9	0.9
3歳	112	75.0	59.8	40.2	1.8	0.9
4歳	120	70.0	50.8	24.2	5.0	5.0
5歳	111	66.7	66.7	44.1	8.1	2.7

■ 合計日数

「11 日～20 日」が 24.1%で最も高く、次いで「6 日～10 日」が 21.3%、「3 日～5 日」が 15.6%、「31日以上」が14.5%、「21日～30日」が 12.9%となっています。



■ 目的別 1 年あたりの日数(買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ)

「11 日～20 日」が 27.0%で最も高く、次いで「3 日～5 日」が 22.5%、「6 日～10 日」が 20.4%となっています。

■ 目的別 1 年あたりの日数(冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など)

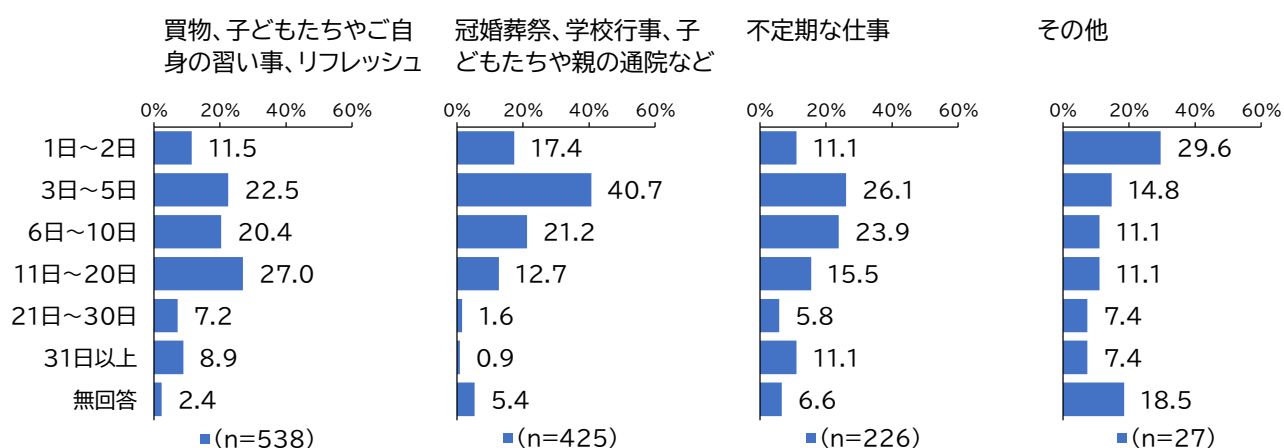
「3 日～5 日」が 40.7%で最も高く、次いで「6 日～10 日」が 21.2%、「1 日～2 日」が 17.4%、「11 日～20 日」が 12.7%となっています。

■ 目的別 1 年あたりの日数(不定期な仕事)

「3 日～5 日」が 26.1%で最も高く、次いで「6 日～10 日」が 23.9%、「11 日～20 日」が 15.5%、「1 日～2 日」と「31 日以上」がともに 11.1%となっています。

■ 目的別 1 年あたりの日数(その他)

「1 日～2 日」が 29.6%で最も高く、次いで「3 日～5 日」が 14.8%、「6 日～10 日」と「11 日～20 日」がともに 11.1%、「21 日～30 日」と「31 日以上」がともに 7.4%となっています。



(4)宿泊を伴う一時預かりの利用希望

問 26 で「1. 利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

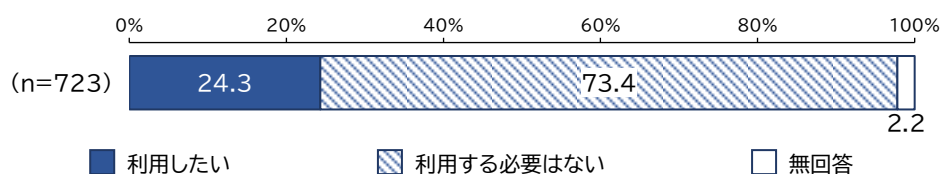
問 27 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数を枠内に具体的な数字を入れてください。)

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

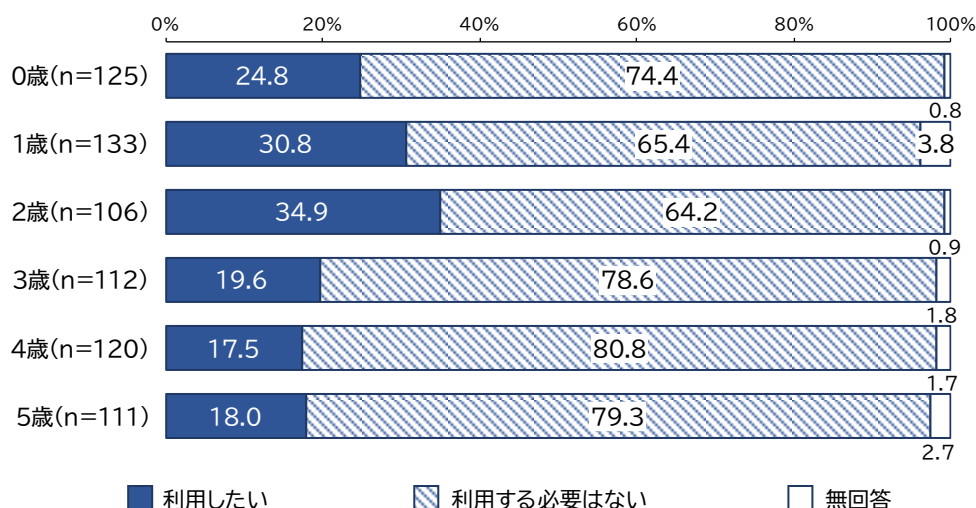
「利用したい」が 24.3%、「利用する必要はない」が 73.4%となっています。

利用したい目的は、「保護者や家族の病気」が 61.4%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 60.8%、「冠婚葬祭」が 40.3%となっています。



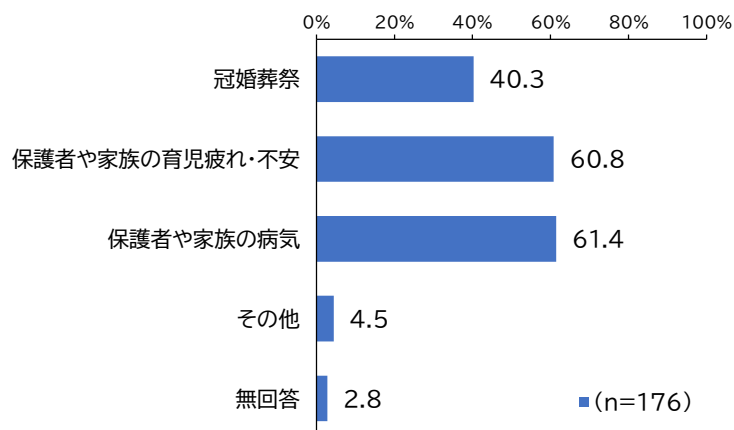
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳以下では子どもの年齢が高くなるほど「利用したい」の割合は高くなる傾向で、2歳で 34.9%となっています。3歳以下で「利用したい」はいずれも2割以下と、やや低くなっています。



■ 利用したい目的

「保護者や家族の病気」が 61.4%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 60.8%、「冠婚葬祭」が 40.3%となっています。



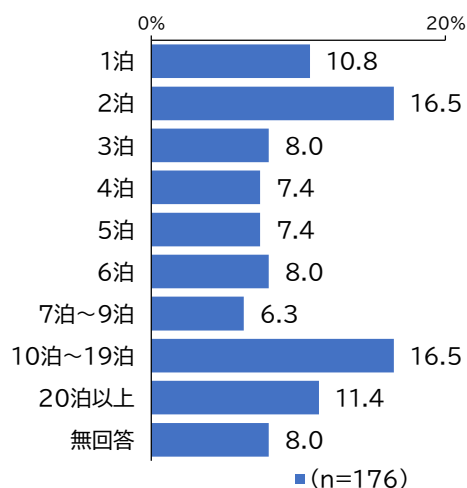
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、3歳で「保護者や家族の育児疲れ・不安」が7割以上と、他の年齢と比べて高くなっています。

	回答者数 (n)	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他	無回答
全体	176	40.3	60.8	61.4	4.5	2.8
0歳	31	35.5	61.3	61.3	-	3.2
1歳	41	36.6	53.7	58.5	4.9	2.4
2歳	37	51.4	62.2	59.5	8.1	-
3歳	22	50.0	72.7	68.2	-	-
4歳	21	28.6	57.1	61.9	-	4.8
5歳	20	40.0	60.0	65.0	15.0	10.0

■ 合計泊数

「2泊」と「10泊～19泊」がともに16.5%で最も高く、次いで「20泊以上」が11.4%、「1泊」が10.8%、「3泊」と「6泊」がともに8.0%、「4泊」と「5泊」がともに7.4%、「7泊～9泊」が6.3%となっています。



■ 目的別1年あたりの泊数(冠婚葬祭)

「2泊」が38.0%で最も高く、次いで「1泊」が32.4%、「3泊」が9.9%、「5泊」が7.0%となっています。

■ 目的別1年あたりの泊数(保護者や家族の育児疲れ・不安)

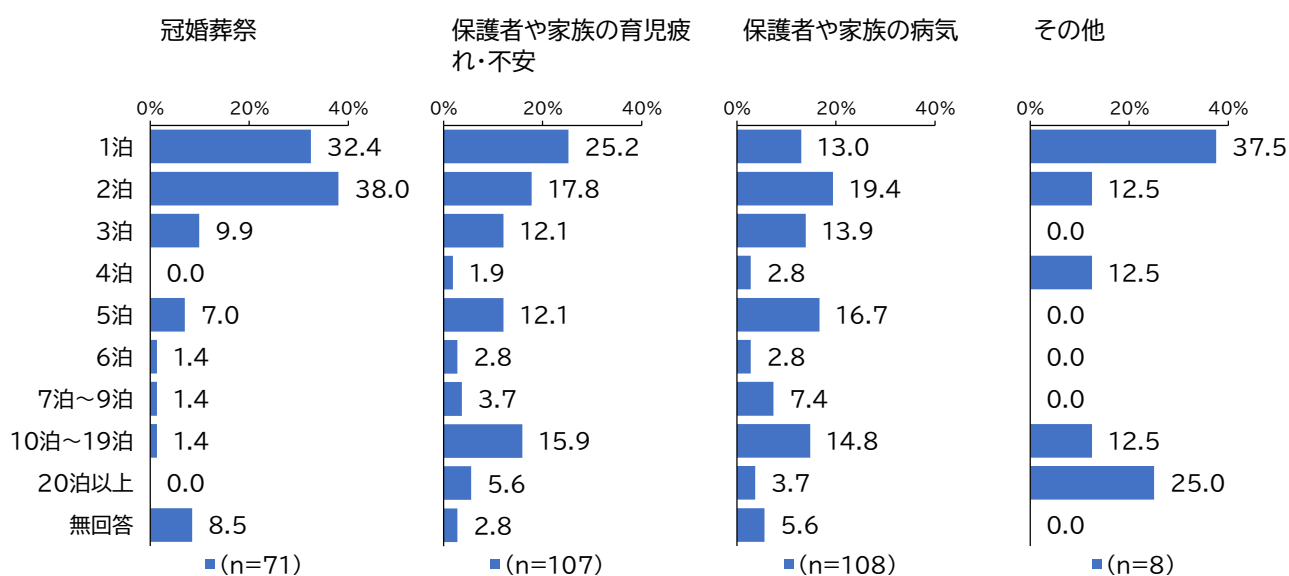
「1泊」が25.2%で最も高く、次いで「2泊」が17.8%、「10泊～19泊」が15.9%、「3泊」と「5泊」がともに12.1%となっています。

■ 目的別1年あたりの泊数(保護者や家族の病気)

「2泊」が19.4%で最も高く、次いで「5泊」が16.7%、「10泊～19泊」が14.8%、「3泊」が13.9%、「1泊」が13.0%となっています。

■ 目的別1年あたりの泊数(その他)

「1泊」が3件で最も高く、次いで「20泊以上」が2件、「2泊」、「4泊」、「10泊～19泊」がいずれも1件となっています。(n=8件)



9. 地域の子育て支援サービスの利用状況

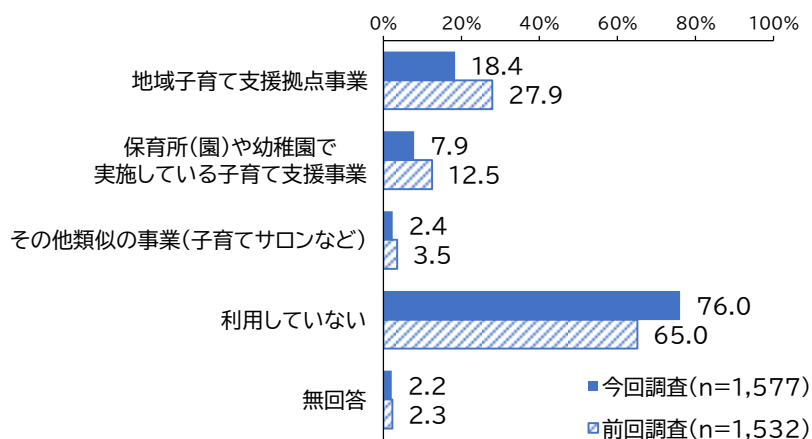
(1) 地域子育て支援拠点事業等の利用状況

全員におうかがいします。

問 28 地域子育て支援拠点事業などについておうかがいします。現在、地域子育て支援拠点事業などを利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、おおよその利用回数について、()内に具体的な数字を入れてください。

「利用していない」が 76.0%で最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が 18.4%、「保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業」が 7.9%となっています。

前回調査と比較して、「利用していない」が増加、そのほかの事業の項目は減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が若くなるほど「地域子育て支援拠点事業」と「保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業」の割合は高くなる傾向で、0歳で「地域子育て支援拠点事業」は 37.4%、「保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業」は 12.2%となっています。

	回答者数 (n)	地域子育て支援拠点事業	保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業	その他類似の事業(子育てサロンなど)	利用していない	無回答
全体	1,577	18.4	7.9	2.4	76.0	2.2
0歳	262	37.4	12.2	5.7	59.9	-
1歳	261	28.0	11.9	2.3	65.9	3.1
2歳	242	19.8	10.3	2.9	72.7	2.1
3歳	252	12.3	5.2	2.8	81.3	1.6
4歳	250	8.4	4.4	0.4	86.4	3.2
5歳	264	6.1	3.4	0.4	87.9	3.0

【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、大きな差異は見られません。

	回答者数 (n)	業 地域子育て支援拠点事業	保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業	その他類似の事業(子育てサロンなど)	利用していない	無回答
全体	1,577	18.4	7.9	2.4	76.0	2.2
西北	252	20.6	7.5	2.4	73.0	3.2
東北	292	18.2	8.9	2.4	76.4	1.7
東	361	18.0	7.5	2.8	77.0	1.9
南	214	17.8	8.4	1.4	75.2	3.3
西南	226	15.9	7.1	4.0	78.3	1.3
西	211	19.9	9.0	1.4	75.8	1.4

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、産休・育休・介護休業中の人(フルタイムで働いているが、今は休んでいる人(産休・育休・介護休業中))とフルタイム以外で働いているが、今は休んでいる人(産休・育休・介護休業中))で「地域子育て支援拠点事業」が3割台と、他の就労状況の人と比べて高くなっています。

	回答者数 (n)	業 地域子育て支援拠点事業	保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業	その他類似の事業(子育てサロンなど)	利用していない	無回答
全体	1,577	18.4	7.9	2.4	76.0	2.2
フルタイムで働いている	411	6.3	3.2	1.2	88.8	2.7
フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	190	39.5	10.5	4.7	56.3	1.1
フルタイム以外で働いている	439	10.3	6.6	0.9	83.8	2.1
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)	69	34.8	11.6	2.9	63.8	1.4
以前は働いていたが、今は働いていない	408	26.7	12.5	4.4	65.9	2.5
これまで働いたことがない	16	6.3	-	-	87.5	6.3

■ 利用回数(地域子育て支援拠点事業)

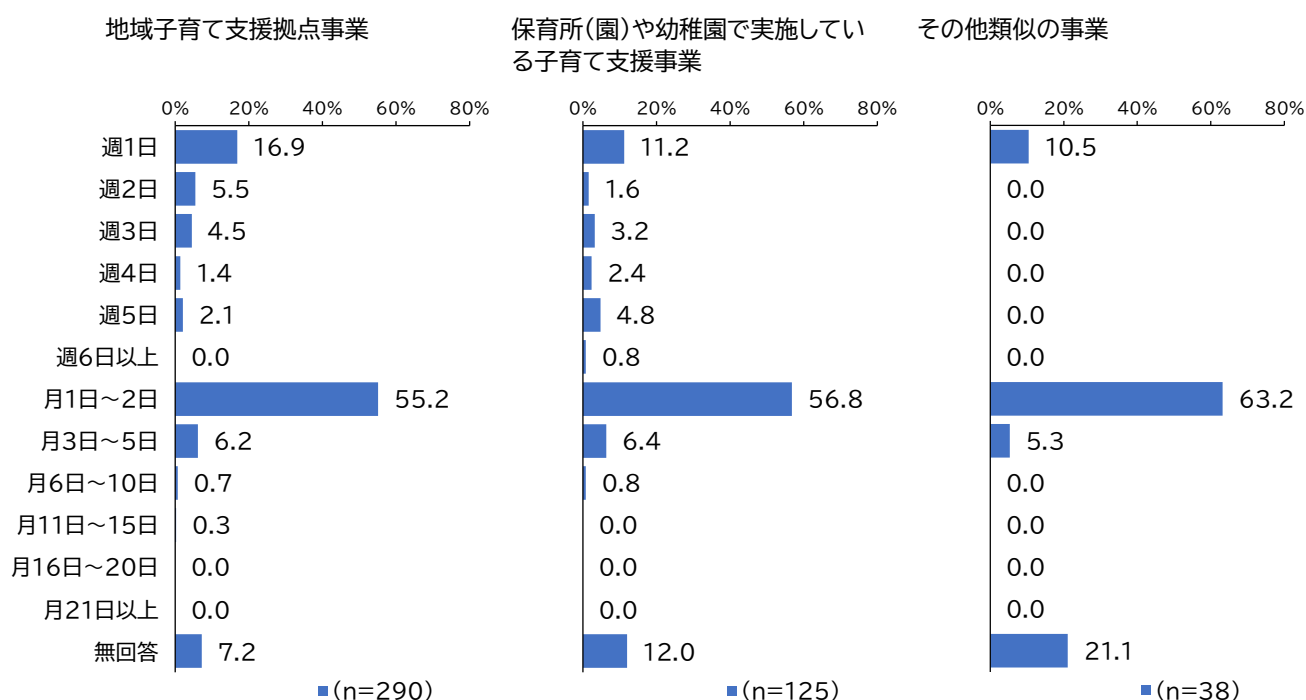
「月1日～2日」が55.2%で最も高く、次いで「週1日」が16.9%、「月3日～5日」が6.2%、「週2日」が5.5%、「週3日」が4.5%、「週5日」が2.1%、「週4日」が1.4%となっています。

■ 利用回数(保育所(園)や幼稚園で実施している子育て支援事業)

「月1日～2日」が56.8%で最も高く、次いで「週1日」が11.2%、「月3日～5日」が6.4%、「週5日」が4.8%、「週3日」が3.2%、「週4日」が2.4%、「週2日」が1.6%となっています。

■ 利用回数(その他類似の事業)

「月1日～2日」が63.2%で最も高く、次いで「週1日」が10.5%、「月3日～5日」が5.3%となっています。

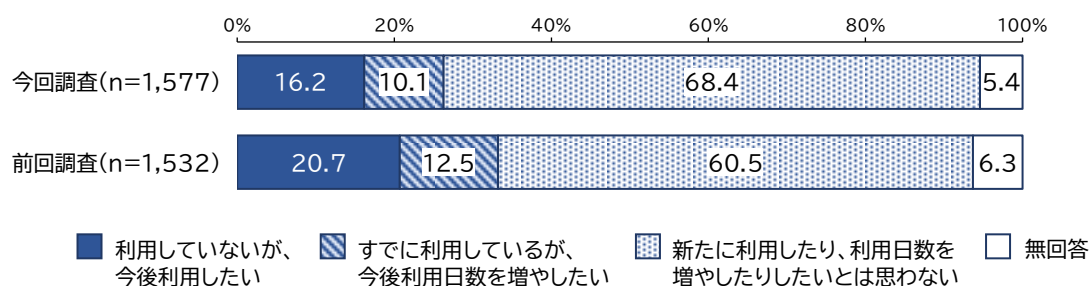


(2)地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

問 29 地域子育て支援拠点事業(おやこほっとステーション、つどいの広場、子育て支援センターで行っている事業)について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけ、希望がある方は()内に具体的な数字を入れてください。

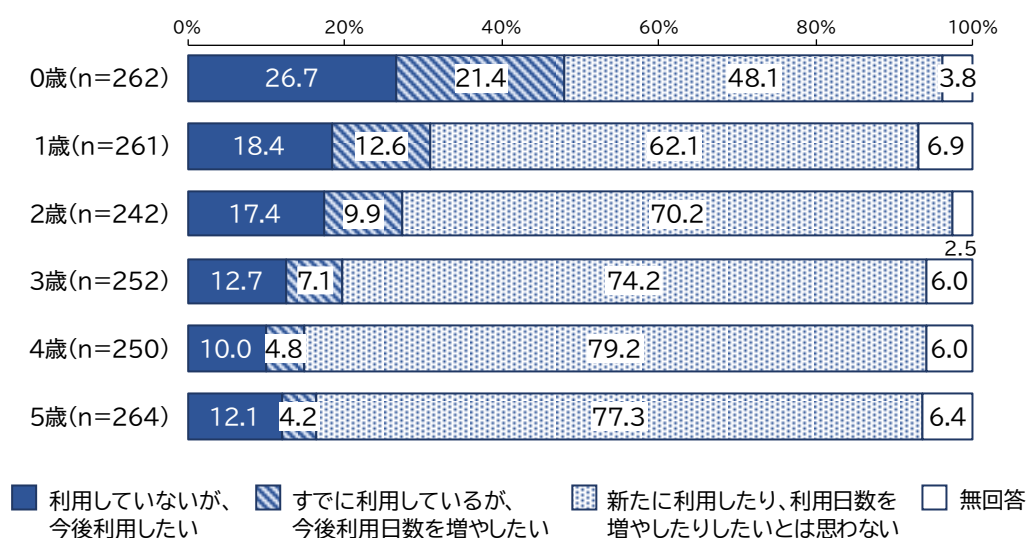
「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が 68.4%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 16.2%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 10.1%となっています。

前回調査と比較して、「利用していないが、今後利用したい」、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が減少、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が増加しています。



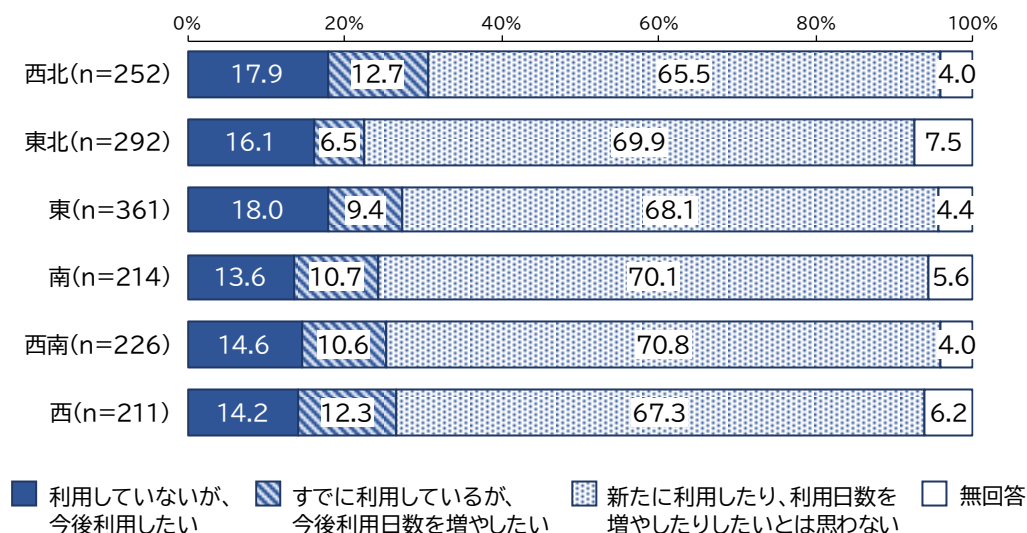
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が若くなるほど「利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合は概ね高くなる傾向で、0歳で「利用していないが、今後利用したい」が 26.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 21.4%となっています。



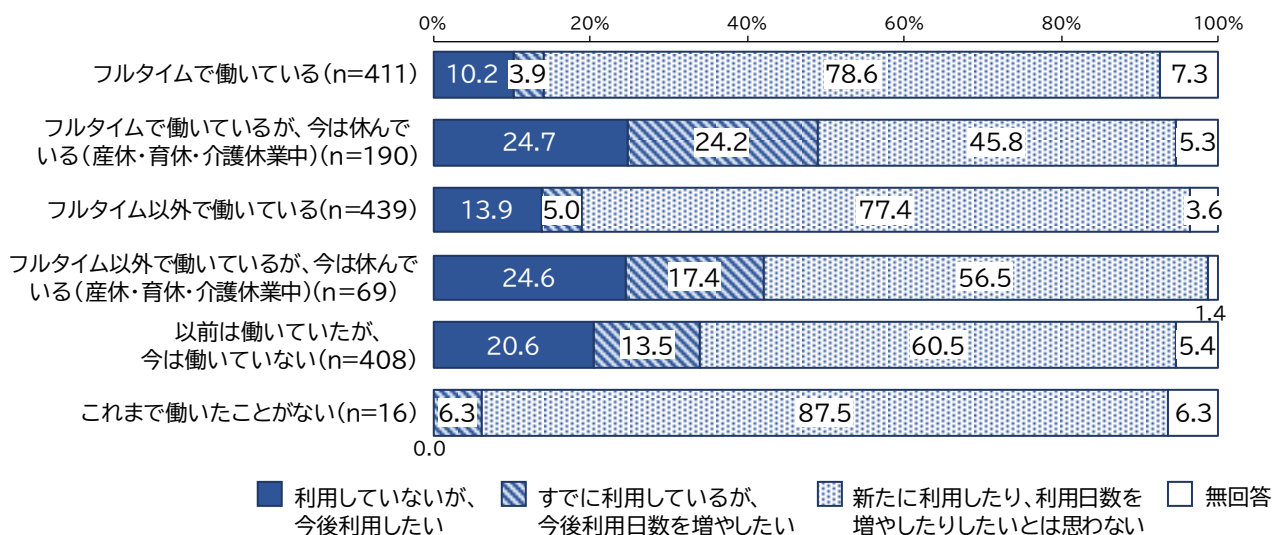
【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、大きな差異は見られません。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、産休・育休・介護休業中の人(フルタイムで働いているが、今は休んでいる人(産休・育休・介護休業中))とフルタイム以外で働いているが、今は休んでいる人(産休・育休・介護休業中))と以前は働いていたが、今は働いていない人では「利用していないが、今後利用したい」が2割台と、他の就労状況の人と比べて高くなっています。

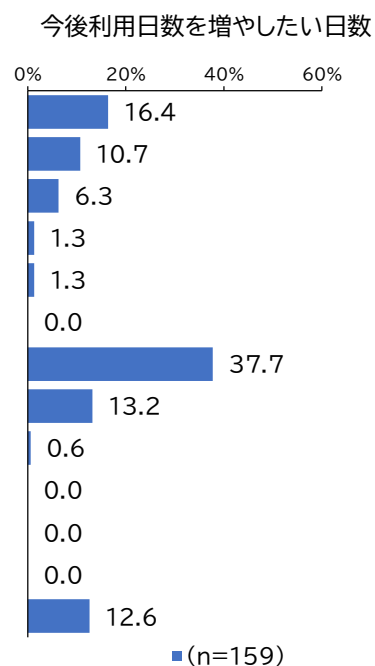
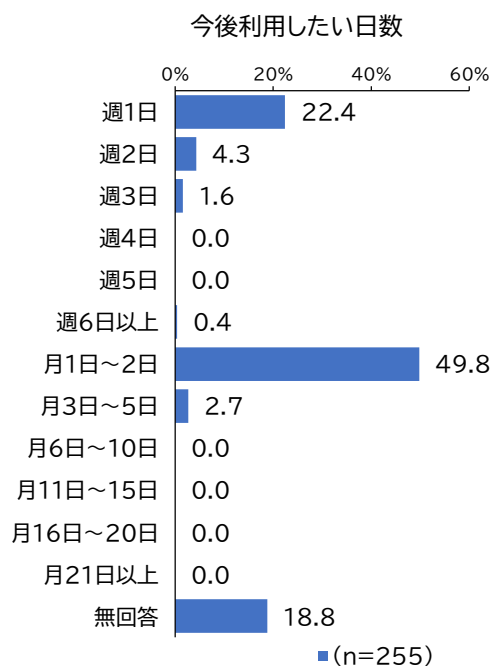


■ 今後利用したい日数

「月 1 日～2 日」が 49.8%で最も高く、次いで「週 1 日」が 22.4%、「週 2 日」が 4.3%、「月 3 日～5 日」が 2.7%となっています。

■ 今後利用日数を増やしたい日数

「月 1 日～2 日」が 37.7%で最も高く、次いで「週 1 日」が 16.4%、「月 3 日～5 日」が 13.2%、「週 2 日」が 10.7%となっています。



(3)子育て支援サービスの認知度・利用度・利用希望

問 30 子育て支援サービスの認知度・利用度についておうかがいします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。サービスごとに、「1. はい」、「2. いいえ」のどちらかに○をつけてください。
各サービスの内容については、別紙の「寝屋川市の子育て支援サービス」をご覧ください。

「知っている」の割合が高いサービスは、「⑨RELATTO(リラット)」で 92.2%、「②助産師による新生児・妊産婦への訪問指導」で 82.4%、「⑪保育所(園)や幼稚園の園庭などの開放」で 82.2%となっています。

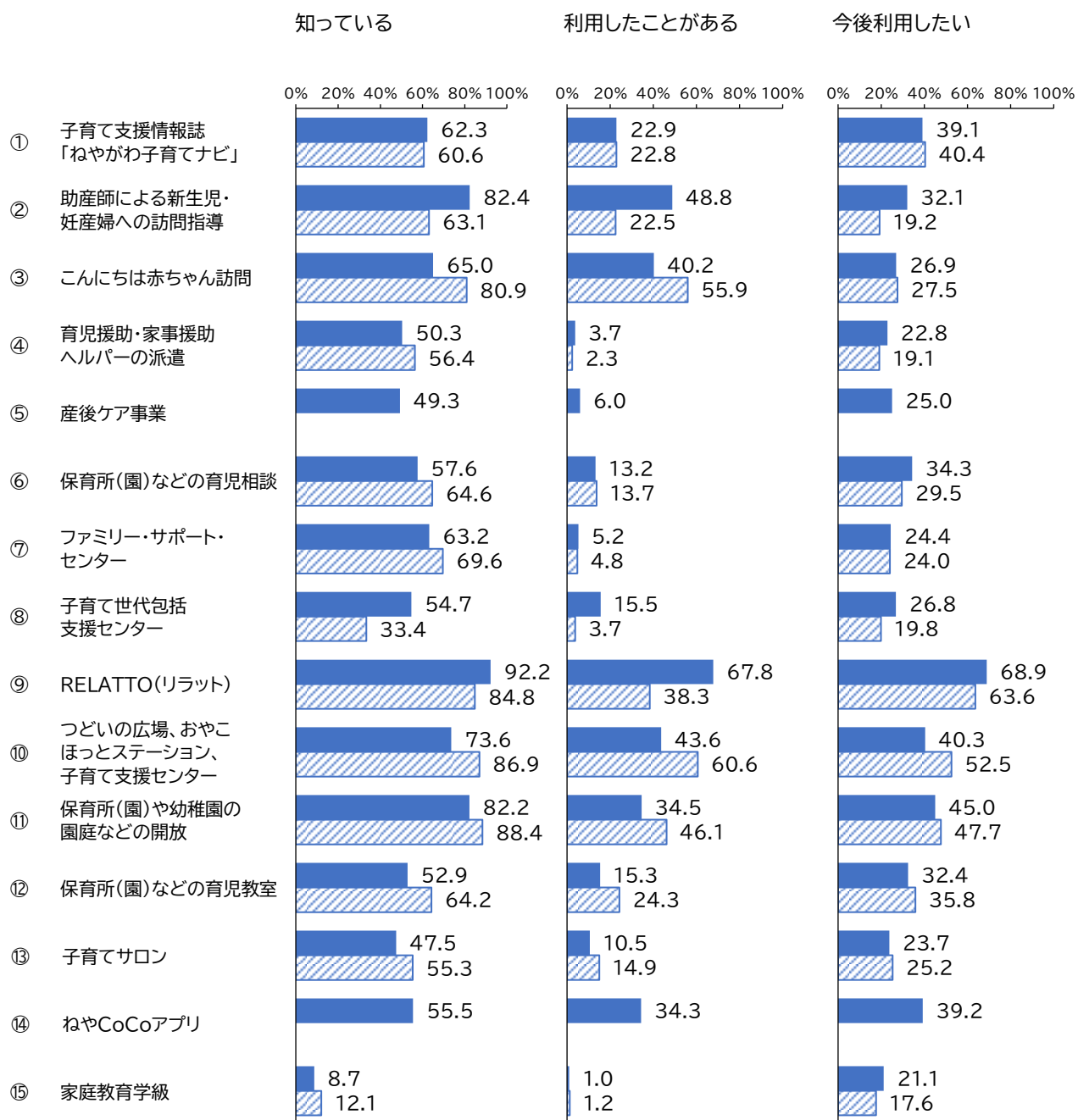
「利用したことがある」の割合が高いサービスは、「⑨RELATTO(リラット)」で 67.8%、「②助産師による新生児・妊産婦への訪問指導」で 48.8%、「⑩つどいの広場、おやこほっとステーション、子育て支援センター」で 43.6%となっています。

「今後利用したい」の割合が高いサービスは、「⑨RELATTO(リラット)」で 68.9%、「⑪保育所(園)や幼稚園の園庭などの開放」で 45.0%、「⑩つどいの広場、おやこほっとステーション、子育て支援センター」で 40.3%となっています。

前回調査と比較して、「知っている」では「③こんにちは赤ちゃん訪問」、「④育児援助・家事援助ヘルパーの派遣」、「⑥保育所(園)などの育児相談」、「⑩つどいの広場、おやこほっとステーション、子育て支援センター」、「⑪保育所(園)や幼稚園の園庭などの開放」、「⑫保育所(園)などの育児教室」、「⑬子育てサロン」が減少、「⑨RELATTO(リラット)」、「②助産師による新生児・妊産婦への訪問指導」、「⑧子育て世代包括支援センター」が増加しています。

「利用したことがある」では、「③こんにちは赤ちゃん訪問」、「⑩つどいの広場、おやこほっとステーション、子育て支援センター」、「⑫保育所(園)などの育児教室」、「⑬子育てサロン」が減少、「⑨RELATTO(リラット)」、「②助産師による新生児・妊産婦への訪問指導」、「⑧子育て世代包括支援センター」が増加しています。

今後利用したいでは、「⑩つどいの広場、おやこほっとステーション、子育て支援センター」、「⑫保育所(園)などの育児教室」、「⑬子育てサロン」が減少、「⑨RELATTO(リラット)」、「②助産師による新生児・妊産婦への訪問指導」、「⑥保育所(園)などの育児相談」、「⑧子育て世代包括支援センター」が増加しています。



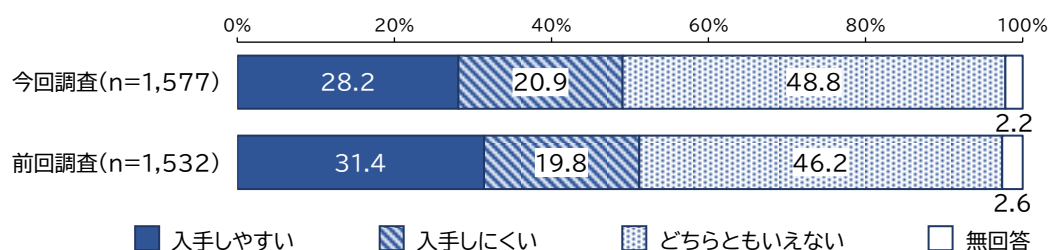
■ 今回調査(n=1,577)
 ■ 前回調査(n=1,532)

(4)子育て支援サービスに関する情報の入手しやすさ

問 31 問 30 の子育て支援サービスの情報は、入手しやすいと感じますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「どちらともいえない」が 48.8%で最も高く、次いで「入手しやすい」が 28.2%、「入手しにくい」が 20.9%となっています。

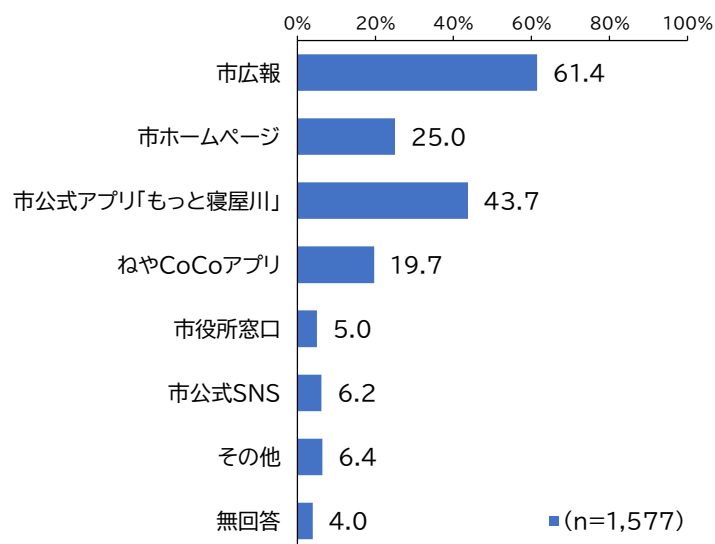
前回調査と比較して、「入手しやすい」がやや減少、「入手しにくい」、「どちらともいえない」がやや増加しています。



(5)子育て支援サービスに関する情報の入手方法

問 32 あなたは、寝屋川市の子育て支援サービスに関する情報をどのように入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください

「市広報」が 61.4%で最も高く、次いで「市公式アプリ『もっと寝屋川』」が 43.7%、「市ホームページ」が 25.0%となっています。



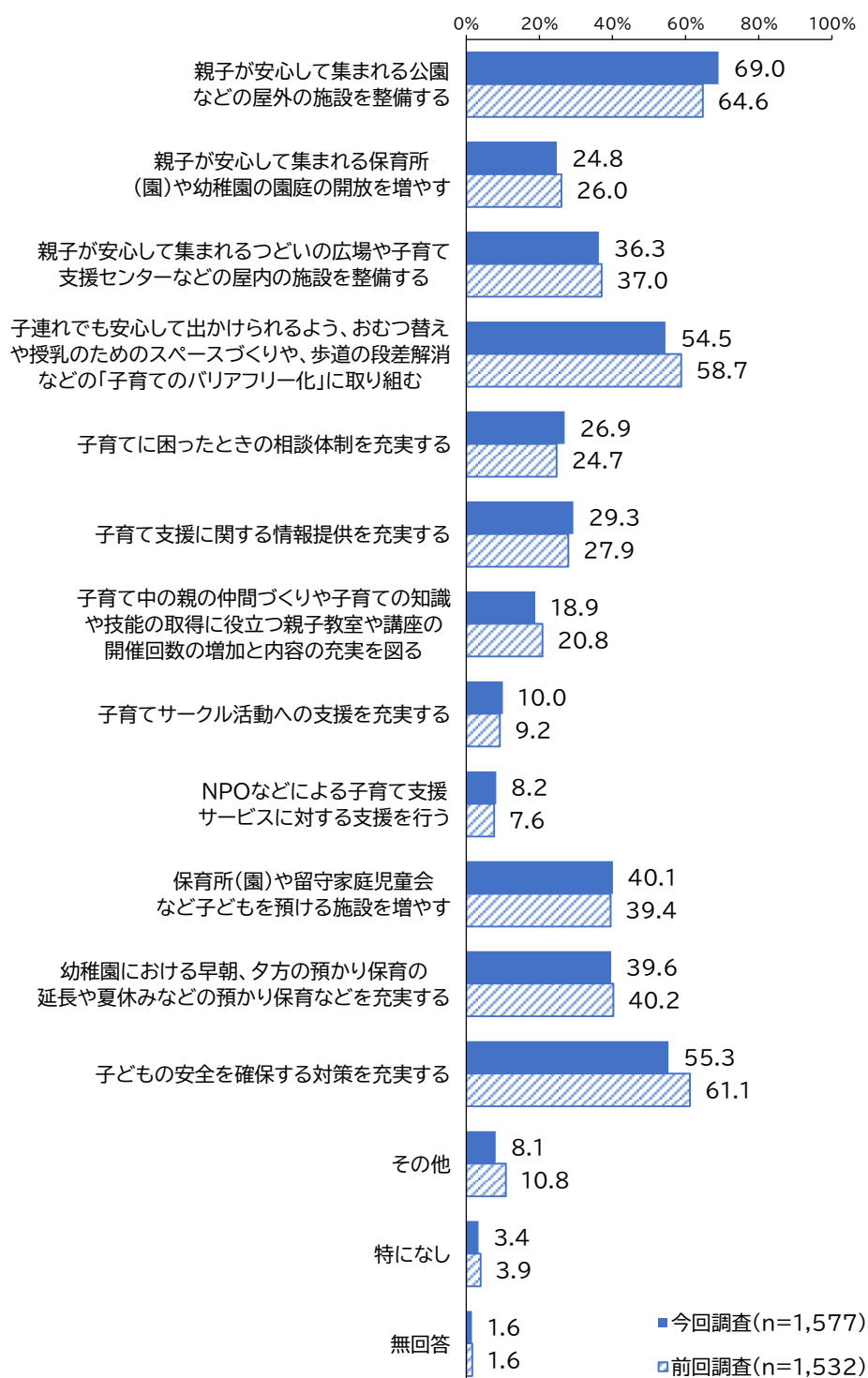
10. その他

(1) 充実してほしい子育て支援サービス

問 33 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が 69.0%で最も高く、次いで「子どもの安全を確保する対策を充実する」が 55.3%、「子連れでも安心して出かけられるよう、おむつ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの『子育てのバリアフリー化』に取り組む」が 54.5%となっています。

前回調査と比較して、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が増加しているほかは、やや減少かほぼ横ばいとなっています。

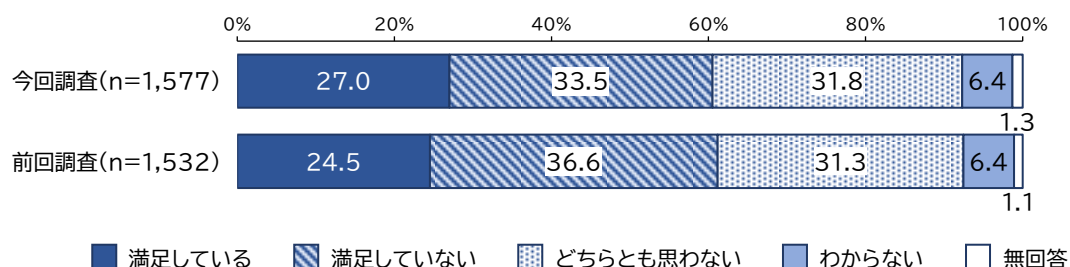


(2)地域における子どもの遊び場に関する満足度

問 34 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「満足していない」が 33.5%で最も高く、次いで「どちらとも思わない」が 31.8%、「満足している」が 27.0%となっています。

前回調査と比較して、「満足している」がやや増加しています。



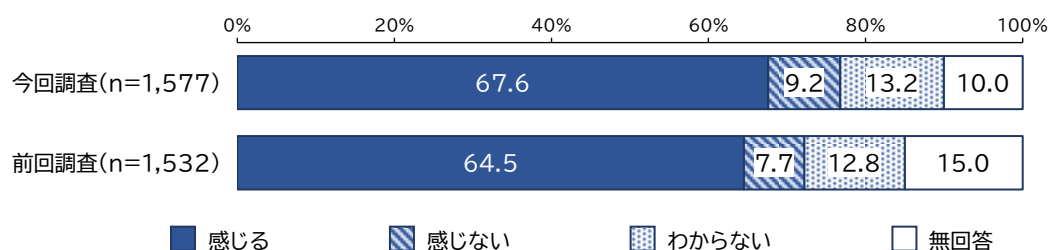
(3)離乳食後の子どもの食生活の状況(子どもが健康的な食生活を身につけていると感じるか)

離乳食を終えたお子さんの保護者の方におうかがいします。

問 35 決まった時間に食事するなど、お子さんは健康的な食生活を身につけていると感じますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「感じる」が 67.6%で最も高く、次いで「わからない」が 13.2%、「感じない」が 9.2%となっています。

前回調査と比較して、すべての項目でやや増加しています。

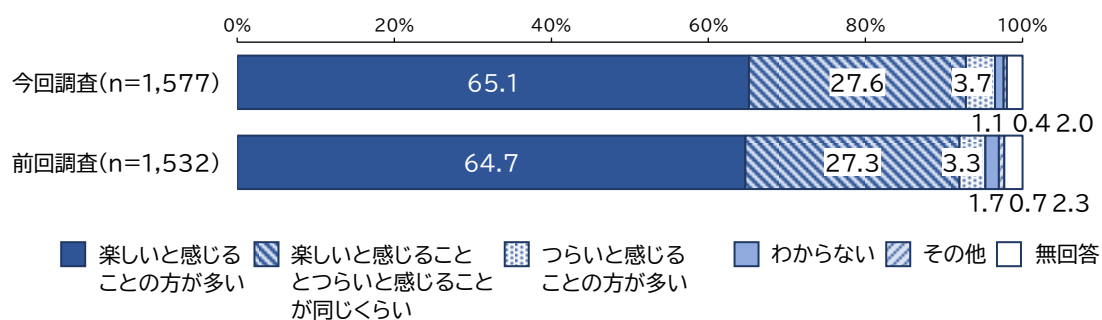


(4)子育て肯定感(子育てを楽しんでいるか)

問 36 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「楽しいと感じることの方が多い」が 65.1%で最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 27.6%、「つらいと感じることの方が多い」が 3.7%、「わからない」が 1.1%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



(5)子育てに対する地域の支え(子育てが地域の人に支えられていると感じるか)

問 37 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべてを選び、その番号を記入してください。

「感じる」が 66.5%、「感じない」が 29.7%となっています。

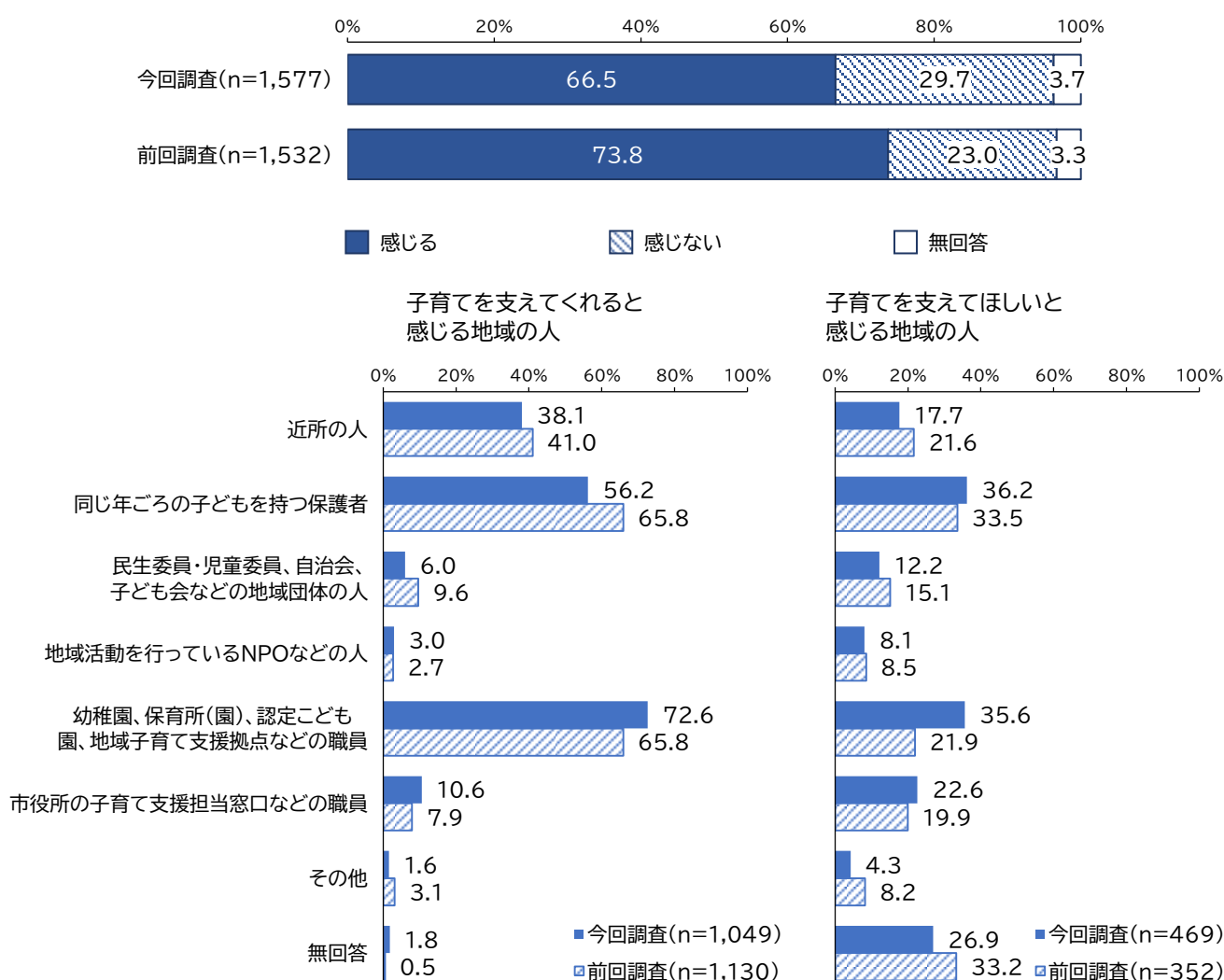
子育てを支えてくれると感じる地域の人とは、「幼稚園、保育所(園)、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員」が 72.6%で最も高く、次いで「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」が 56.2%、「近所の人」が 38.1%となっています。

子育てを支えてほしいと感じる地域の人とは、「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」が 36.2%で最も高く、次いで「幼稚園、保育所(園)、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員」が 35.6%、「市役所の子育て支援担当窓口などの職員」が 22.6%、「近所の人」が 17.7%となっています。

前回調査と比較して、「感じる」が減少、「感じない」が増加しています。

子育てを支えてくれると感じる地域の人では、「幼稚園、保育所(園)、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員」が増加、「近所の人」、「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」が減少、「幼稚園、保育所(園)、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員」が増加しています。

子育てを支えてほしいと感じる地域の人では、「近所の人」、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が減少、「幼稚園、保育所(園)、認定こども園、地域子育て支援拠点などの職員」、「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」が増加しています。

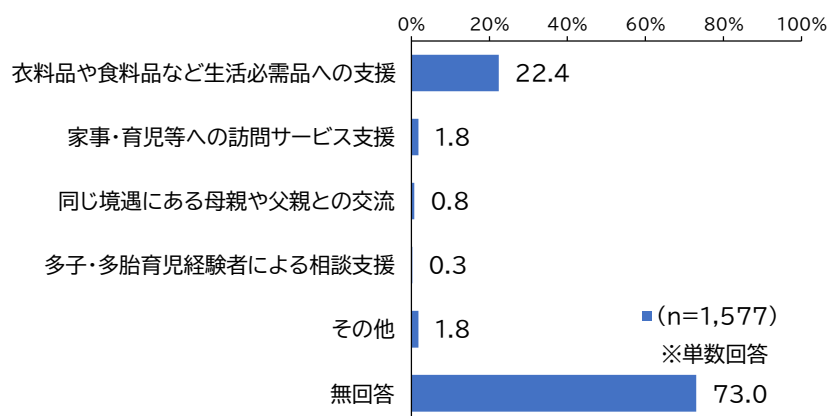


(6)子育ての負担を軽減するのに有効だと思われる支援やサービス(子どもが3人以上または多胎の人)

封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎(双子や三つ子)のお子さんがいる方におうかがいします。

問 38 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。もっとも有効だと思われる番号に○をつけてください。

「衣料品や食料品など生活必需品への支援」が22.4%で最も高く、次いで「家事・育児等への訪問サービス支援」と「その他」がともに1.8%、「同じ境遇にある母親や父親との交流」が0.8%、「多子・多胎育児経験者による相談支援」が0.3%となっています。



Ⅲ 就学児童(小学校 1～3 年生)がいる世帯の調査結果

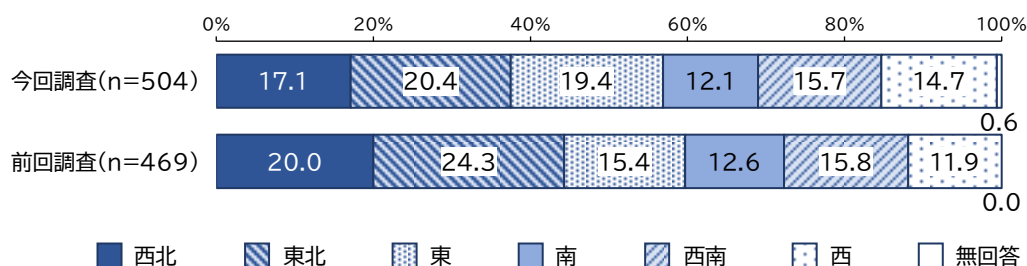
1. 家族構成、保護者の就労状況

(1)回答者の居住地域

問 1 お住まいの地域の中学校校区はどちらですか。あてはまる番号に○をつけてください。

「東北」が 20.4%で最も高く、次いで「東」が 19.4%、「西北」が 17.1%、「西南」が 15.7%、「西」が 14.7%、「南」が 12.1%となっています。

前回調査と比較して、「西北」「東北」が減少、「東」が増加しています。

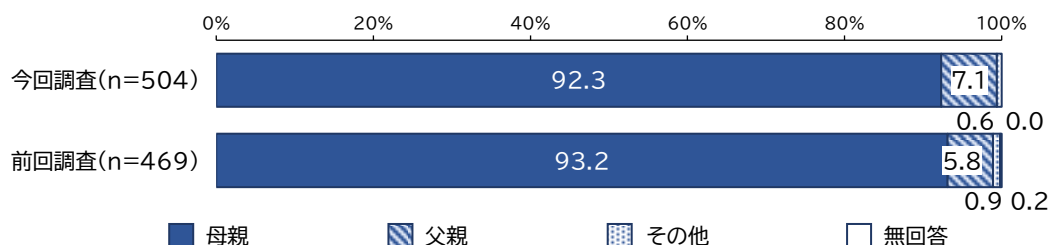


(2)回答者の子どもとの関係

問 2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係で、あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「母親」が 92.3%で最も高く、次いで「父親」が 7.1%、「その他」が 0.6%となっています。

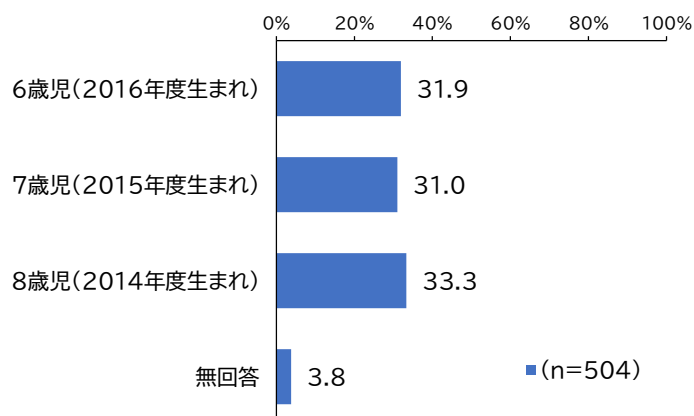
前回調査と比較してほぼ横ばいとなっています。



(3)子どもの年齢

問 3 お子さんの生年月について、「平成」か「西暦」に○をつけ、()内に数字を入れてください。

「8 歳児(2014 年度生まれ)」が 33.3%で最も高く、次いで「6 歳児(2016 年度生まれ)」が 31.9%、「7 歳児(2015 年度生まれ)」が 31.0%となっています。



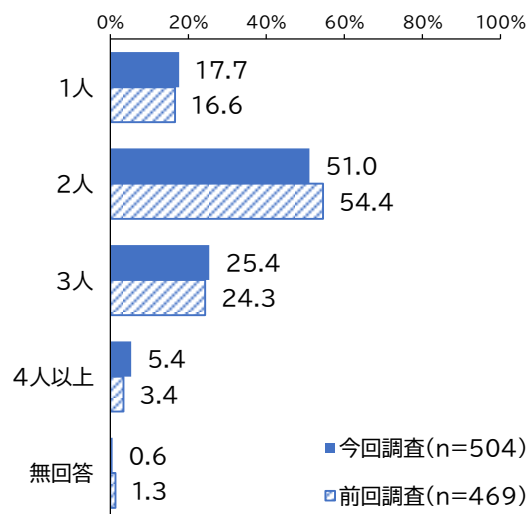
(4)子どもの人数と末子の年齢

問 4 お子さんは全員で何人いらっしゃいますか。

また、2人以上いらっしゃる場合、末子の生年月を()内に記入してください。

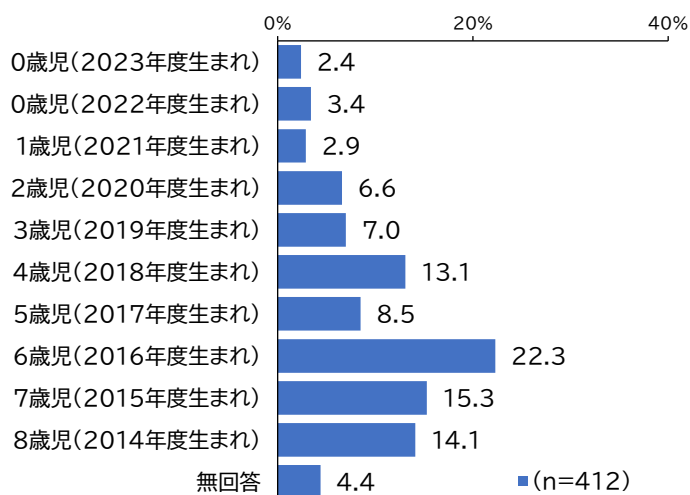
「2人」が51.0%で最も高く、次いで「3人」が25.4%、「1人」が17.7%となっています。

前回調査と比較して、「2人」がやや増加しています。



■ 2人以上子どもがいる世帯における末子の年齢

「6歳児(2016年度生まれ)」が22.3%で最も高く、次いで「7歳児(2015年度生まれ)」が15.3%、「8歳児(2014年度生まれ)」が14.1%、「4歳児(2018年度生まれ)」が13.1%となっています。

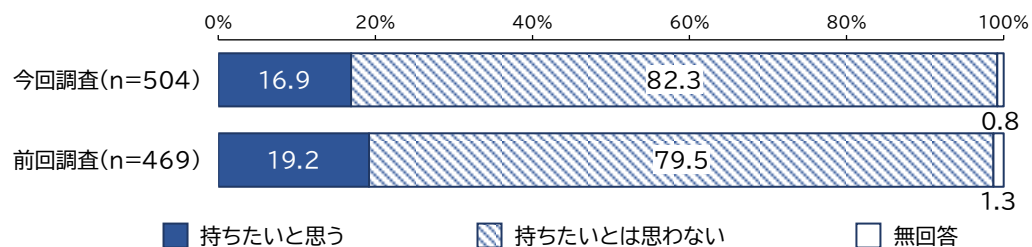


(5)もう1人以上子どもをほしいと思うか

問 5 もう1人以上の子どもを持ちたいと思いますか。

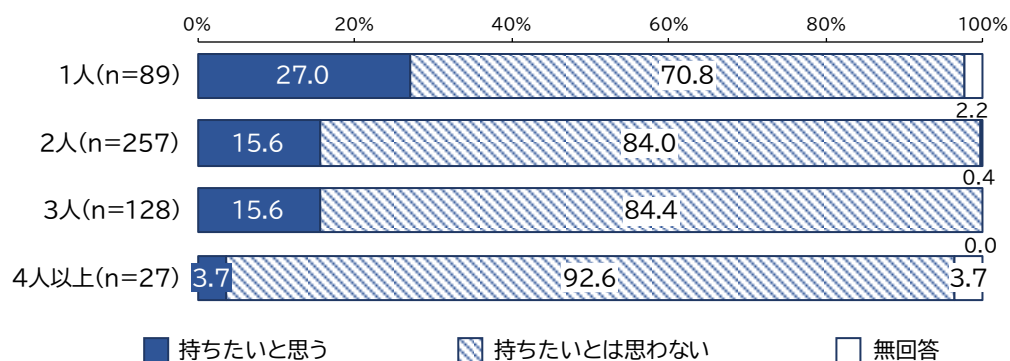
「持ちたいと思う」が16.9%、「持ちたいとは思わない」が82.3%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



【子どもの人数別】

子どもの人数別にみると、子どもの人数が少ないほど「持ちたいと思う」の割合が概ね高くなる傾向で、1人で27.0%となっています。



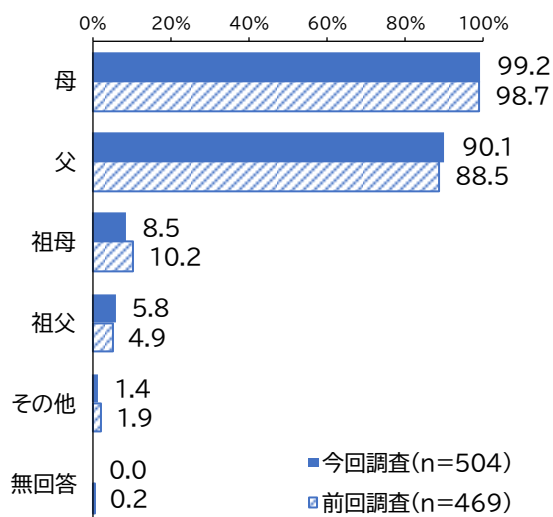
(6)一緒に住んでいる人、近くに住んでいる親族

問 6 お子さんと一緒に住んでいる人(お子さんの兄弟姉妹を除きます。)はどなたですか。
 また、近くに住んでいる親族はいらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 選択肢はお子さんからみた関係です。

■ 一緒に住んでいる人

「母」が99.2%で最も高く、次いで「父」が90.1%、「祖母」が8.5%、「祖父」が5.8%、「その他」が1.4%となっています。

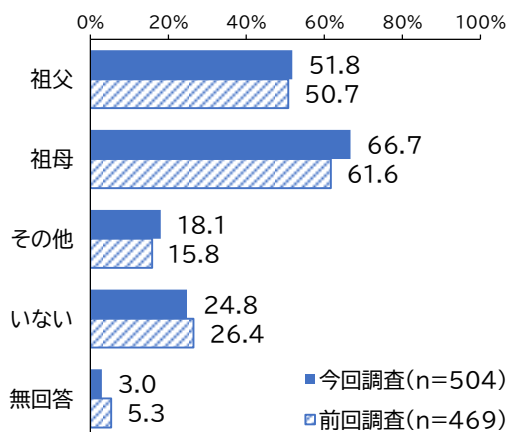
前回調査と比較して、「祖母」が減少しています。



■ 近くに住んでいる親族

「祖母」が66.7%で最も高く、次いで「祖父」が51.8%、「いない」が24.8%となっています。

前回調査と比較して、「祖母」が増加しています。



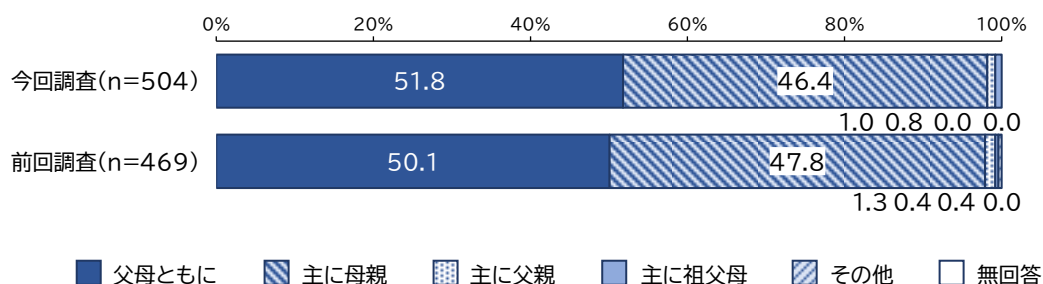
(7)子どもの子育てや教育を主に行っている人

問 7 お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。

あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。選択肢はお子さんからみた関係です。

「父母ともに」が 51.8%で最も高く、次いで「主に母親」が 46.4%、「主に父親」が 1.0%、「主に祖父母」が 0.8%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。

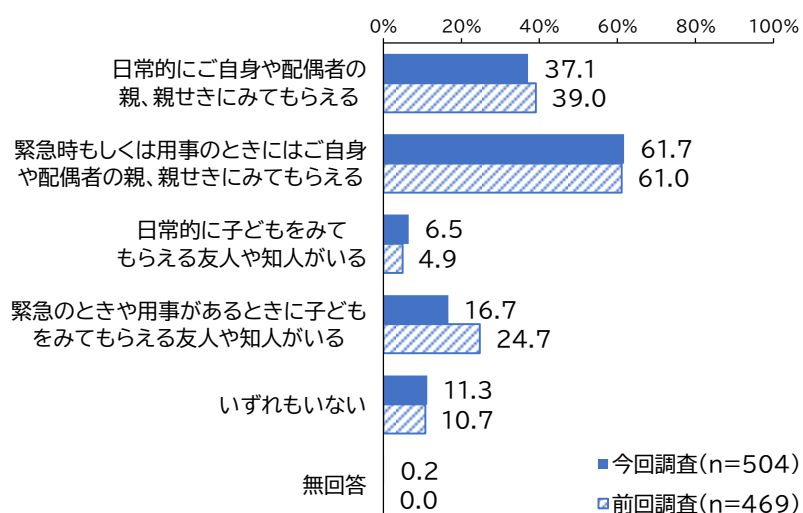


(8)日頃、子どもの面倒をみてもらえる人の有無

問 8 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が61.7%で最も高く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が 37.1%、「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が 16.7%となっています。

前回調査と比較して、「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」、「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が減少、「日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が微増、他はほぼ横ばいとなっています。



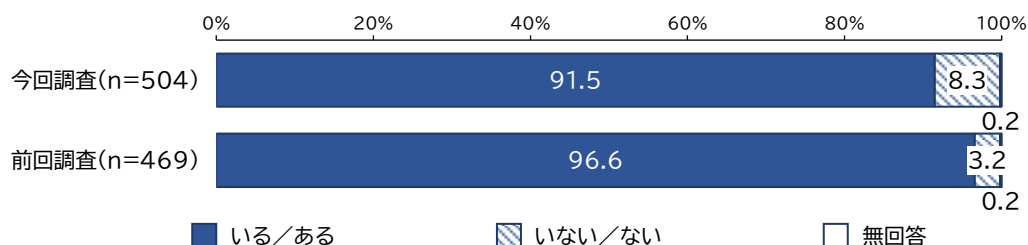
(9)子どもの子育てや教育について相談できる人・場所の有無

問 9 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「いる／ある」が 91.5%、「いない／ない」が 8.3%となっています。

前回調査と比較して、「いる／ある」が減少、「いない／ない」が増加しています。



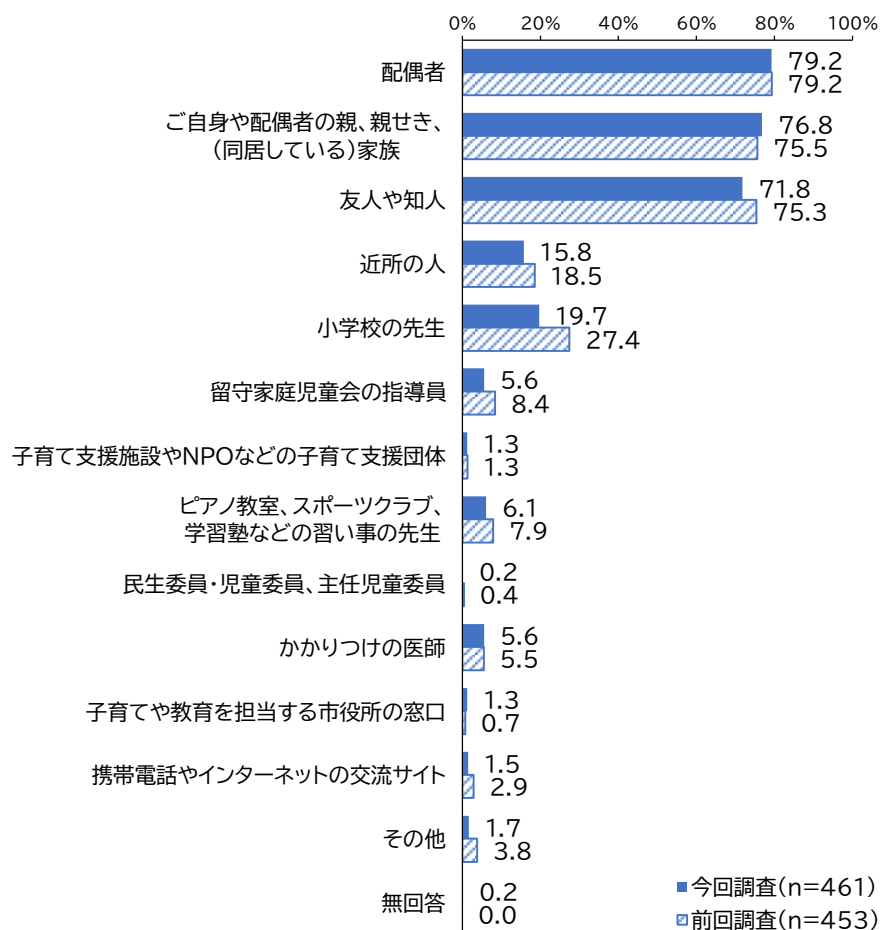
(10)子どもの子育てや教育について相談できる人・場所

問 9 で「1. いる／ある」を選ばれた方におうかがいします。

問 9-1 気軽に相談できる人や場所などについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者」が 79.2%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が 76.8%、「友人や知人」が 71.8%となっています。

前回調査と比較して、「友人や知人」、「近所の人」、「小学校の先生」、「留守家庭児童会の指導員」、「ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾などの習い事の先生」が減少、ほかはほぼ横ばいとなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、6歳(1年生)で「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が約8割と、他の年齢と比べてやや高くなっています。

	回答者数（n）	配偶者	ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族	友人や知人	近所の人	小学校の先生	留守家庭児童会の指導員	子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体	ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾などの習い事の先生	民生委員・児童委員、主任児童委員
全体	461	79.2	76.8	71.8	15.8	19.7	5.6	1.3	6.1	0.2
6歳（1年生）	146	78.8	80.1	76.7	15.1	19.9	4.1	2.1	4.1	-
7歳（2年生）	145	78.6	77.2	66.2	15.9	20.0	6.9	1.4	8.3	0.7
8歳（3年生）	153	81.0	73.2	70.6	17.6	20.3	6.5	0.7	6.5	-

	回答者数 (n)	かかりつけの医師	子育てや教育を担当す る市役所の窓口	携帯電話やインターネ ットの交流サイト	その他	無回答
全体	461	5.6	1.3	1.5	1.7	0.2
6歳(1年生)	146	4.1	-	2.1	1.4	-
7歳(2年生)	145	4.8	2.8	0.7	2.1	-
8歳(3年生)	153	7.8	1.3	2.0	1.3	-

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている人は「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」、これまで働いたことがない人は「友人や知人」、それ以外の就労状況の人は「配偶者」が最も高くなっています。

	回答者数（n）	配偶者	ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族	友人や知人	近所の人	小学校の先生	留守家庭児童会の指導員	子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体	ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾などの習い事の先生	民生委員・児童委員、主任児童委員
全体	461	79.2	76.8	71.8	15.8	19.7	5.6	1.3	6.1	0.2
フルタイムで働いている	131	70.2	79.4	66.4	13.0	17.6	9.9	-	4.6	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	10	80.0	70.0	70.0	10.0	-	10.0	-	20.0	-
フルタイム以外で働いている	190	81.6	78.9	75.8	18.4	22.1	5.8	1.1	6.8	0.5
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	6	100.0	83.3	83.3	16.7	-	16.7	-	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	88	86.4	70.5	73.9	13.6	22.7	-	3.4	6.8	-
これまで働いたことがない	12	75.0	75.0	83.3	25.0	16.7	-	-	-	-

	回答者数（n）	かかりつけの医師	子育てや教育を担当する市役所の窓口	携帯電話やインターネットの交流サイト	その他	無回答
全体	461	5.6	1.3	1.5	1.7	0.2
フルタイムで働いている	131	5.3	1.5	0.8	3.1	-
フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	10	10.0	-	-	-	-
フルタイム以外で働いている	190	5.3	0.5	2.1	0.5	-
フルタイム以外で働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	6	16.7	-	-	-	-
以前は働いていたが、今は働いていない	88	5.7	3.4	1.1	-	-
これまで働いたことがない	12	-	-	-	8.3	-

(11)保護者の就労状況

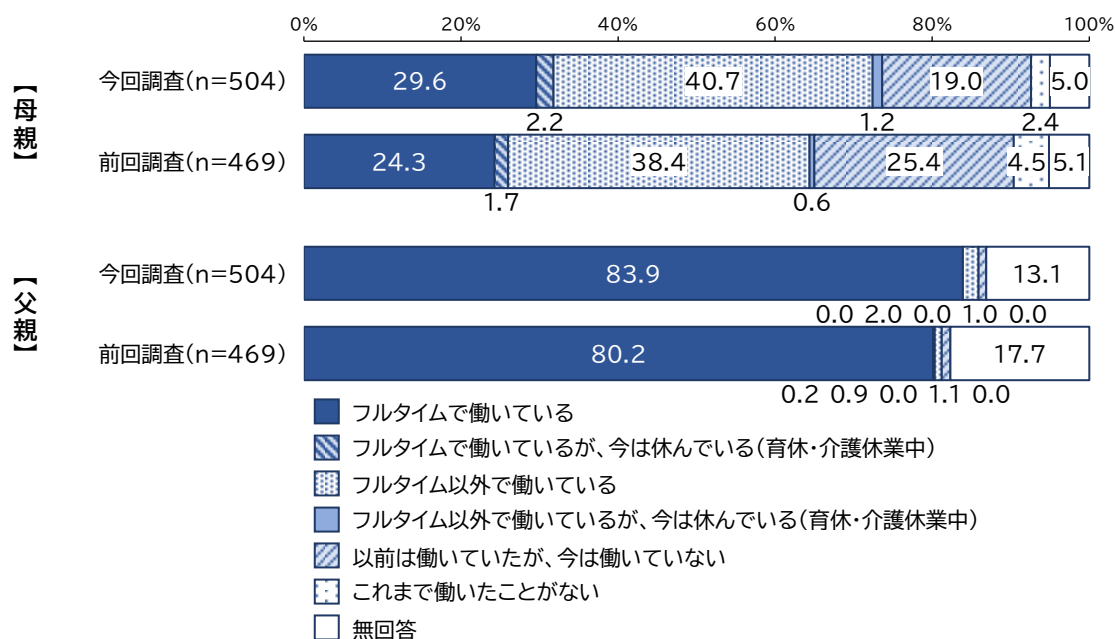
問 10・問 11 封筒のあて名のお子さんの「母親」「父親」の働いている状況についておうかがいします。
 自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

母親は、「フルタイム以外で働いている」が 40.7%で最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が 29.6%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が 19.0%となっています。

父親は、「フルタイムで働いている」が 83.9%で最も高く、次いで「フルタイム以外で働いている」が 2.0%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が 1.0%となっています。

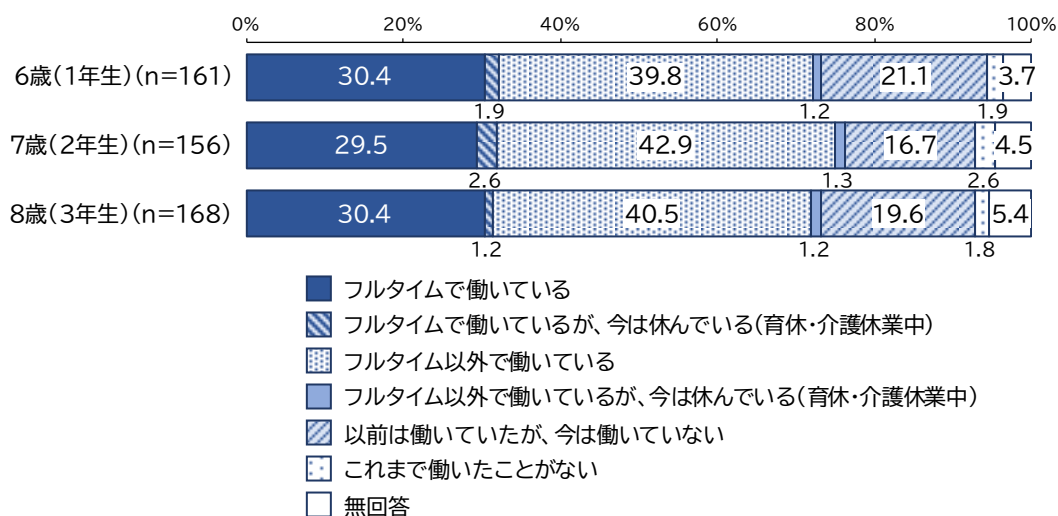
前回調査と比較して、母親は、「以前は働いていたが、今は働いていない」、「これまでに働いたことがない」が減少、その他の項目が増加しています。

父親は「フルタイムで働いている」が増加しています。



【子どもの年齢別 母親の就労状況】

母親の就労状況を子どもの年齢別にみると、大きな差異は見られません。



(12)保護者の1週間の就労日数と1日あたり就労時間

問 10・問 11 で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。

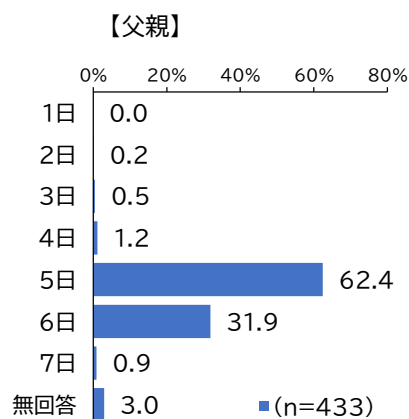
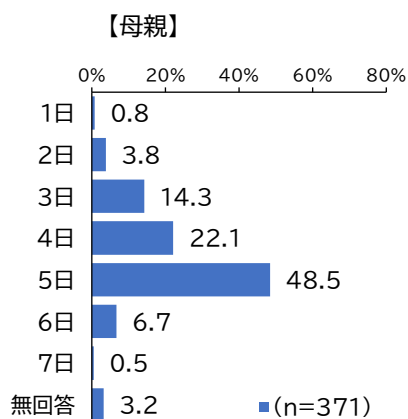
問 10-1・問 11-1 1 週間にどのくらいの日数働きますか。また、1 日あたりどのくらいの時間働きますか。

()内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

■ 1 週間あたりの就労日数

母親は、「5 日」が 48.5%で最も高く、次いで「4 日」が 22.1%、「3 日」が 14.3%となっています。

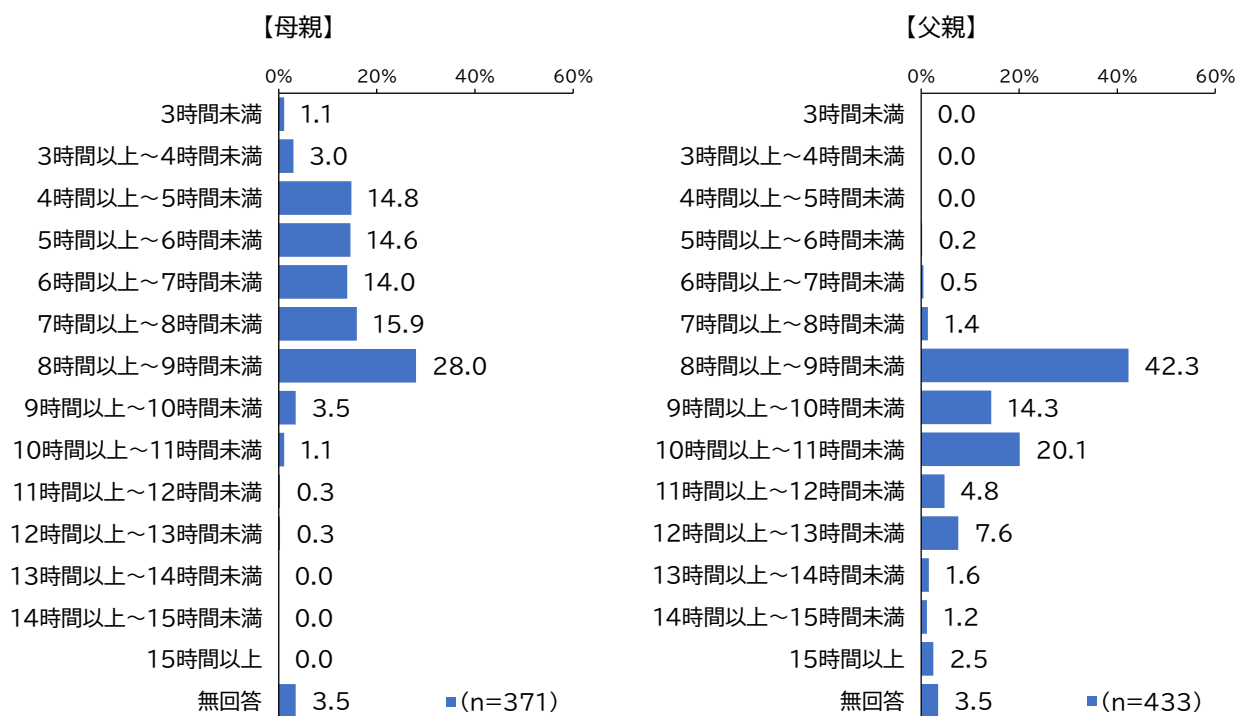
父親は、「5 日」が 62.4%で最も高く、次いで「6 日」が 31.9%、「4 日」が 1.2%となっています。



■ 1日あたりの就労時間

母親は、「8時間以上～9時間未満」が28.0%で最も高く、次いで「7時間以上～8時間未満」が15.9%、「4時間以上～5時間未満」が14.8%、「5時間以上～6時間未満」が14.6%、「6時間以上～7時間未満」が14.0%となっています。

父親は、「8時間以上～9時間未満」が42.3%で最も高く、次いで「10時間以上～11時間未満」が20.1%、「9時間以上～10時間未満」が14.3%となっています。



(13)保護者の就労時における家を出る時間と帰宅時間

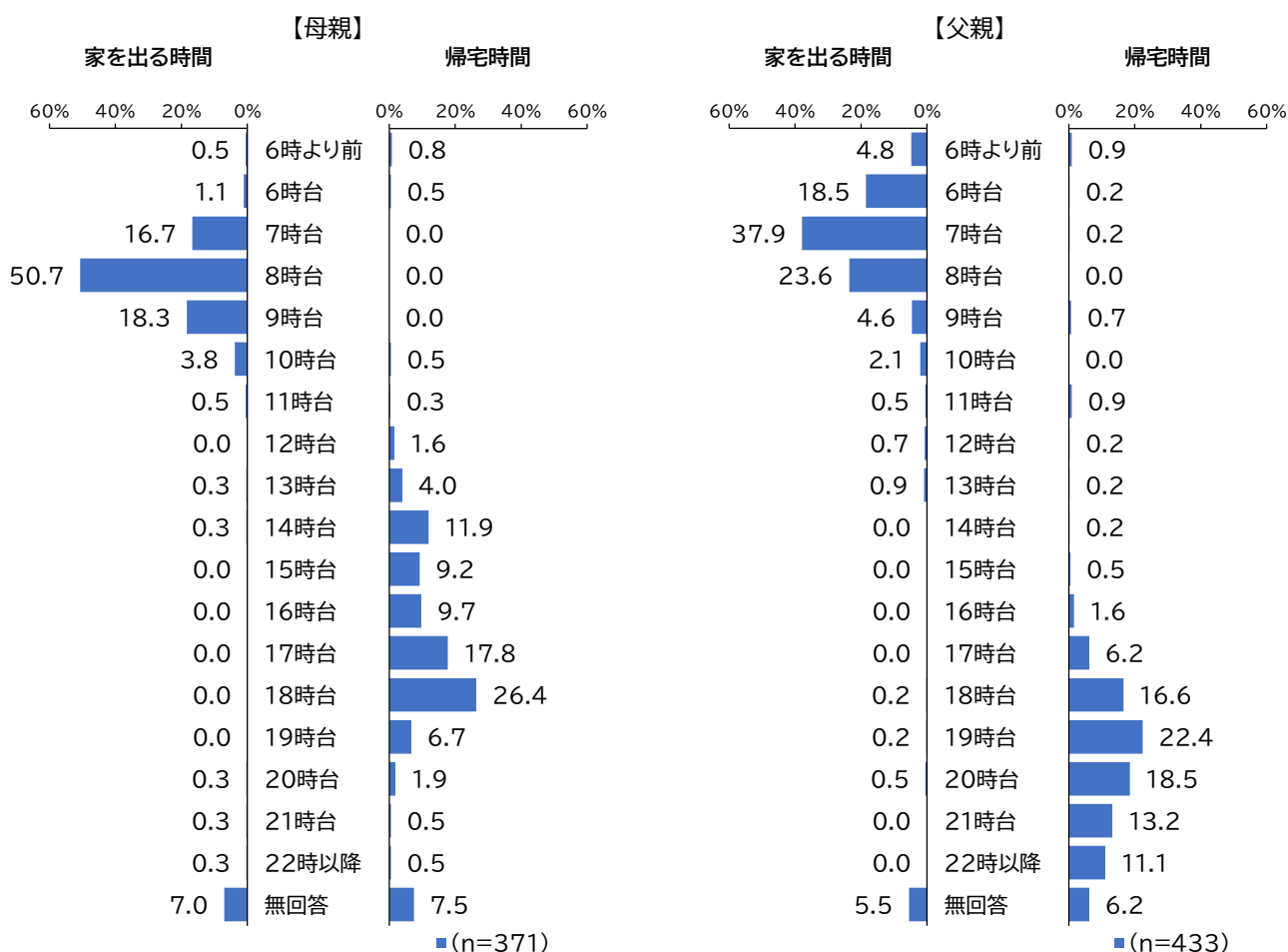
問 10・問 11 で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。
 問 10-2・問 11-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。
 時間は、必ず(18:00)のように 24 時間制で記入してください。

■ 家を出る時間

母親は、「8 時台」が 50.7%で最も高く、次いで「9 時台」が 18.3%、「7 時台」が 16.7%となっています。
 父親は、「7 時台」が 37.9%で最も高く、次いで「8 時台」が 23.6%、「6 時台」が 18.5%となっています。

■ 帰宅時間

母親は、「18 時台」が 26.4%で最も高く、次いで「17 時台」が 17.8%、「14 時台」が 11.9%、「16 時台」が 9.7%、「15 時台」が 9.2%となっています。
 父親は、「19 時台」が 22.4%で最も高く、次いで「20 時台」が 18.5%、「18 時台」が 16.6%、「21 時台」が 13.2%、「22 時以降」が 11.1%となっています。



(14)フルタイム以外で働いている保護者のフルタイムへの転換希望

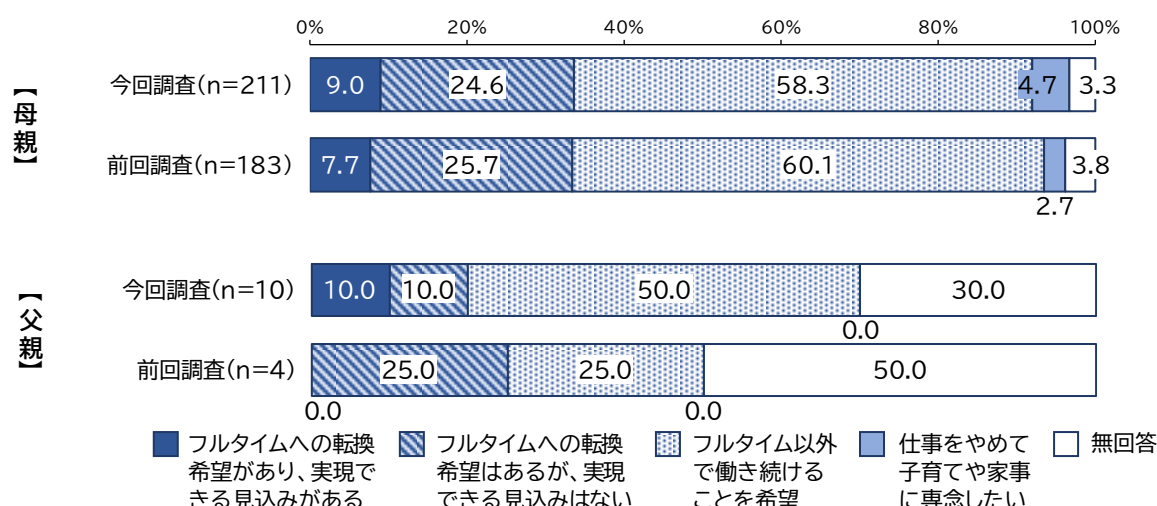
問 10・問 11 で「3.」または「4.」を選ばれた、フルタイム以外で仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。
問 10-3・問 11-3 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

母親は、「フルタイム以外で働き続けることを希望」が 58.3%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 24.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.0%、「仕事をやめて子育てや家事に専念したい」が 4.7%となっています。

父親は、「フルタイム以外で働き続けることを希望」が 50.0%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」がともに 10.0%となっています。

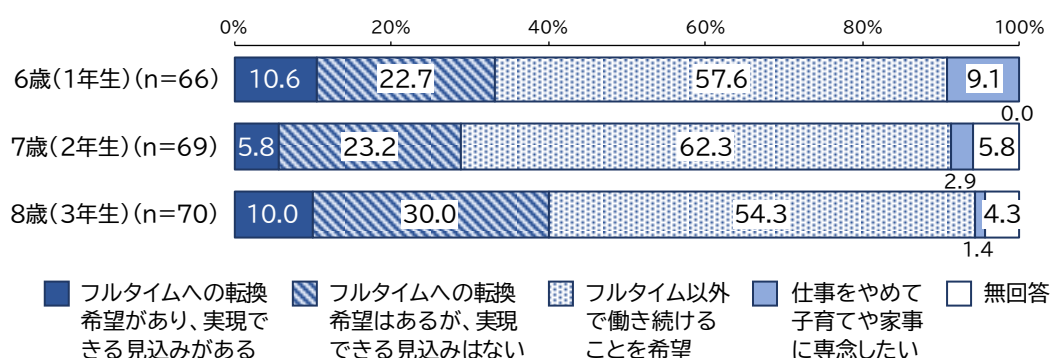
前回調査と比較して、母親は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が微増、その他の項目はやや減少しています。

父親は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイム以外で働き続けることを希望」が増加しています。



【子どもの年齢別 母親のフルタイムへの転換希望】

母親のフルタイムへの転換希望を子どもの年齢別にみると、7歳(2年生)で「フルタイム以外で働き続けることを希望」が6割以上、8歳(3年生)で「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が3割と、他の年齢と比べて高くなっています。



(15)就労していない保護者の就労希望

問 10・問 11 で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方におうかがいします。

問 10-4・問 11-4 働きたいという希望はありますか。

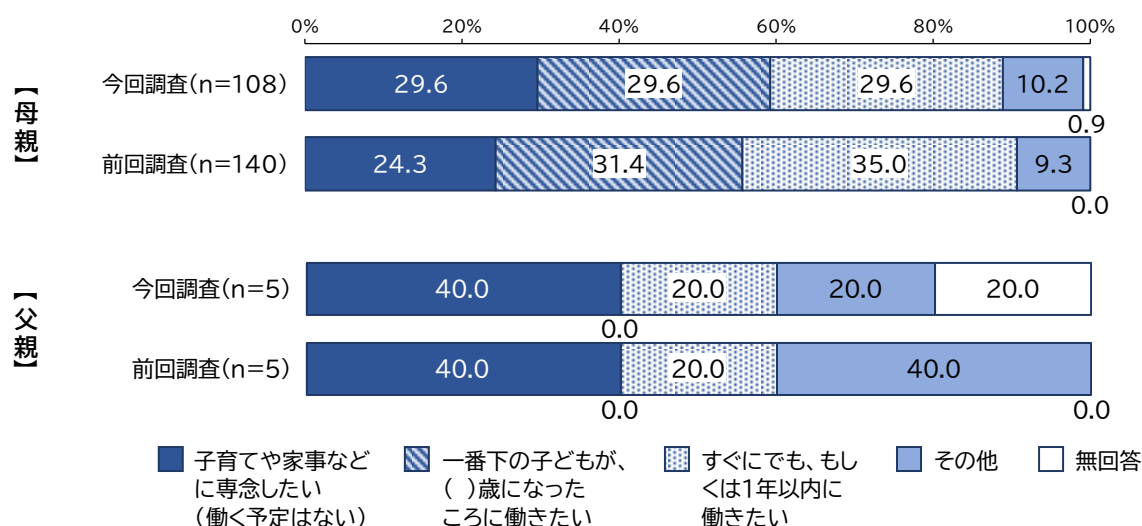
あてはまる番号に 1 つだけ○をつけ、()内に具体的な数字を入れてください。

母親は、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」、「一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」がいずれも 29.6%で最も高く、次いで「その他」が 10.2%となっています。

父親は、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が2件で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」と「その他」がともに1件となっています。(n=5件)

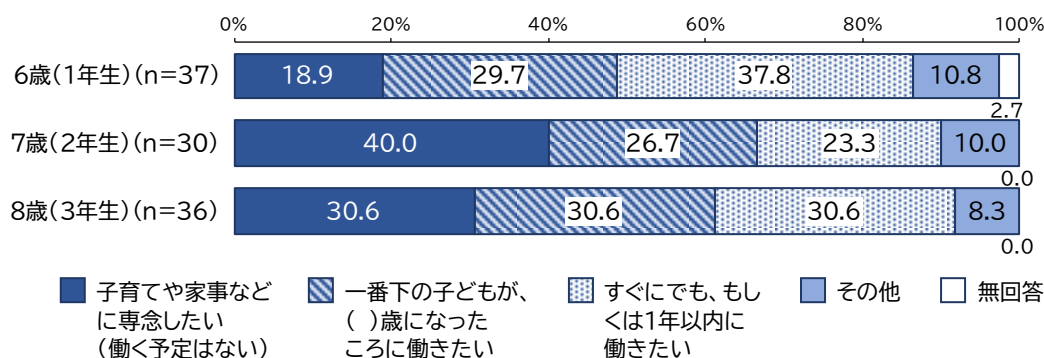
前回調査と比較して、母親は「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が増加、「一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい」、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」が減少しています。

父親は「その他」が減少、ほかは横ばいとなっています。



【子どもの年齢別 母親の就労希望】

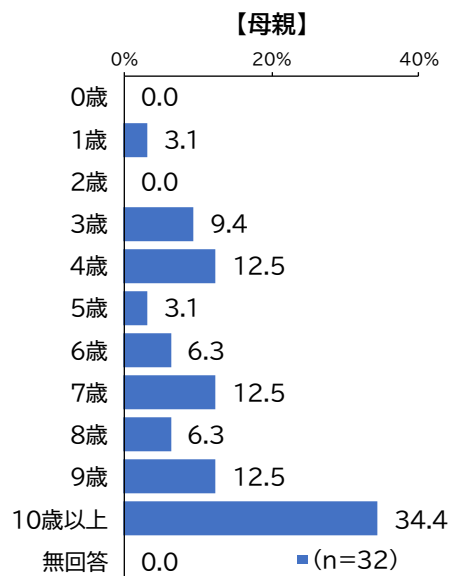
母親の就労希望を子どもの年齢別にみると、6歳(1年生)で「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」が 3割後半、7歳(2年生)で「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が4割と、他の年齢と比べて高くなっています。



■ 「一番下の子どもが、()歳になったところに働きたい」子どもの年齢

母親は、「10 歳以上」が 34.4%で最も高く、次いで「4 歳」、「7 歳」、「9 歳」がいずれも 12.5%、「3 歳」が 9.4%、「6 歳」と「8 歳」がともに 6.3%、「1 歳」と「5 歳」がともに 3.1%となっています。

父親は、有効回答はありません。



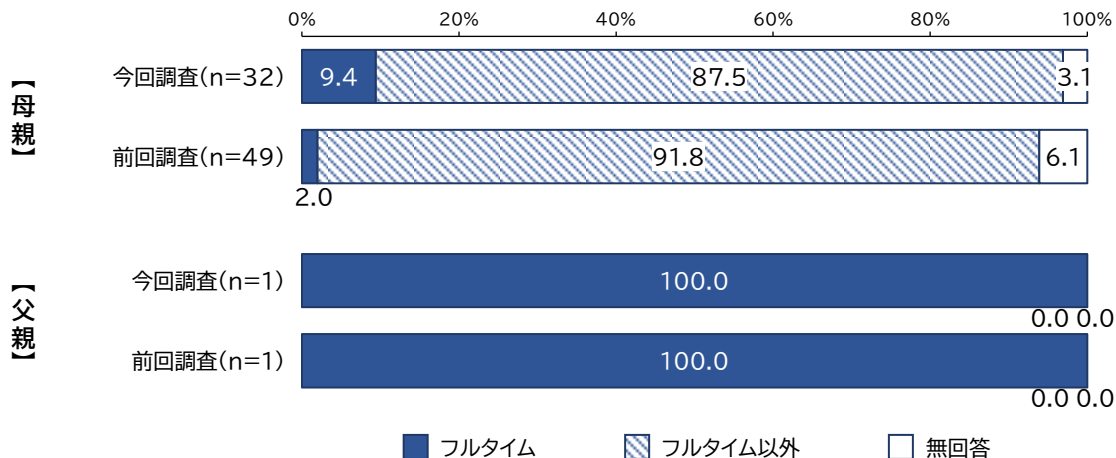
■ すぐにでも、もしくは1年以内に働きたいと答えた人の希望する就業形態

母親は、「フルタイム」が 9.4%、「フルタイム以外」が 87.5%となっています。

父親は、「フルタイム」が1人となっています。(n=1件)

前回調査と比較して、母親は「フルタイム」が増加、「フルタイム以外」が減少しています。

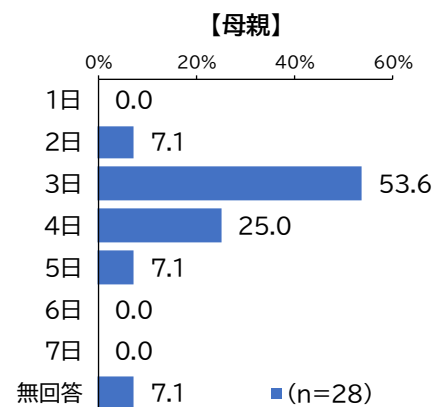
父親は、横ばいとなっています。



■ フルタイム以外で働く場合の1週間あたりの就労日数

母親は、「3日」が53.6%で最も高く、次いで「4日」が25.0%、「2日」と「5日」がともに7.1%となっています。

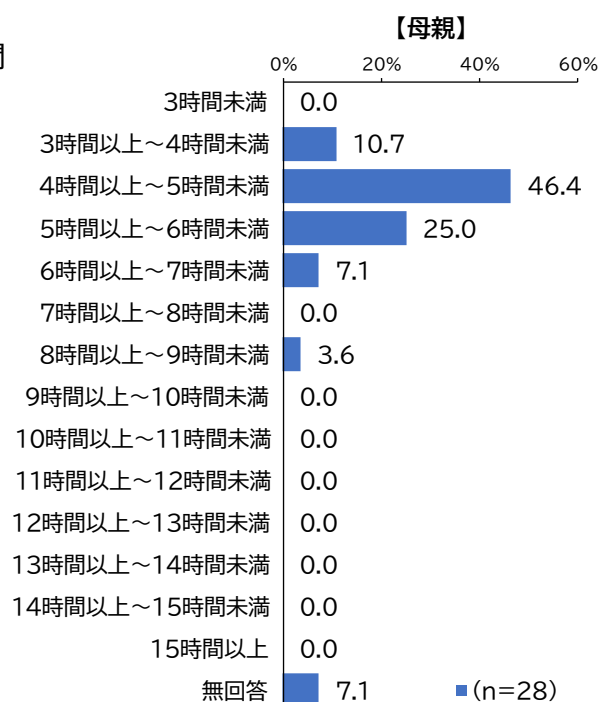
父親は、有効回答はありません。



■ フルタイム以外で働く場合の1日あたりの就労時間

母親は、「4時間以上～5時間未満」が46.4%で最も高く、次いで「5時間以上～6時間未満」が25.0%、「3時間以上～4時間未満」が10.7%、「6時間以上～7時間未満」が7.1%となっています。

父親は、有効回答はありません。



2. 留守家庭児童会の利用状況と利用希望

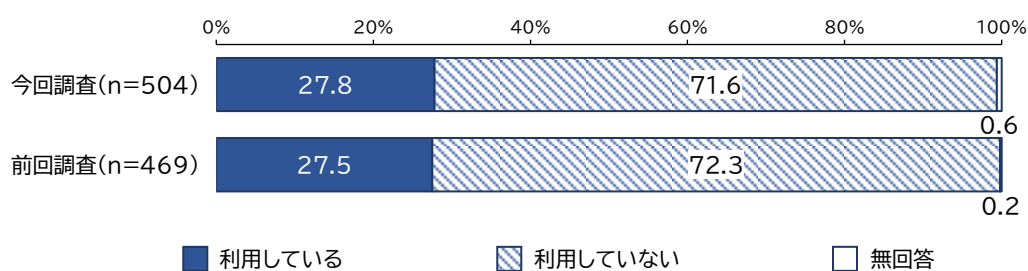
(1) 留守家庭児童会の利用状況

全員におうかがいします。

問 12 月曜日から土曜日に、現在、留守家庭児童会を利用されていますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

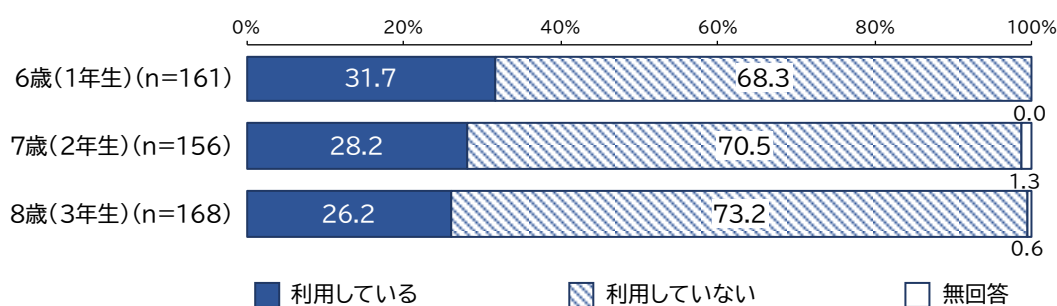
「利用している」が 27.8%、「利用していない」が 71.6%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



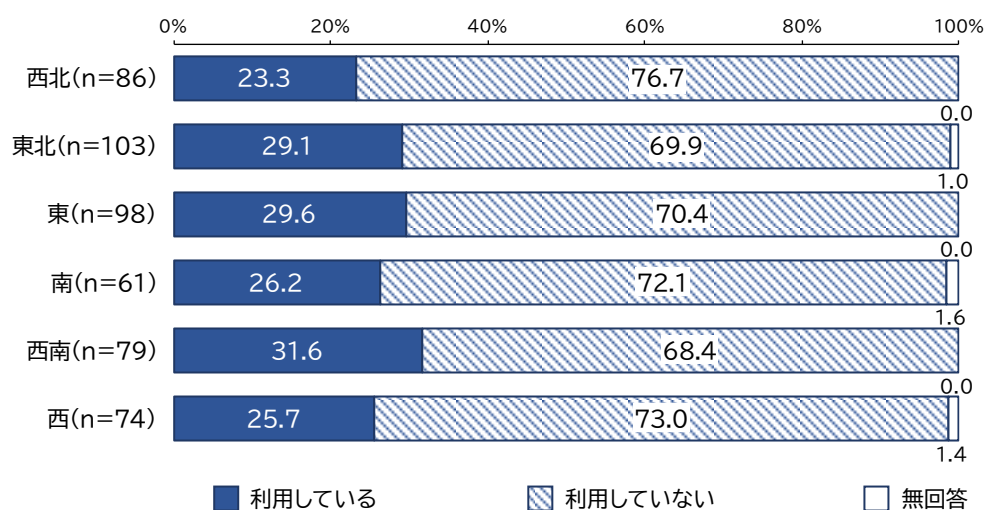
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が若くなるほど「利用している」の割合は高くなる傾向で、6歳(1年生)で3割以上となっています。



【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、西南で「利用している」が3割台と、他のエリアと比べてやや高くなっています。



(2) 留守家庭児童会の利用日数・時間と利用希望日数・時間

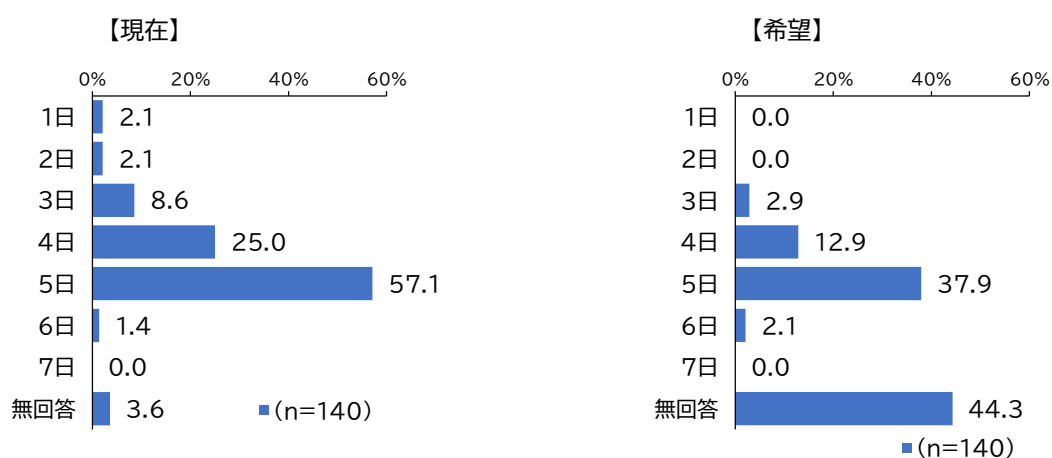
問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 13 現在利用している留守家庭児童会について、もっとも多いパターンとして、1 週間及び 1 か月に何日利用し、また、1 日あたり何時間(何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。()内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように 24 時間制で記入してください。

■ 平日の 1 週あたりの利用日数

現在の平日の利用日数は、「5 日」が 57.1%で最も高く、次いで「4 日」が 25.0%、「3 日」が 8.6%となっています。

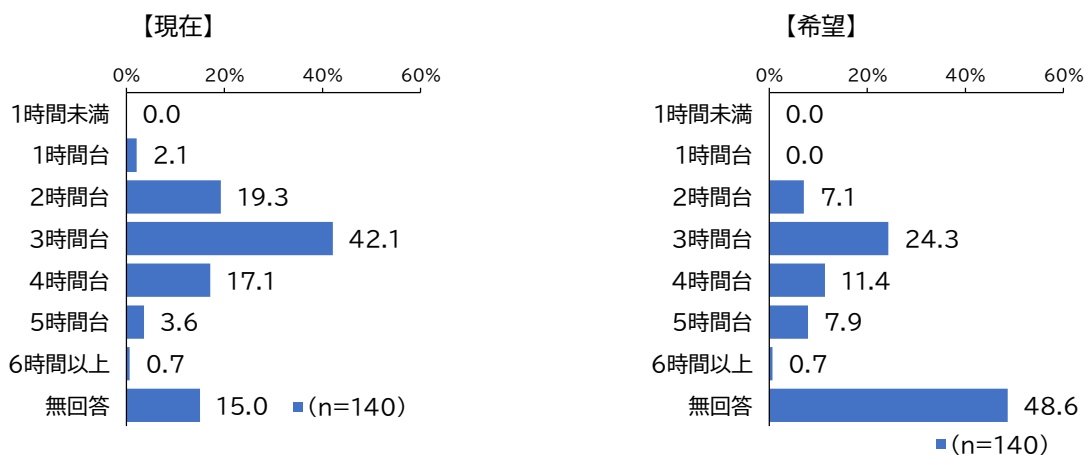
希望する平日の利用日数は、「5 日」が 37.9%で最も高く、次いで「4 日」が 12.9%、「3 日」が 2.9%となっています。



■ 平日の1日あたりの利用時間

現在の平日の利用時間は、「3 時間台」が 42.1%で最も高く、次いで「2 時間台」が 19.3%、「4 時間台」が 17.1%となっています。

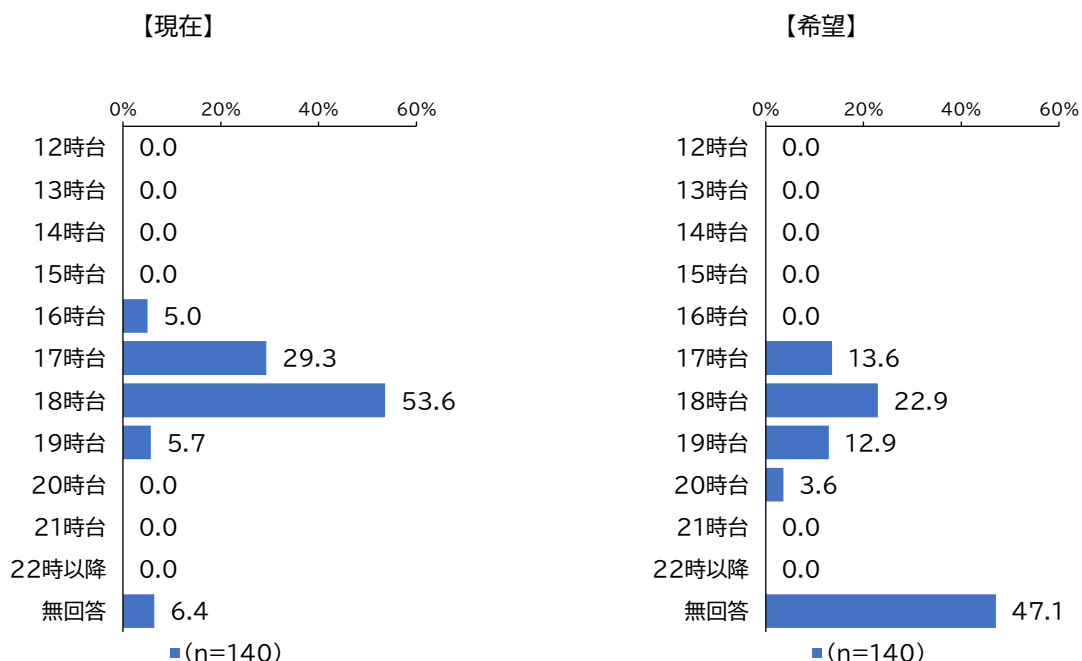
希望する平日の利用時間は、「3 時間台」が 24.3%で最も高く、次いで「4 時間台」が 11.4%、「5 時間台」が 7.9%、「2 時間台」が 7.1%となっています。



■ 平日の利用終了時間

現在の平日の終了時間は、「18 時台」が 53.6%で最も高く、次いで「17 時台」が 29.3%、「19 時台」が 5.7%、「16 時台」が 5.0%となっています。

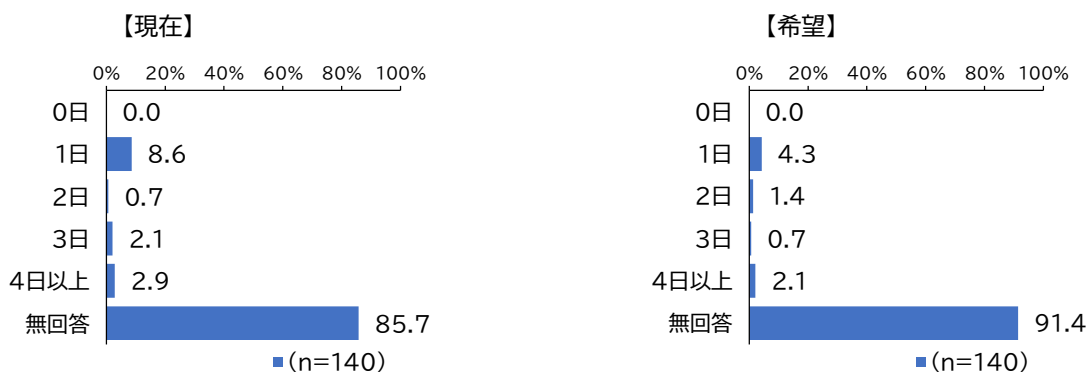
希望する平日の終了時間は、「18 時台」が 22.9%で最も高く、次いで「17 時台」が 13.6%、「19 時台」が 12.9%となっています。



■ 土曜日の1月あたりの利用日数

現在の土曜日の利用日数は、「1日」が8.6%で最も高く、次いで「4日以上」が2.9%、「3日」が2.1%となっています。

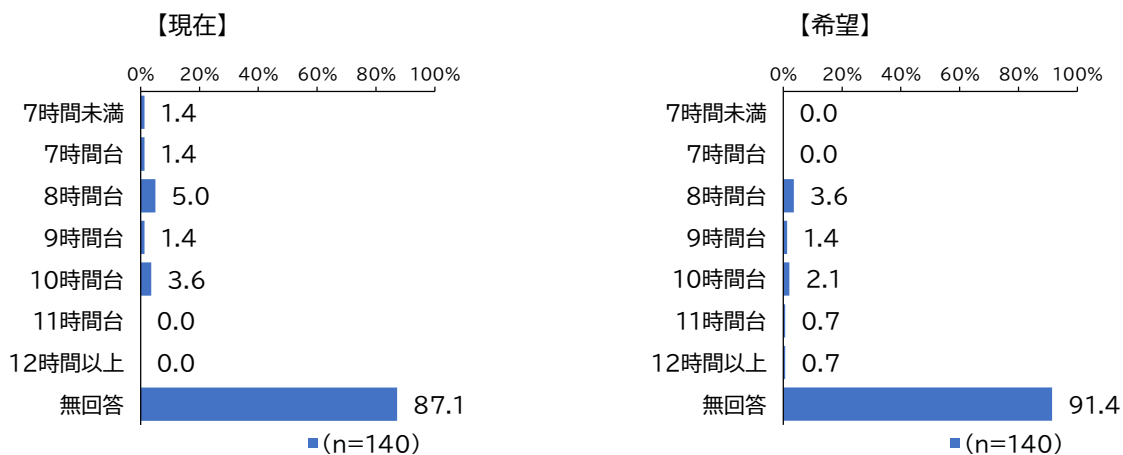
希望する土曜日の利用日数は、「1日」が4.3%で最も高く、次いで「4日以上」が2.1%、「2日」が1.4%となっています。



■ 土曜日の1日あたり利用時間

現在の土曜日の利用時間は、「8時間台」が5.0%で最も高く、次いで「10時間台」が3.6%、「7時間未満」、「7時間台」、「9時間台」がいずれも1.4%となっています。

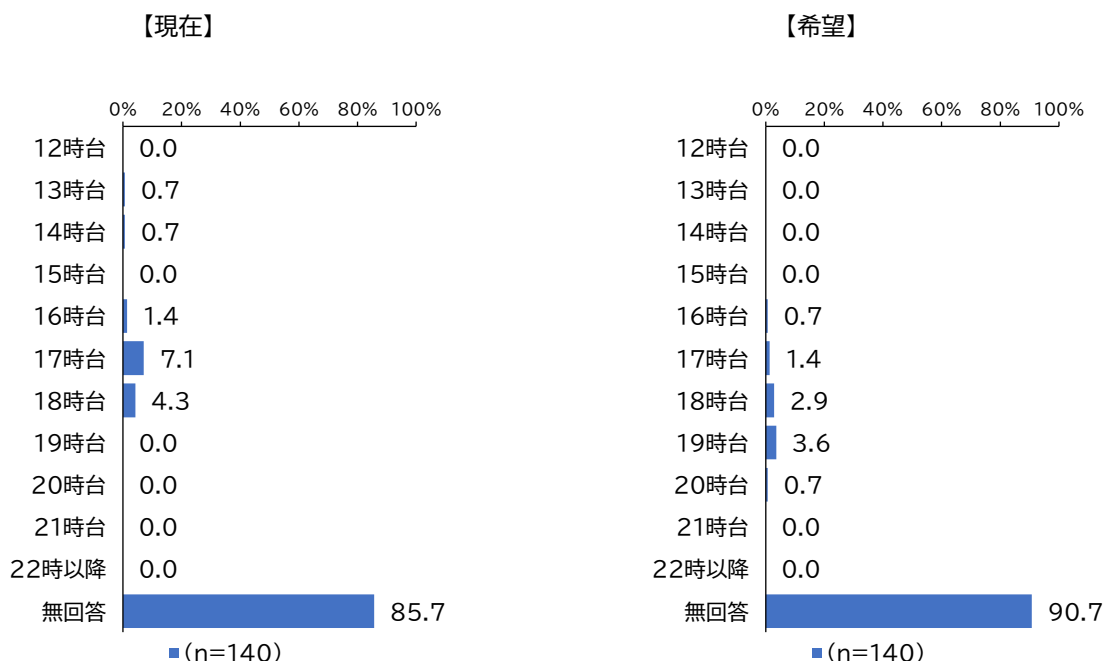
希望する土曜日の利用時間は、「8時間台」が3.6%で最も高く、次いで「10時間台」が2.1%、「9時間台」が1.4%、「11時間台」と「12時間以上」がともに0.7%となっています。



■ 土曜日の利用終了時間

現在の土曜日の終了時間は、「17 時台」が 7.1%で最も高く、次いで「18 時台」が 4.3%、「16 時台」が 1.4%、「13 時台」と「14 時台」がともに 0.7%となっています。

希望する土曜日の終了時間は、「19 時台」が 3.6%で最も高く、次いで「18 時台」が 2.9%、「17 時台」が 1.4%、「16 時台」と「20 時台」がともに 0.7%となっています。



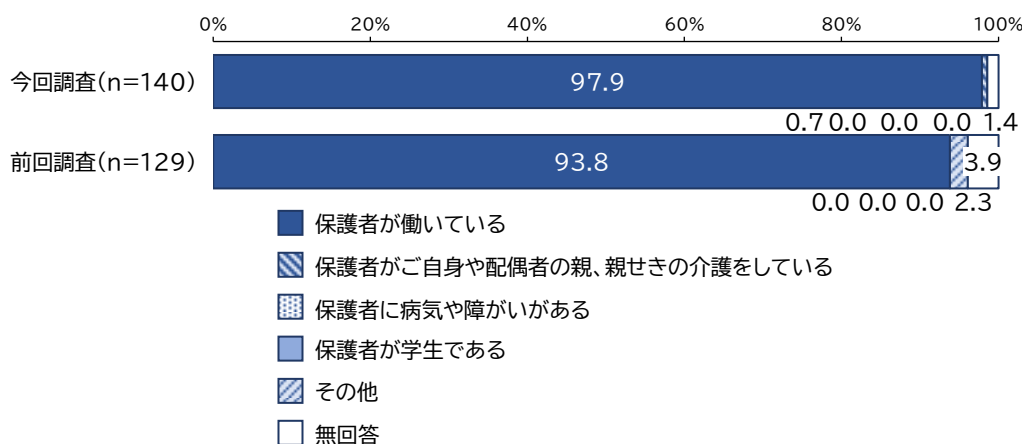
(3) 留守家庭児童会を利用している理由

問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-1 留守家庭児童会を利用されている理由について、もっともあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「保護者が働いている」が 97.9%で最も高く、次いで「保護者のご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている」が 0.7%となっています。

前回調査と比較して、「保護者が働いている」、「保護者のご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている」が増加しています。



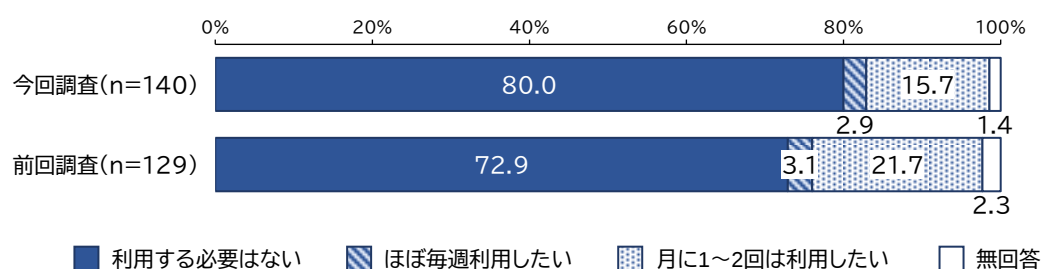
(4)日曜日・祝日における留守家庭児童会の利用希望

問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-2 日曜日・祝日に、留守家庭児童会の利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。希望がある場合は、()内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように 24 時間制で記入してください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

「利用する必要はない」が 80.0%で最も高く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」が 15.7%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.9%となっています。

前回調査と比較して、「利用する必要はない」が増加、「月に 1～2 回は利用したい」、「ほぼ毎週利用したい」が減少しています。



■ 希望する時間帯(開始時間)

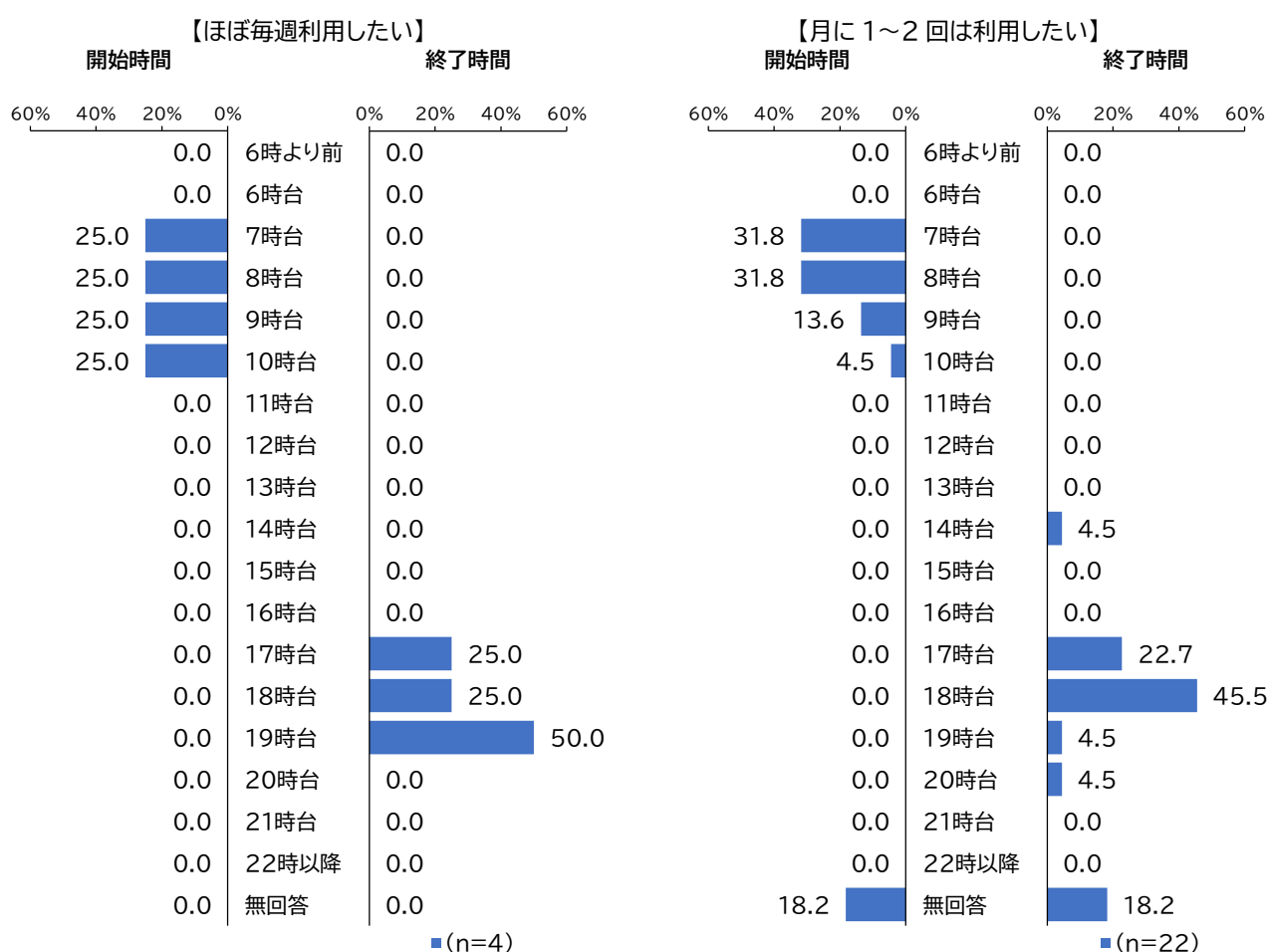
ほぼ毎週利用したい人は、「7 時台」、「8 時台」、「9 時台」、「10 時台」がいずれも1件となっています。(n=4件)

月に1~2回は利用したい人は、「7 時台」と「8 時台」がともに31.8%で最も高く、次いで「9 時台」が13.6%、「10 時台」が4.5%となっています。

■ 希望する時間帯(終了時間)

ほぼ毎週利用したい人は、「19 時台」が2件で最も高く、次いで「17 時台」と「18 時台」がともに1件となっています。(n=4件)

月に1~2回は利用したい人は、「18 時台」が45.5%で最も高く、次いで「17 時台」が22.7%、「14 時台」、「19 時台」、「20 時台」がいずれも4.5%となっています。



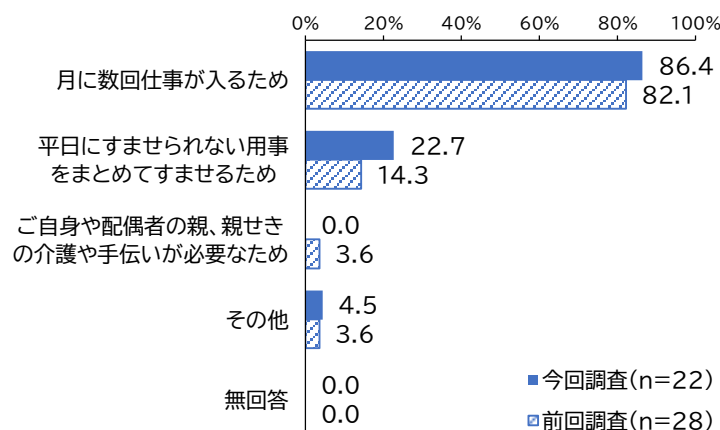
(5)毎週ではなく、たまに利用したい理由

問 13-2 で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-3 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」が 86.4%で最も高く、次いで「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が 22.7%、「その他」が 4.5%となっています。

前回調査と比較して、「ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため」が減少、そのほかの項目は増加しています。



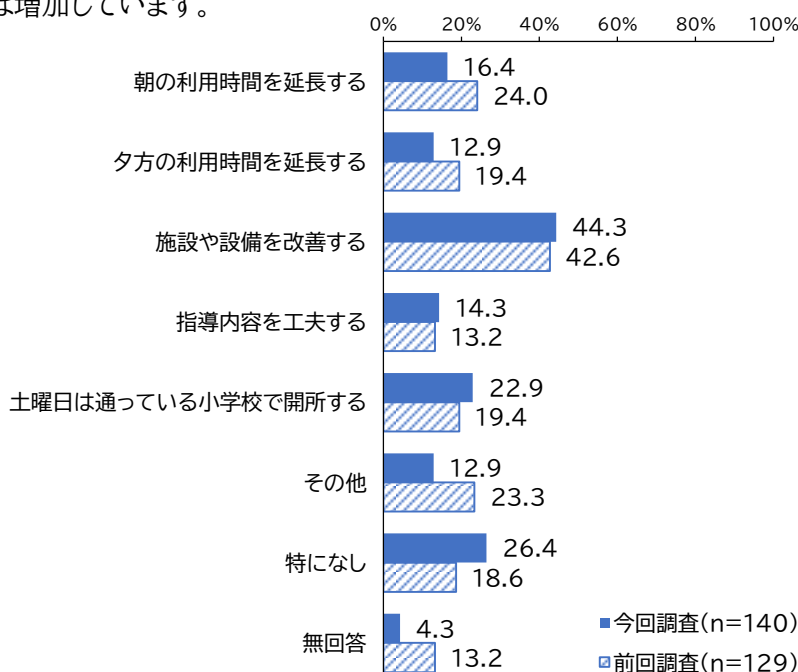
(6)留守家庭児童会に希望すること

問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-4 現在通っている留守家庭児童会にどのようなことを希望しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「施設や設備を改善する」が 44.3%で最も高く、次いで「特になし」が 26.4%、「土曜日は通っている小学校で開所する」が 22.9%となっています。

前回調査と比較して、「朝の利用時間を延長する」、「夕方の利用時間を延長する」、「その他」が減少、そのほかの項目は増加しています。



(7)現在留守家庭児童会を利用している子どもの小学校 4 年生以降の放課後の過ごし方

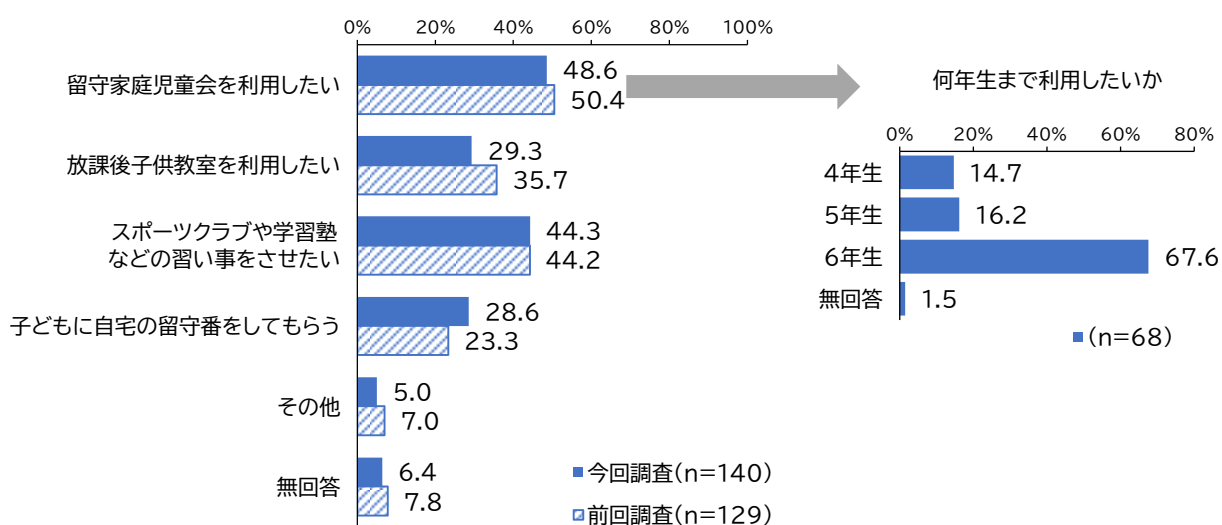
問 12 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問 13-5 小学 4 年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。「1.」を選択した場合は、()内に具体的な数字を入れてください。

「留守家庭児童会を利用したい」が 48.6%で最も高く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が44.3%、「放課後子供教室を利用したい」が29.3%、「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」が28.6%となっています。

留守家庭児童会を利用したい学年については、「6 年生」が 67.6%で最も高く、次いで「5 年生」が16.2%、「4 年生」が14.7%となっています。

前回調査と比較して、「留守家庭児童会を利用したい」、「放課後子供教室を利用したい」が減少、「子どもに自宅の留守番をもらおう」が増加しています。



【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、西で「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」、その他のエリアで「留守家庭児童会を利用したい」が最も高くなっています。また南で「留守家庭児童会を利用したい」が7割以上と、他のエリアと比べて大幅に高くなっています。

	回答者数 (n)	留守家庭児童会を利用したい	放課後子供教室を利用したい	スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい	子どもに自宅の留守番をもらおう	その他	無回答
全体	140	48.6	29.3	44.3	28.6	5.0	6.4
西北	20	55.0	35.0	50.0	10.0	10.0	5.0
東北	30	46.7	30.0	43.3	33.3	6.7	-
東	29	44.8	27.6	41.4	37.9	3.4	3.4
南	16	75.0	25.0	50.0	25.0	-	6.3
西南	25	52.0	20.0	40.0	28.0	4.0	8.0
西	19	26.3	42.1	47.4	31.6	5.3	15.8

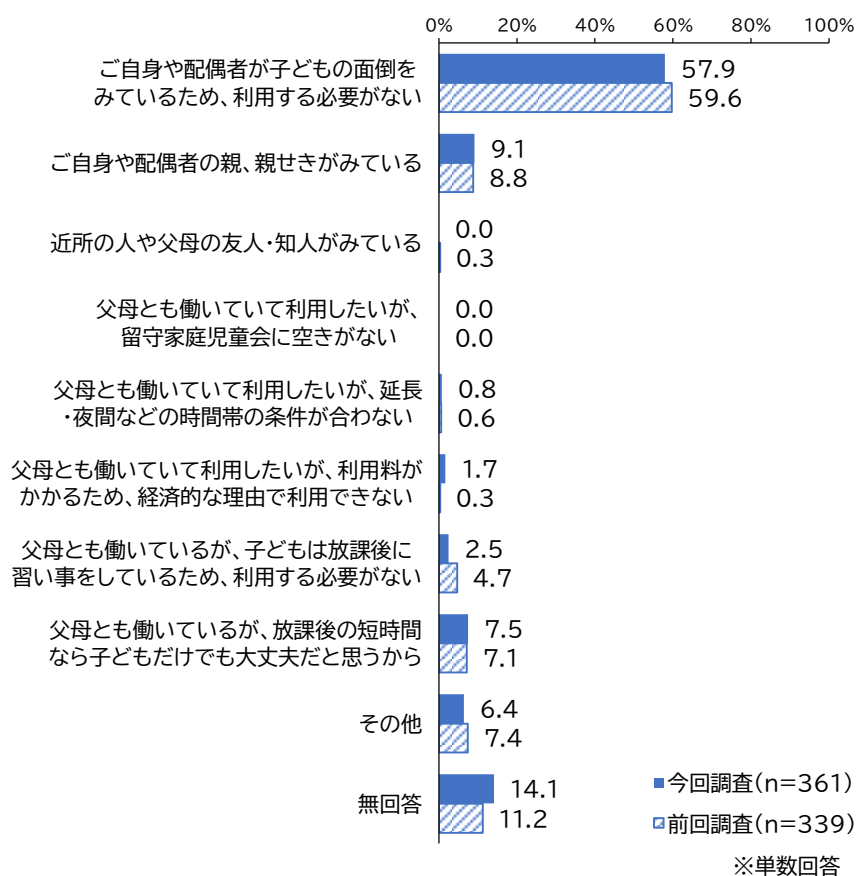
(8)留守家庭児童会を利用していない理由

問 12 で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問 14 留守家庭児童会を利用していない理由は何ですか。もっともあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 57.9%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」が 9.1%、「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 7.5%、「その他」が 6.4%、「父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない」が 2.5%、「父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない」が 1.7%、「父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない」が 0.8%となっています。

前回調査と比較して、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」、「父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない」が減少、その他の項目は、ほぼ横ばいか微増となっています。



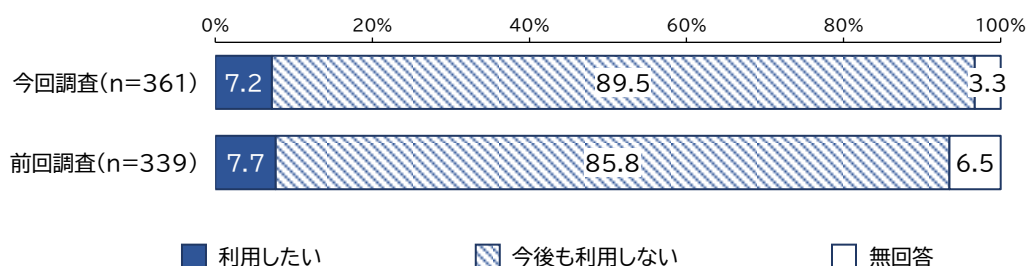
(9) 留守家庭児童会を利用していない人の今後の留守家庭児童会の利用希望

問 12 で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問 14-1 お子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童会を利用したいとお考えですか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。希望がある場合は、()内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように 24 時間制で記入してください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

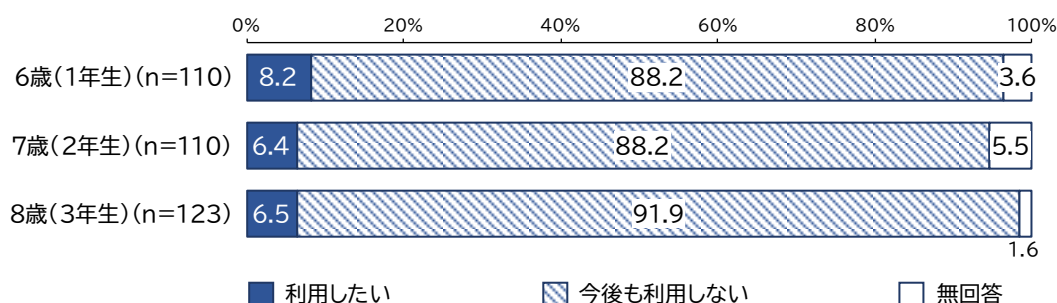
「利用したい」が 7.2%、「今後も利用しない」が 89.5%となっています。

前回調査と比較して、「今後も利用しない」が増加しています。



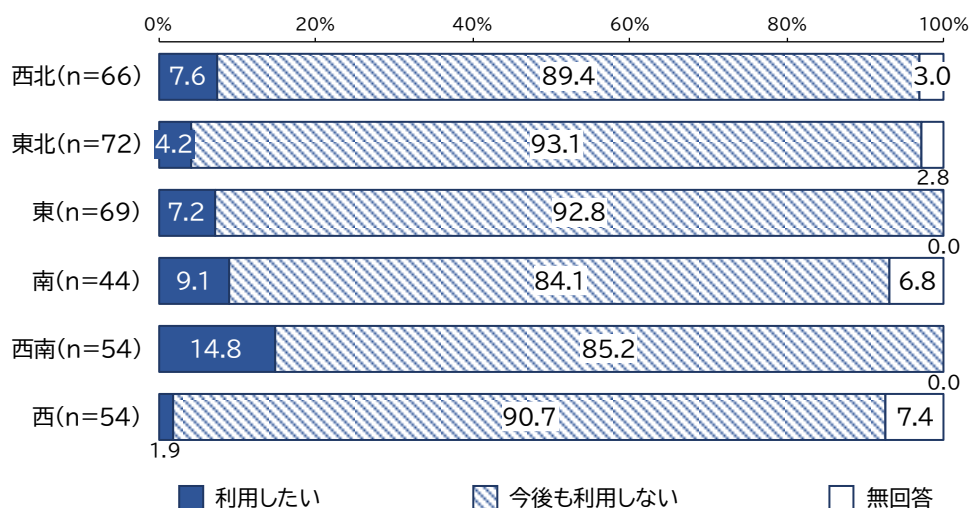
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差異は見られません。



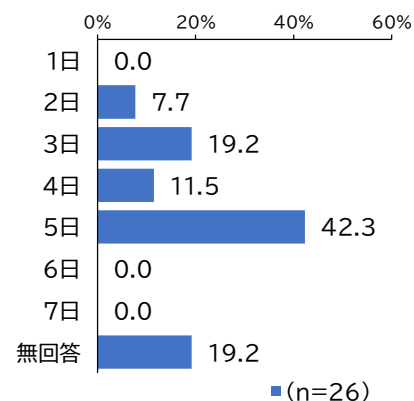
【コミセンエリア別】

コミセンエリア別にみると、西南で「利用したい」が1割以上と、他のエリアと比べて高くなっています。



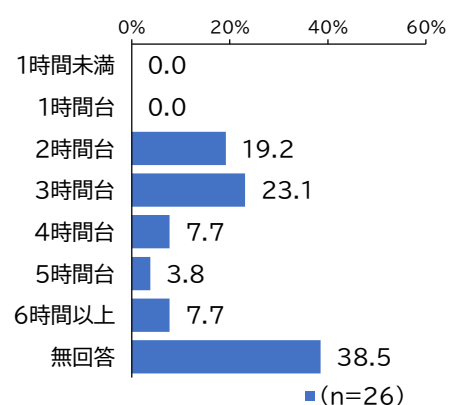
■ 1 週あたり希望日数

「5 日」が 42.3%で最も高く、次いで「3 日」が 19.2%、「4 日」が 11.5%、「2 日」が 7.7%となっています。



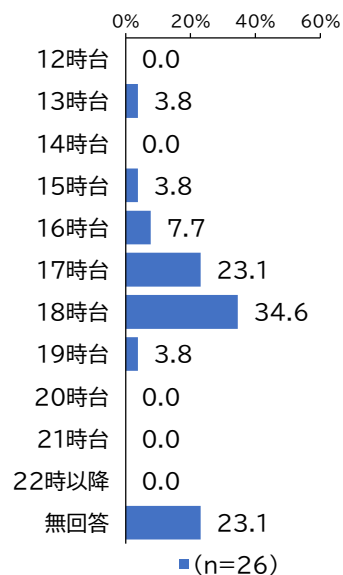
■ 1 日あたり希望時間

「3 時間台」が 23.1%で最も高く、次いで「2 時間台」が 19.2%、「4 時間台」と「6 時間以上」がともに 7.7%、「5 時間台」が 3.8%となっています。



■ 希望終了時間

「18 時台」が 34.6%で最も高く、次いで「17 時台」が 23.1%、「16 時台」が 7.7%、「13 時台」、「15 時台」、「19 時台」がいずれも 3.8%となっています。



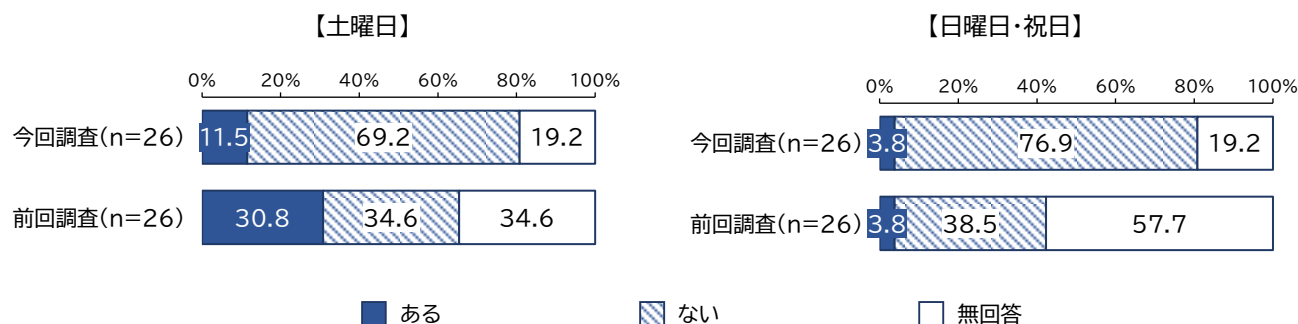
■ 土曜日、日曜日・祝日の利用希望

土曜日は、「ある」が11.5%、「ない」が69.2%となっています。

日曜日・祝日は、「ある」が3.8%、「ない」が76.9%となっています。

前回調査と比較して、土曜日は、「ある」が減少、「ない」が増加しています。

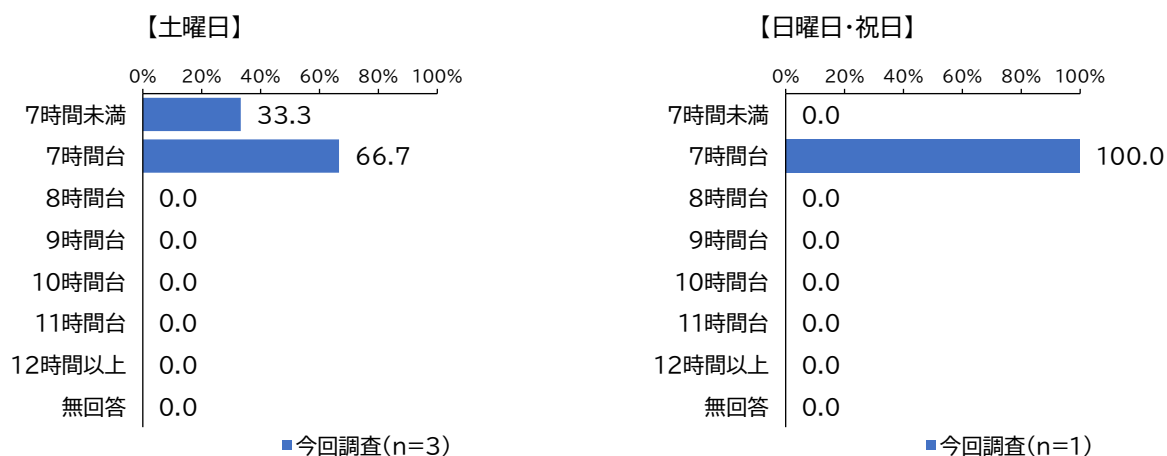
日曜日・祝日は、「ない」が増加しています。



■ 土曜日、日曜日・祝日の1日あたり希望時間

土曜日は、「7時間台」が2件で最も高く、次いで「7時間未満」が1件となっています。(n=3件)

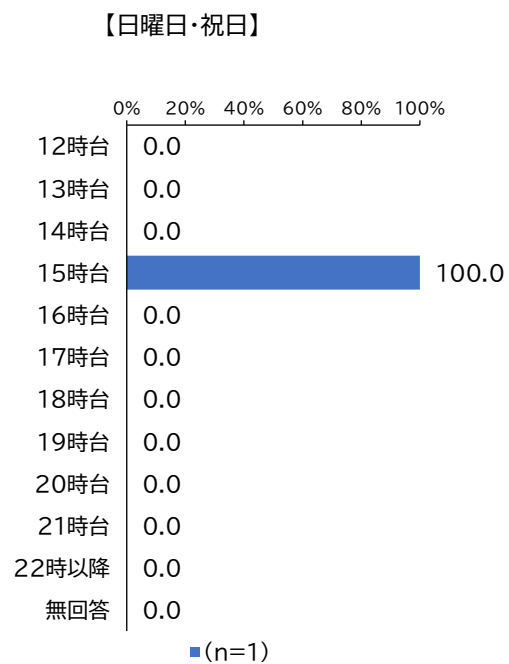
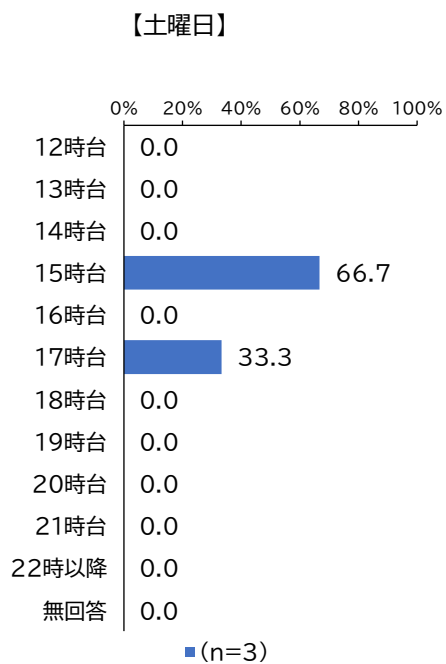
日曜日・祝日は、「7時間台」が1件となっています。(n=1件)



■ 土曜日、日曜日・祝日の希望終了時間

土曜日は、「15 時台」が2件で最も高く、次いで「17 時台」が1件となっています。(n=3件)

日曜日・祝日は、「15 時台」が1件となっています。(n=1件)



3. 子どもが病気などになったときの対応、一時預かりの利用

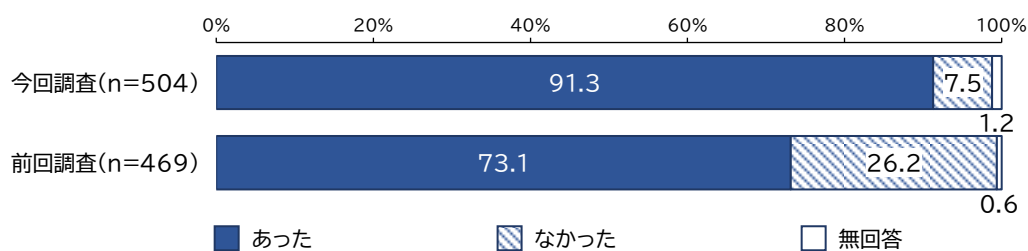
(1)この1年間で子どもが病気やけがのため小学校を休まなければならなかったことがあったか

全員におうかがいします。

問 15 お子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この1年間に、お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。

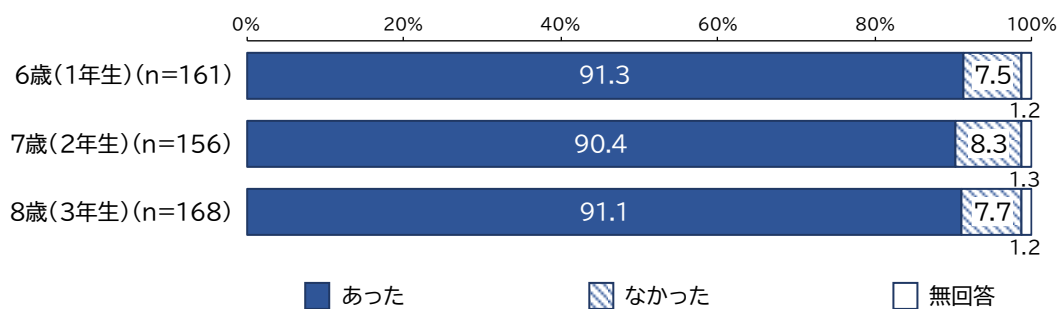
「あった」が91.3%、「なかった」が7.5%となっています。

前回調査と比較して、「あった」が大きく増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差異は見られません。



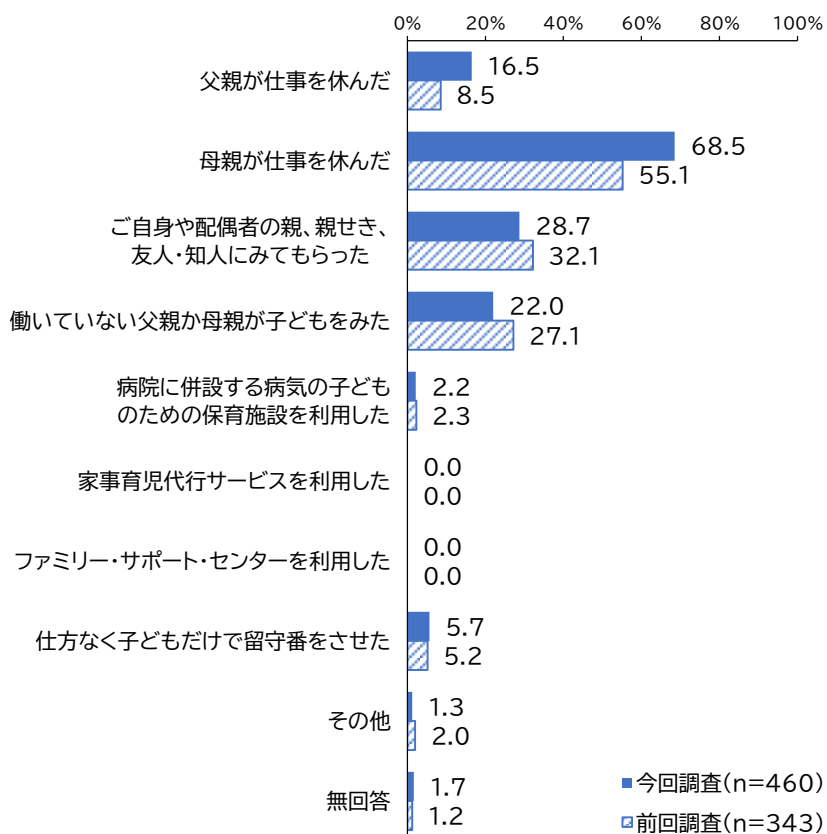
(2)子どもが病気などで小学校を休まなければならなかったときの対処方法とその日数

問 15 で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。

問 15-1 この 1 年間で、お子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について()内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても 1 日としてカウントしてください。)

「母親が仕事を休んだ」が 68.5%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が 28.7%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が 22.0%となっています。

前回調査と比較して、「母親が仕事を休んだ」、「父親が仕事を休んだ」が増加、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が高くなるほど「母親が仕事を休んだ」の割合は高くなる傾向で、8歳(3年生)で7割以上となっています。

	回答者数 (n)	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	働いていない父親か母親が子どもをみた	病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	家事育児代行サービスを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	460	16.5	68.5	28.7	22.0	2.2	-	-	5.7	1.3	1.7
6歳(1年生)	147	17.0	65.3	32.0	22.4	3.4	-	-	3.4	2.0	2.0
7歳(2年生)	141	14.9	69.5	32.6	20.6	0.7	-	-	5.7	2.1	0.7
8歳(3年生)	153	18.3	72.5	21.6	21.6	2.6	-	-	8.5	-	2.0

■ 1年あたりの日数(父親が仕事を休んだ)

「2日」が25.0%で最も高く、次いで「3日」が22.4%、「1日」が19.7%、「5日」が17.1%となっています。

■ 1年あたりの日数(母親が仕事を休んだ)

「10～19日」が23.8%で最も高く、次いで「5日」が17.8%、「3日」が14.3%、「2日」が12.7%、「6～9日」と「20日以上」がともに8.3%、「1日」が7.0%となっています。

■ 1年あたりの日数(ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった)

「3日」が21.2%で最も高く、次いで「10～19日」が15.9%、「2日」が12.9%となっています。

■ 1年あたりの日数(働いていない父親か母親が子どもをみた)

「10～19日」が30.7%で最も高く、次いで「20日以上」が17.8%、「3日」と「5日」がともに9.9%、「2日」が6.9%となっています。

■ 1年あたりの日数(病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した)

「2日」、「3日」、「6～9日」がいずれも2件で最も高く、次いで「1日」と「20日以上」がともに1件となっています。(n=10件)

■ 1年あたりの日数(家事育児代行サービスを利用した)

有効回答はありません。

■ 1年あたりの日数(ファミリー・サポート・センターを利用した)

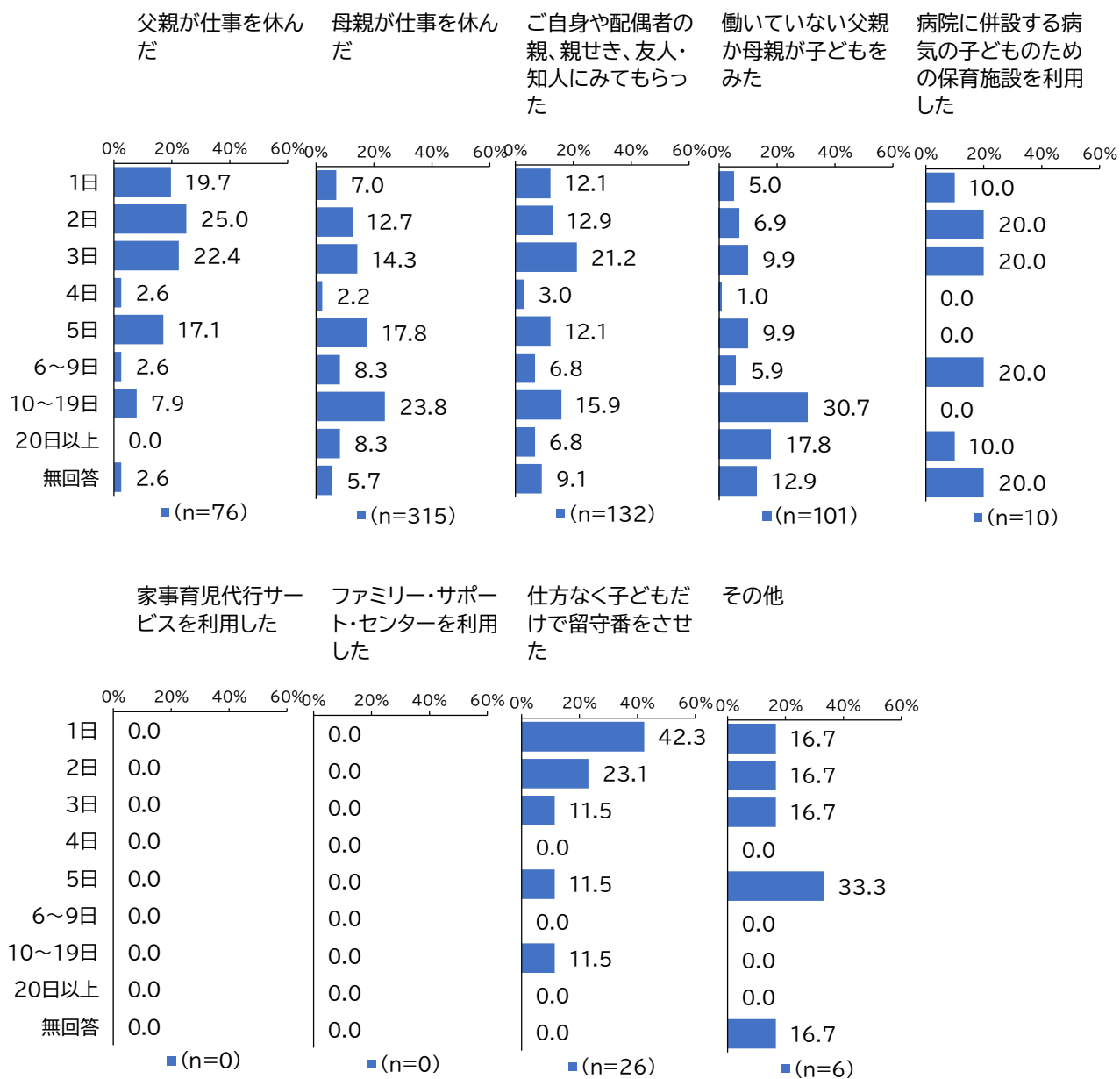
有効回答はありません。

■ 1年あたりの日数(仕方なく子どもだけで留守番をさせた)

「1日」が42.3%で最も高く、次いで「2日」が23.1%、「3日」、「5日」、「10～19日」がいずれも11.5%となっています。

■ 1年あたりの日数(その他)

「5日」が33.3%で最も高く、次いで「1日」、「2日」、「3日」がいずれも16.7%となっています。



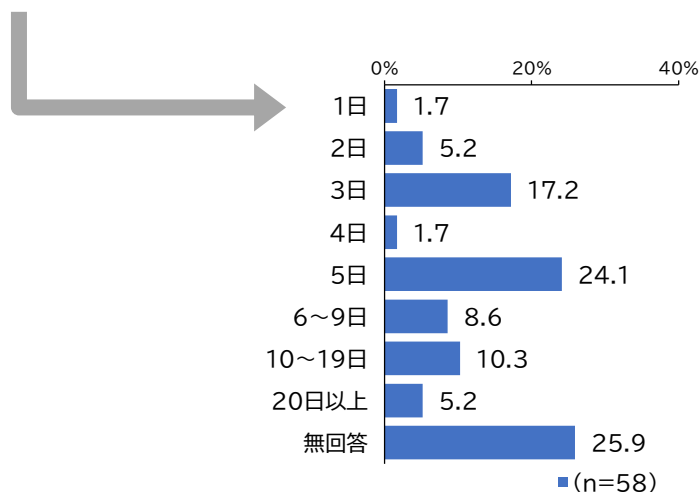
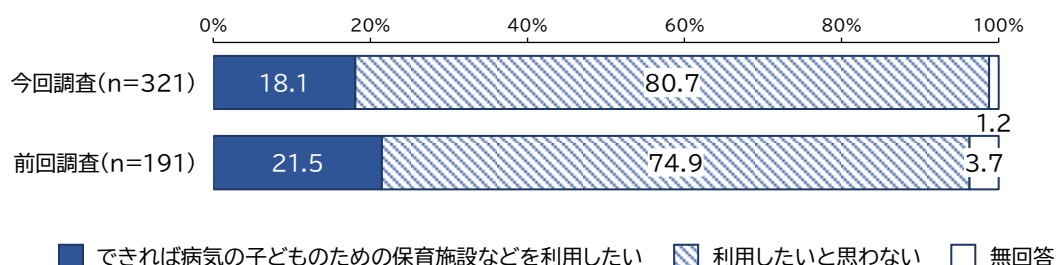
(3)病気の子どものための保育施設などの利用希望

問 15-1 で「1.」「2.」を選ばれた、お子さんの病気のため仕事を休んだ方におうかがいします。
 問 15-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は()内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が 18.1%、「利用したいと思わない」が 80.7%となっています。

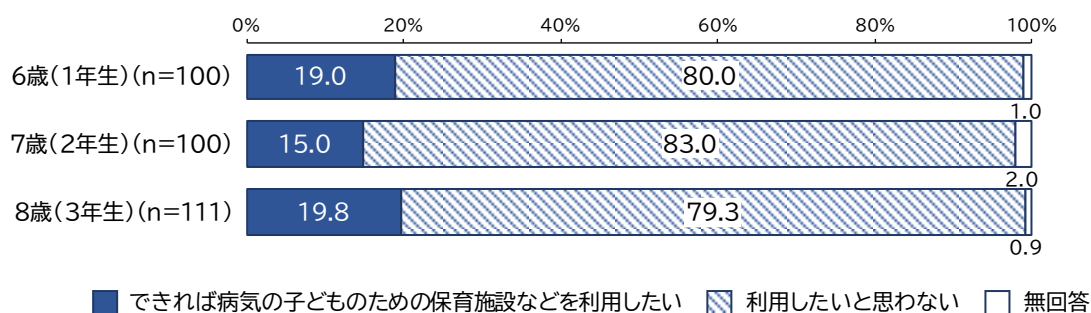
病気の子どものための保育施設などの利用希望日数については、「5 日」が 24.1%で最も高く、次いで「3 日」が 17.2%、「10～19 日」が 10.3%、「6～9 日」が 8.6%、「2 日」と「20 日以上」がともに 5.2%となっています。

前回調査と比較して、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が減少、「利用したいと思わない」が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、7歳(2年生)「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が 15.0%と、他の年齢と比べてやや低くなっています。

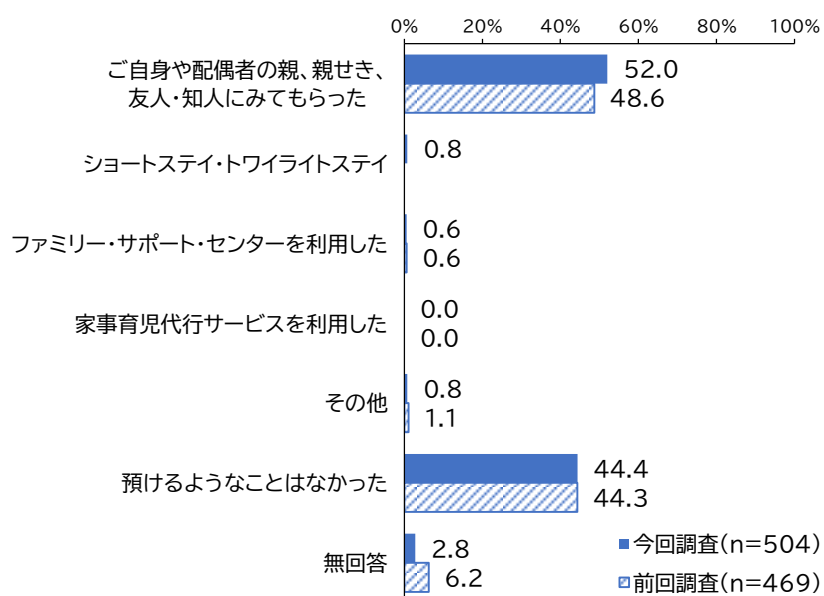


(4) 不定期な一時預かりの利用状況

問 16 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。)あてはまる番号すべてに○をつけ、1 年間のおおよその利用日数について()内に具体的な数字を入れてください。

「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が 52.0%で最も高く、次いで「預けるようなことはなかった」が 44.4%、「ショートステイ・トワイライトステイ」と「その他」がともに 0.8%、「ファミリー・サポート・センターを利用した」が 0.6%となっています。

前回調査と比較して、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が増加、ほかの項目はほぼ横ばいとなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差異は見られません。

	回答者数 (n)	ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	ショートステイ・トワイライトステイ	ファミリー・サポート・センターを利用した	家事育児代行サービスを利用した	その他	預けるようなことはなかった	無回答
全体	504	52.0	0.8	0.6	-	0.8	44.4	2.8
6歳（1年生）	161	50.3	-	0.6	-	1.2	46.0	2.5
7歳（2年生）	156	54.5	1.9	0.6	-	0.6	42.9	1.9
8歳（3年生）	168	51.8	0.6	0.6	-	0.6	45.2	2.4

■ 1年あたり日数(ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった)

「3～5日」が29.4%で最も高く、次いで「1～2日」が27.5%、「6～10日」が16.4%となっています。

■ 1年あたり日数(ショートステイ・トワイライトステイ)

「11～20日」が2件で最も高く、次いで「6～10日」が1件となっています。(n=4件)

■ 1年あたり日数(ファミリー・サポート・センターを利用した)

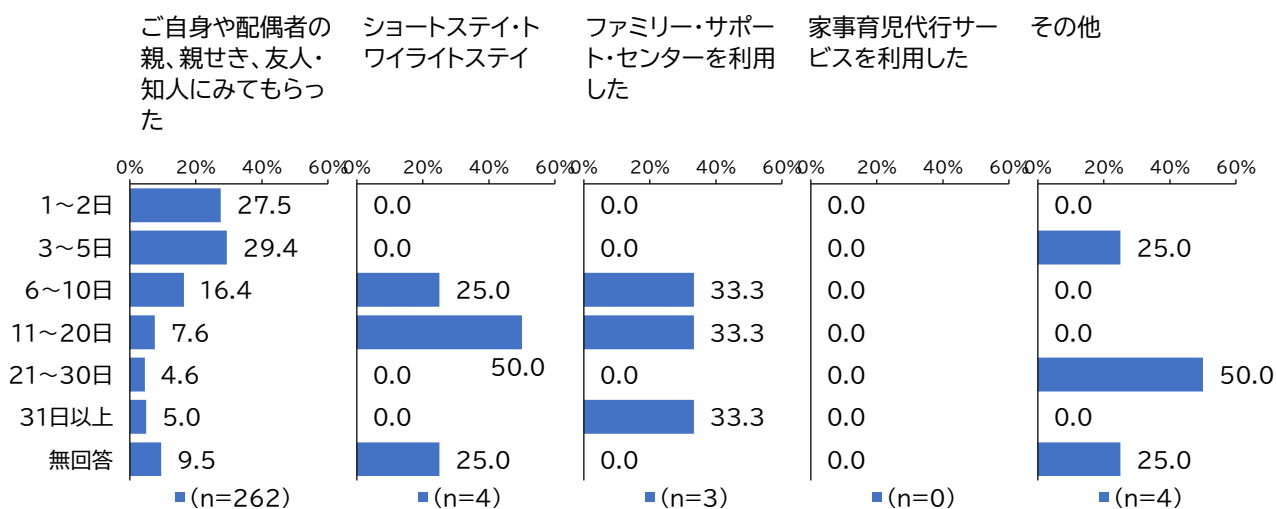
「6～10日」、「11～20日」、「31日以上」がいずれも1件となっています。(n=3件)

■ 1年あたり日数(家事育児代行サービスを利用した)

有効回答はありません。

■ 1年あたり日数(その他)

「21～30日」が2件で最も高く、次いで「3～5日」が1件となっています。(n=4件)



(5) 宿泊を伴う一時預かりの利用希望

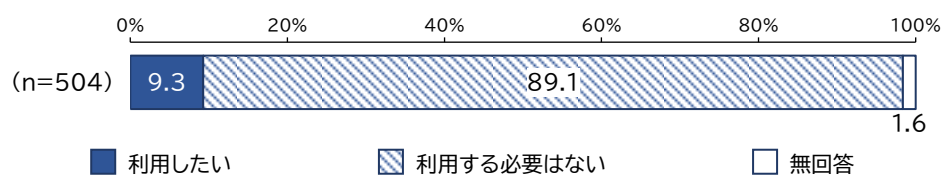
問 17 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数を枠内に具体的な数字を入れてください。)

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

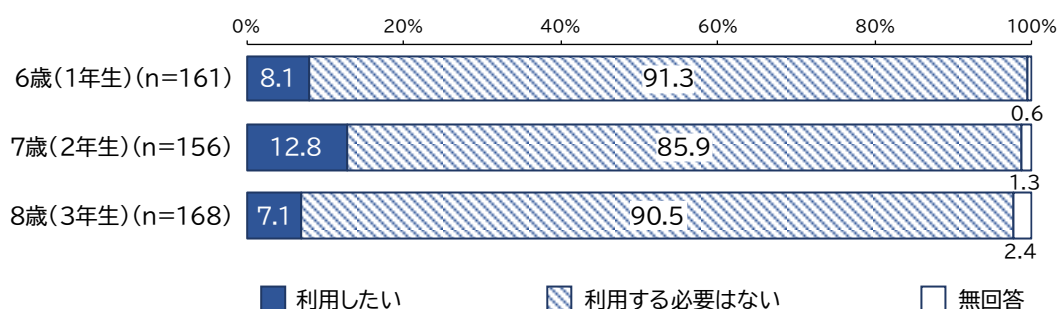
「利用したい」が9.3%、「利用する必要はない」が89.1%となっています。

利用したい目的は、「保護者や家族の病気」が80.9%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が40.4%、「冠婚葬祭」が23.4%となっています。



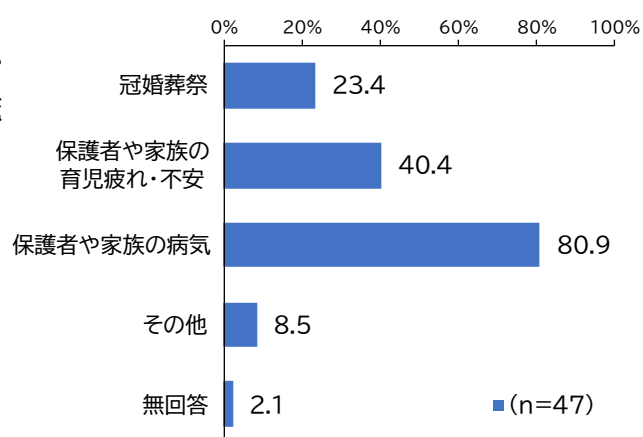
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、7歳(2年生)で「利用したい」が12.8%と、他の年齢と比べてやや高くなっています。



■ 利用したい目的

「保護者や家族の病気」が80.9%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が40.4%、「冠婚葬祭」が23.4%となっています。



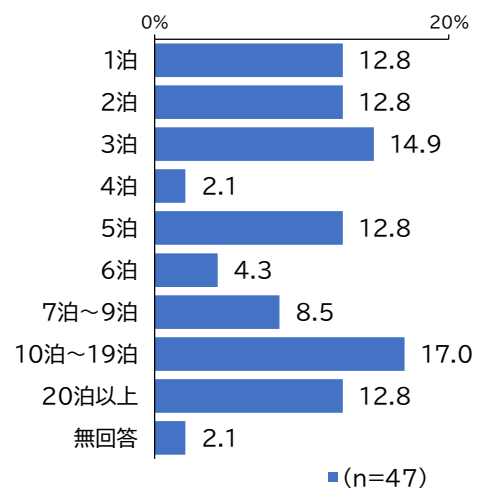
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、6歳(1年生)で「冠婚葬祭」が約3割、8歳(3年生)で「保護者や家族の育児疲れ・不安」で6割弱と、他の年齢と比べて高くなっています。

	回答者数 (n)	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他	無回答
全体	47	23.4	40.4	80.9	8.5	2.1
6歳(1年生)	13	30.8	38.5	76.9	15.4	-
7歳(2年生)	20	15.0	30.0	85.0	-	5.0
8歳(3年生)	12	25.0	58.3	75.0	16.7	-

■ 合計泊数

「10泊～19泊」が17.0%で最も高く、次いで「3泊」が14.9%、「1泊」、「2泊」、「5泊」、「20泊以上」がいずれも12.8%、「7泊～9泊」が8.5%となっています。



■ 目的別(冠婚葬祭)

「2泊」が54.5%で最も高く、次いで「1泊」と「3泊」がともに18.2%となっています。

■ 目的別(保護者や家族の育児疲れ・不安)

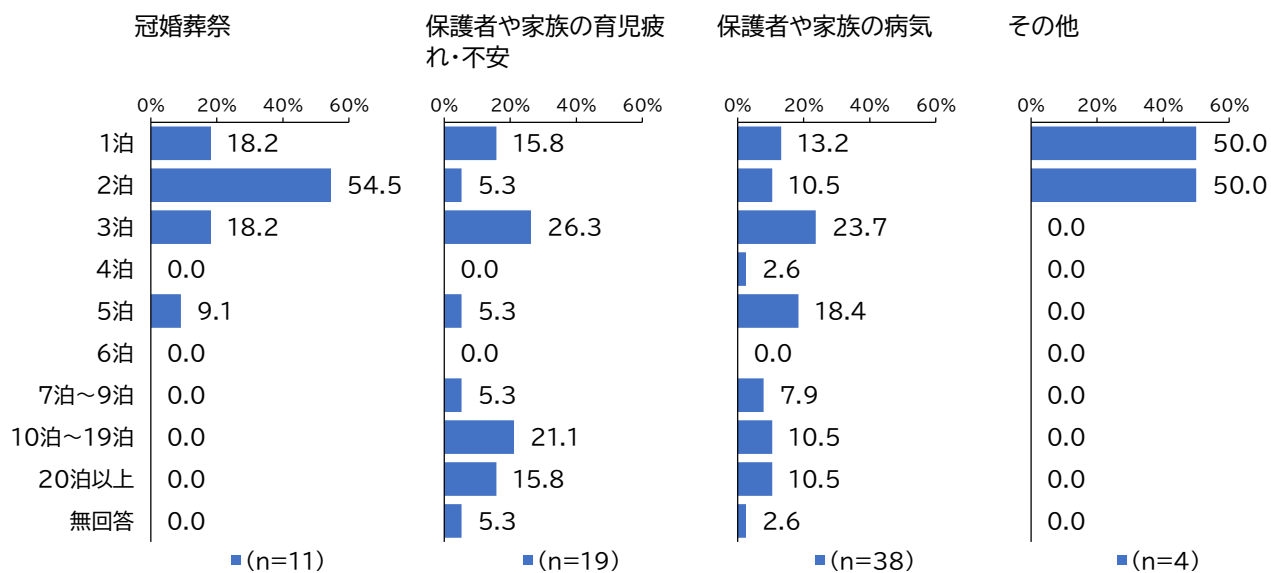
「3泊」が26.3%で最も高く、次いで「10泊～19泊」が21.1%、「1泊」と「20泊以上」がともに15.8%となっています。

■ 目的別(保護者や家族の病気)

「3泊」が23.7%で最も高く、次いで「5泊」が18.4%、「1泊」が13.2%、「2泊」、「10泊～19泊」、「20泊以上」がいずれも10.5%、「7泊～9泊」が7.9%となっています。

■ 目的別(その他)

「1泊」と「2泊」がともに2件となっています。(n=4件)



4. 仕事と子育ての両立について

(1) 1日あたりのお子さんと過ごす時間

問 18 1日あたりのお子さんと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。
 また、その時間は十分だと思いますか。枠内の選択肢の中から選び、その番号を1つだけ記入してください。
 配偶者がいらっしゃる方は、母親・父親それぞれについて記入してください。

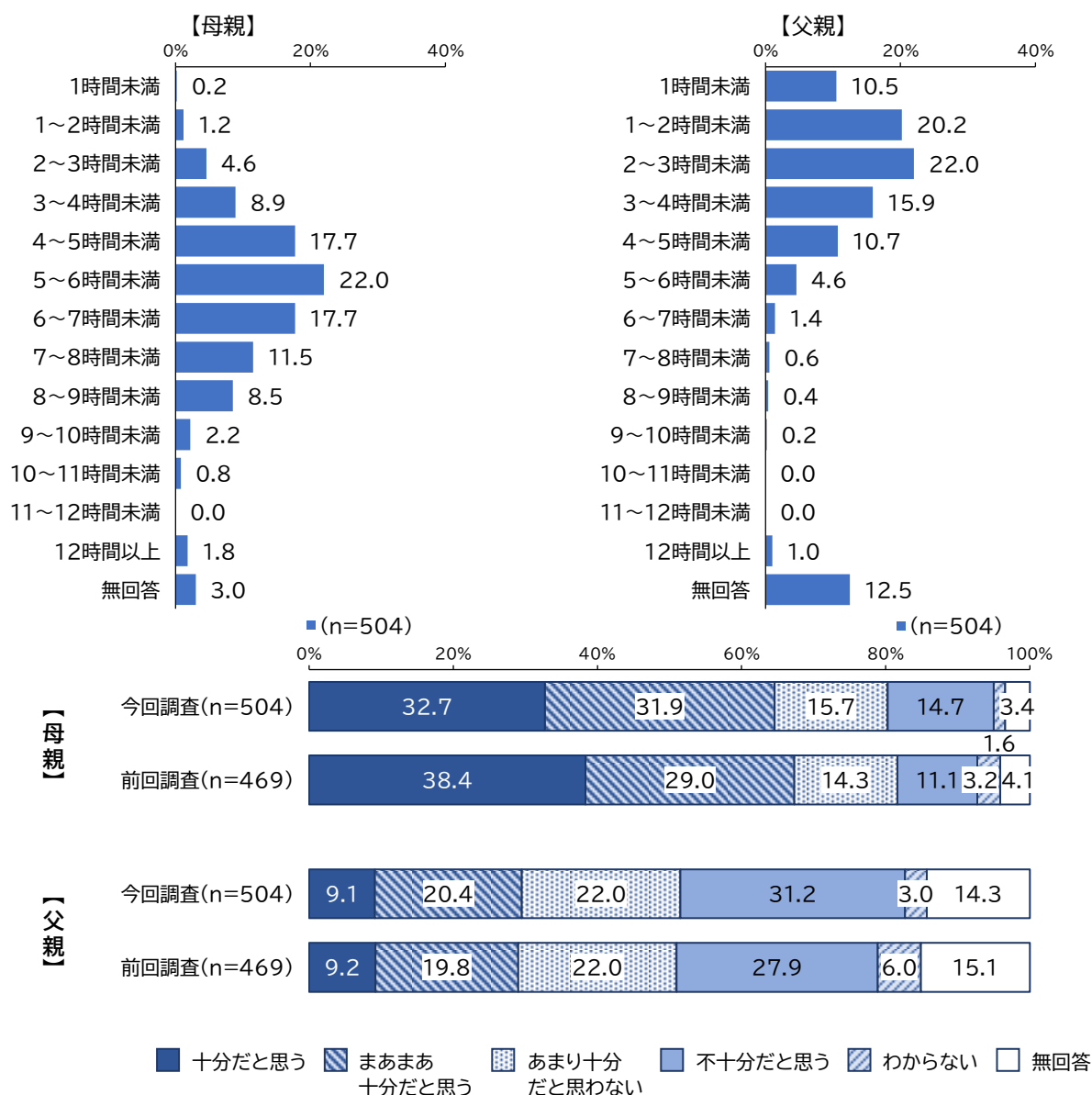
■ 平日 子どもと一緒に過ごす時間

母親は、「5～6 時間未満」が 22.0%で最も高く、次いで「4～5 時間未満」と「6～7 時間未満」がともに 17.7%となっており、一緒に過ごす時間の十分さについては、「十分だと思う」が 32.7%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 31.9%、「あまり十分だと思わない」が 15.7%となっています。

父親は、「2～3 時間未満」が 22.0%で最も高く、次いで「1～2 時間未満」が 20.2%、「3～4 時間未満」が 15.9%となっており、一緒に過ごす時間の十分さについては、「不十分だと思う」が 31.2%で最も高く、次いで「あまり十分だと思わない」が 22.0%、「まあまあ十分だと思う」が 20.4%となっています。

前回調査と比較して、母親は「十分だと思う」が減少、ほかの項目は増加しています。

父親は、ほぼ横ばいとなっています。

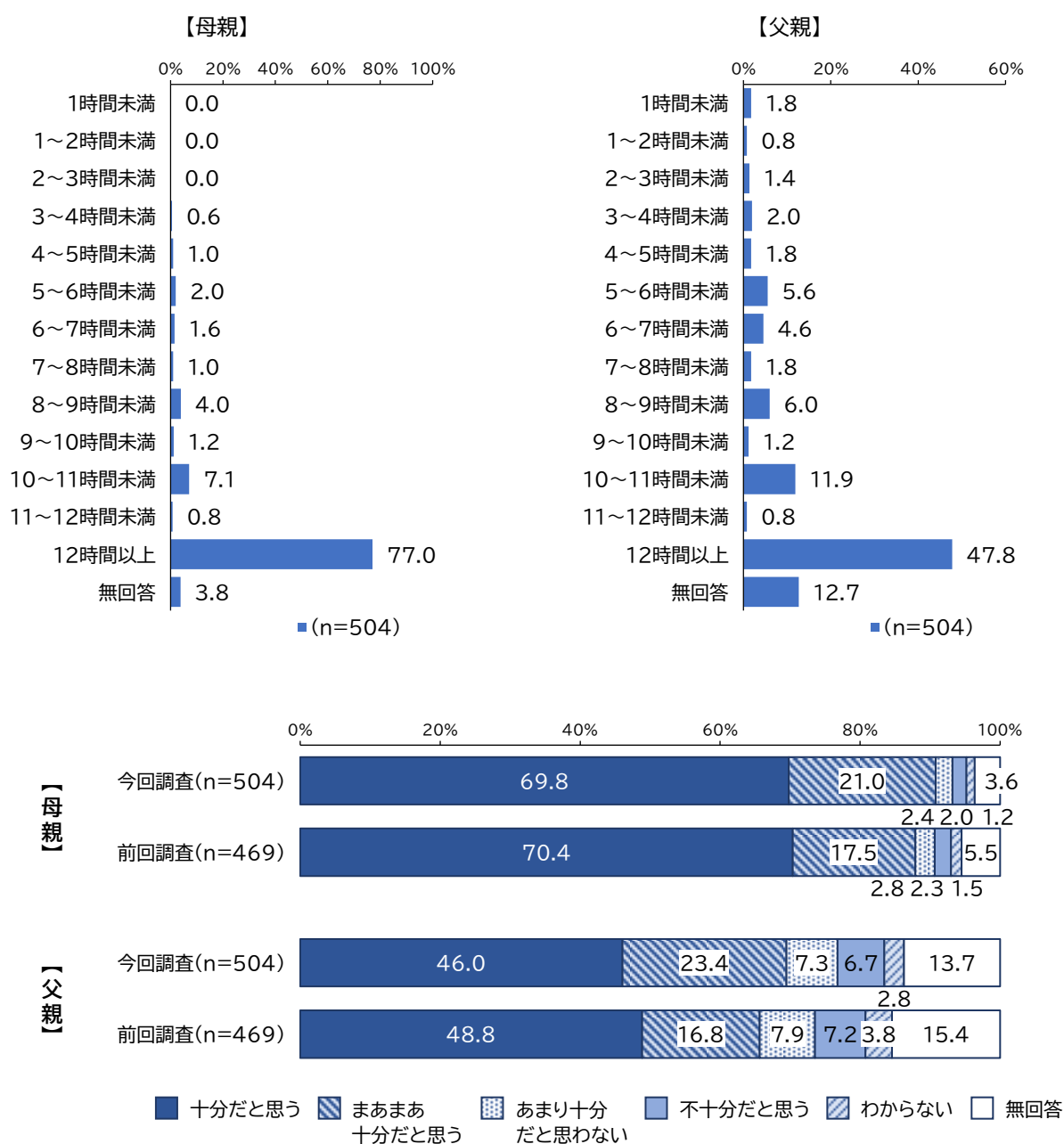


■ 休日 子どもと一緒に過ごす時間

母親は、「12 時間以上」が 77.0%で最も高く、次いで「10～11 時間未満」が 7.1%、「8～9 時間未満」が 4.0%となっており、一緒に過ごす時間の十分さについては、「十分だと思う」が 69.8%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 21.0%、「あまり十分だと思わない」が 2.4%、「不十分だと思う」が 2.0%、「わからない」が 1.2%となっています。

父親は、「12 時間以上」が 47.8%で最も高く、次いで「10～11 時間未満」が 11.9%、「8～9 時間未満」が 6.0%、「5～6 時間未満」が 5.6%となっており、一緒に過ごす時間の十分さについては、「十分だと思う」が 46.0%で最も高く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 23.4%、「あまり十分だと思わない」が 7.3%、「不十分だと思う」が 6.7%、「わからない」が 2.8%となっています。

前回調査と比較して、母親はほぼ横ばいとなっています。父親は、「まあまあ十分だと思う」が増加、ほかの項目は減少しています。

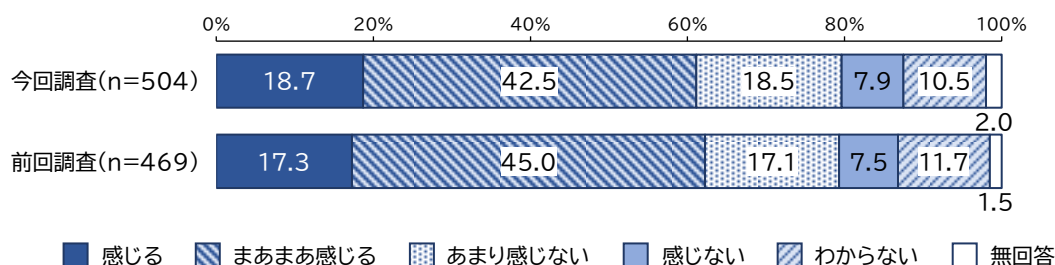


(2)家庭において仕事と生活の調和が図られていると感じるか

問 19 あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。
あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「まあまあ感じる」が42.5%で最も高く、次いで「感じる」が18.7%、「あまり感じない」が18.5%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



(3)配偶者との家事・育児分担に対する満足度

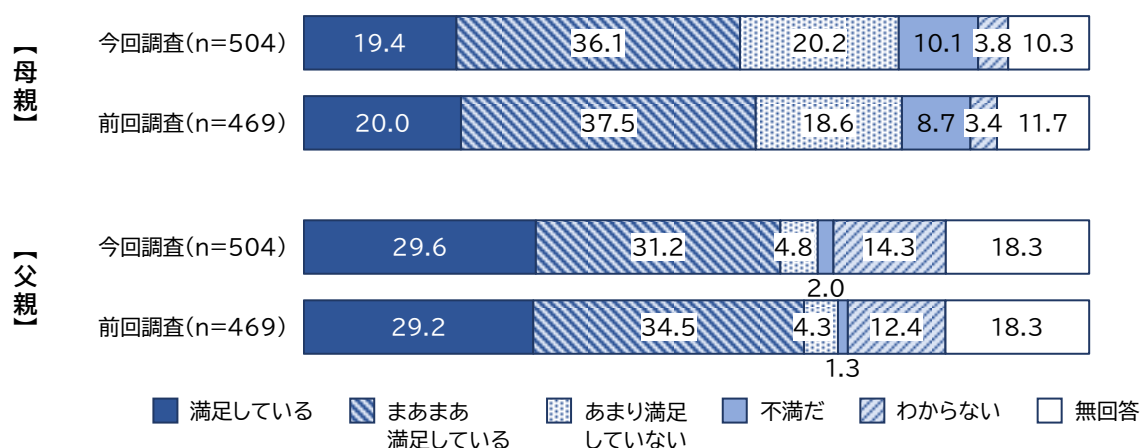
配偶者がいらっしゃる方におうかがいします。

問 20 配偶者との家事・育児分担に満足していますか。
それぞれについて、あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

母親は父親に対して、「まあまあ満足している」が 36.1%で最も高く、次いで「あまり満足していない」が20.2%、「満足している」が19.4%となっています。

父親は母親に対して、「まあまあ満足している」が31.2%で最も高く、次いで「満足している」が29.6%、「わからない」が14.3%となっています。

前回調査と比較して、母親、父親ともに、ほぼ横ばいとなっています。



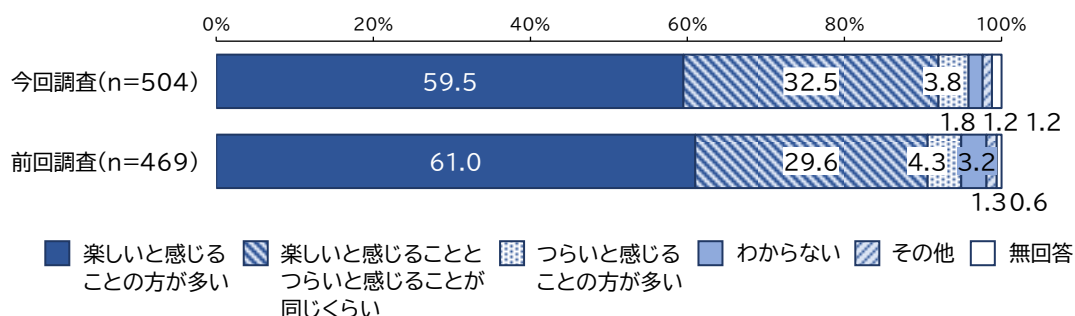
5. その他

(1)子育て肯定感(子育てを楽しんでいると感じるか)

問 21 ご自身にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「楽しいと感じることの方が多い」が 59.5%で最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 32.5%、「つらいと感じることの方が多い」が 3.8%、「わからない」が 1.8%、「その他」が 1.2%となっています。

前回調査と比較して、ほぼ横ばいとなっています。



(2)子育てに対する地域の支え(子育てが地域の人に支えられていると感じるか)

問 22 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべてを選び、記入してください。

「感じる」が 64.1%、「感じない」が 33.1%となっています。

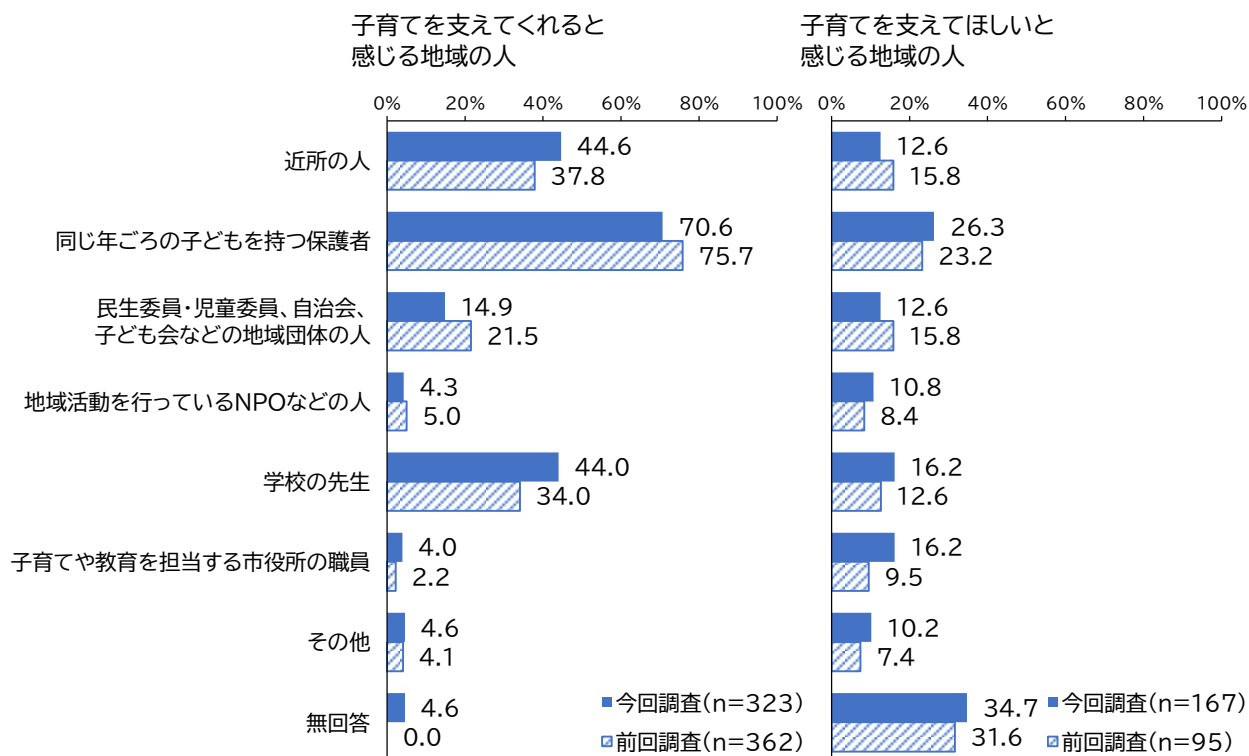
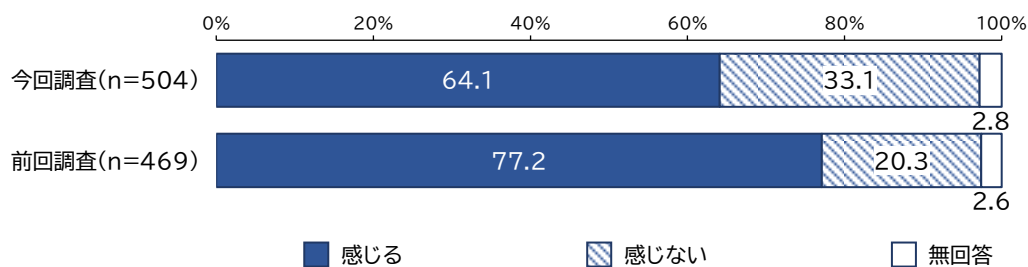
子育てを支えてくれると感じる地域の方は、「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」が 70.6%で最も高く、次いで「近所の人」が 44.6%、「学校の先生」が 44.0%となっています。

子育てを支えてほしいと感じる地域の方は、「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」が 26.3%で最も高く、次いで「学校の先生」と「子育てや教育を担当する市役所の職員」がともに 16.2%、「近所の人」と「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」がともに 12.6%、「地域活動を行っているNPOなどの人」が 10.8%、「その他」が 10.2%となっています。

前回調査と比較して、「感じる」が減少、「感じない」が増加しています。

子育てを支えてくれると感じる地域の方は、「同じ年ごろの子どもを持つ保護者」、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」、「地域活動を行っているNPOなどの人」が減少、「近所の人」、学校の先生、「子育てや教育を担当する市役所の職員」が増加しています。

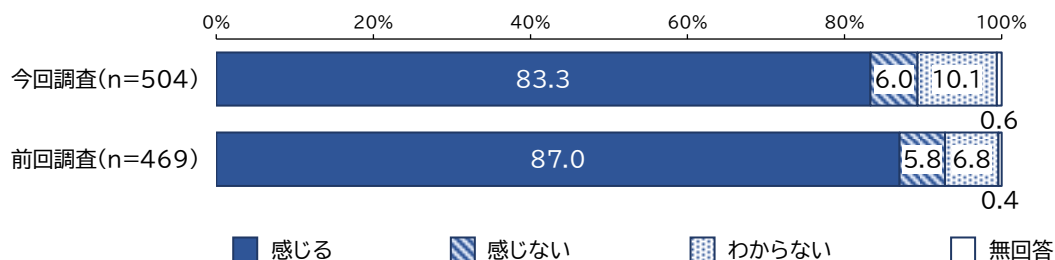
子育てを支えてほしいと感じる地域の方は、「近所の人」、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が減少、その他の項目は増加しています。



(3)子どもの食生活の状況(子どもが健康的な食生活を身につけていると感じるか)

問 23 決まった時間に食事するなど、お子さんは健康的な食生活を身につけていると感じますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

「感じる」が83.3%で最も高く、次いで「わからない」が10.1%、「感じない」が6.0%となっています。
前回調査と比較して、「感じる」が減少しています。

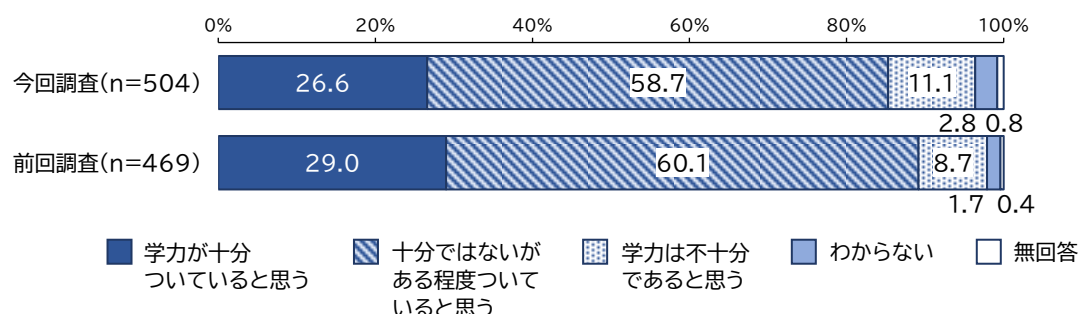


(4)子どもの学力に対する考え

問 24 お子さんの学力について、どのようにお考えですか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「十分ではないがある程度ついていていると思う」が 58.7%で最も高く、次いで「学力が十分ついていていると思う」が 26.6%、「学力は不十分であると思う」が 11.1%となっています。

前回調査と比較して、「学力が十分ついていていると思う」、「十分ではないがある程度ついていていると思う」が減少、「学力は不十分であると思う」が増加しています。

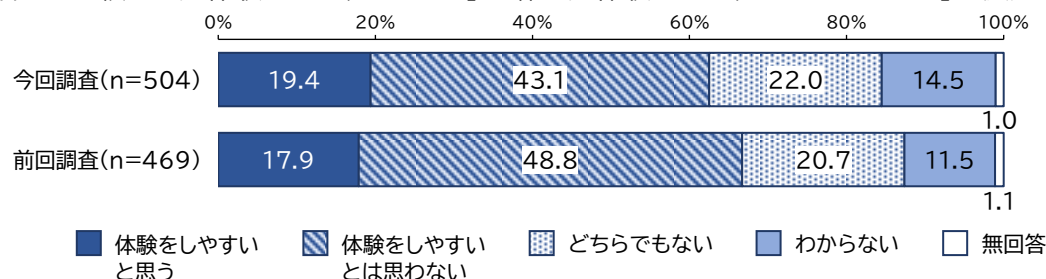


(5)地域が子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるか

問 25 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「体験をしやすいとは思わない」が 43.1%で最も高く、次いで「どちらでもない」が 22.0%、「体験をしやすいと思う」が 19.4%、「わからない」が 14.5%となっています。

前回調査と比較して、「体験をしやすいと思う」が増加、「体験をしやすいとは思わない」が減少しています。



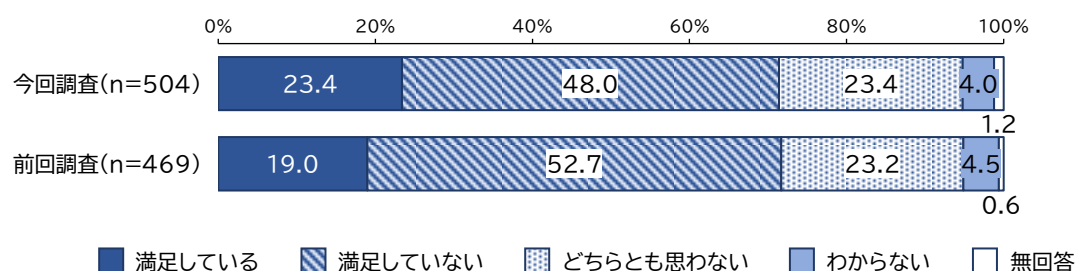
(6)地域における子どもの遊び場に関する満足度

問 26 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。

あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「満足していない」が 48.0%で最も高く、次いで「満足している」と「どちらとも思わない」がともに 23.4%となっています。

前回調査と比較して、「満足している」が増加、「満足していない」が減少しています。

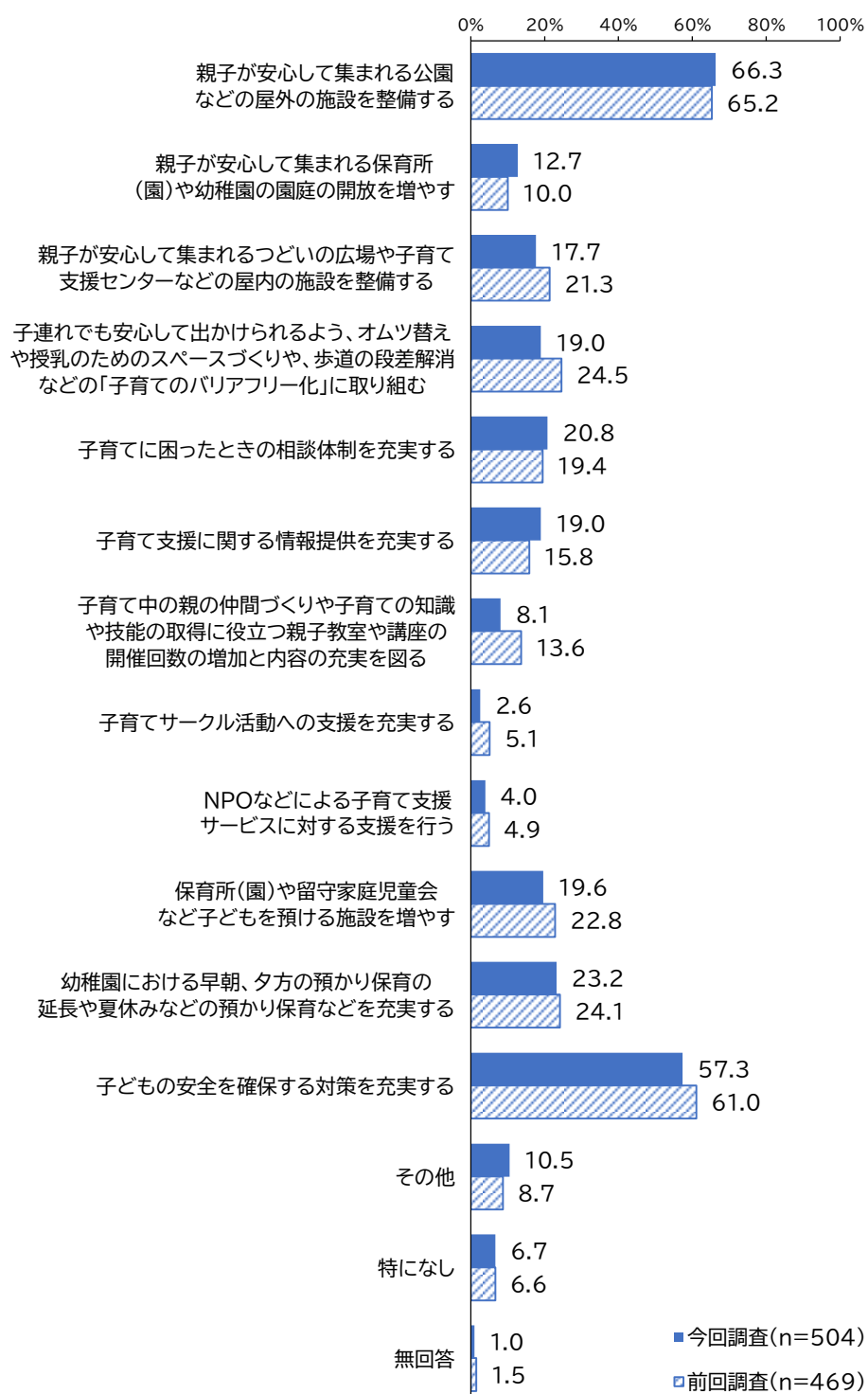


(7)充実してほしい子育て支援サービス

問 27 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が 66.3%で最も高く、次いで「子どもの安全を確保する対策を充実する」が 57.3%となっています。

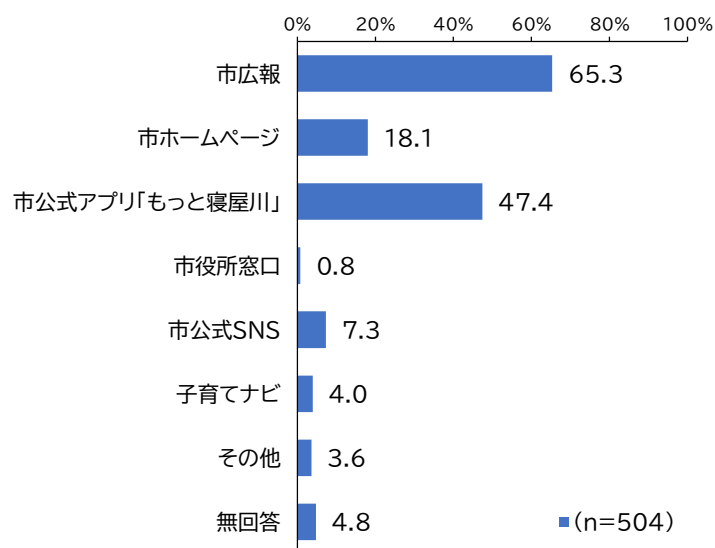
前回調査と比較して、「親子が安心して集まれる保育所(園)や幼稚園の園庭の開放を増やす」、「子育てに困った時の相談体制を充実する」、「子育て支援に関する情報提供を充実する」が増加、ほかの項目では減少しています。



(8)子育て支援サービスに関する情報の入手方法

問 28 あなたは、寝屋川市の子育て支援サービスに関する情報をどのように入手していますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください

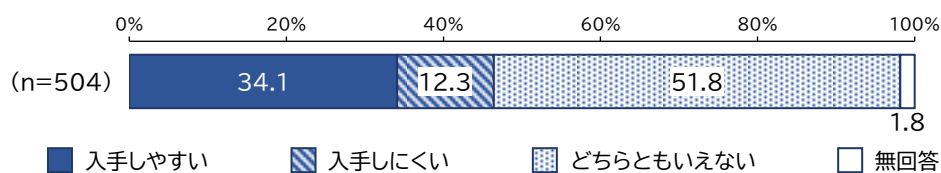
「市広報」が 65.3%で最も高く、次いで「市公式アプリ『もっと寝屋川』」が 47.4%、「市ホームページ」が 18.1%となっています。



(9)子育て支援サービスに関する情報の入手しやすさ

問 29 寝屋川市の子育て支援サービスの情報は、入手しやすいと感じますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

「どちらともいえない」が 51.8%で最も高く、次いで「入手しやすい」が 34.1%、「入手しにくい」が 12.3%となっています。

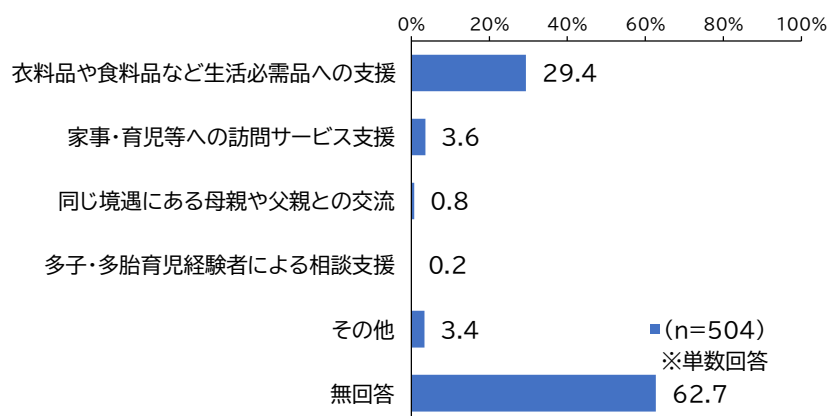


(10)子育ての負担を軽減するのに有効だと思われる支援やサービス(子どもが3人以上または多胎の人)

封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎(双子や三つ子)のお子さんがいる方におうかがいします。

問 30 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。もっとも有効だと思われる番号に○をつけてください。

「衣料品や食料品など生活必需品への支援」が29.4%で最も高く、次いで「家事・育児等への訪問サービス支援」が3.6%、「その他」が3.4%、「同じ境遇にある母親や父親との交流」が0.8%、「多子・多胎育児経験者による相談支援」が0.2%となっています。



**第 3 期寝屋川市子ども・子育て支援事業計画
作成に係るニーズ調査
【結果報告書】**

令和 6 年 3 月

発行：寝屋川市 こども部こどもを守る課
〒572-8533 大阪府寝屋川市池田西町 28 番 22 号
電話：072-838-0134 F A X：072-839-6767